

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2021年8月26日提出
【発行者名】	三井住友D Sアセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 猿田 隆
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門一丁目17番1号
【事務連絡者氏名】	土屋 裕子
【電話番号】	03-6205-1649
【届出の対象とした募集(売出)内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド
【届出の対象とした募集(売出)内国投資 信託受益証券の金額】	5,000億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

第一部【証券情報】

（１）【ファンドの名称】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド
以下「当ファンド」といいます。

（２）【内国投資信託受益証券の形態等】

追加型証券投資信託の受益権です。

*ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「（11）振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社である三井住友D Sアセットマネジメント株式会社は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。

当初元本は1口当たり1円です。委託会社の依頼により、信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。

（３）【発行（売出）価額の総額】

5,000億円を上限とします。

（４）【発行（売出）価格】

取得申込受付日の基準価額となります。

ただし、累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は、各計算期末の基準価額となります。

「基準価額」とは、信託財産の純資産総額を計算日における受益権口数で除した価額をいいます（基準価額は、便宜上1万口単位で表示される場合があります。）。

基準価額は、組入有価証券の値動き等により日々変動します。

基準価額は、販売会社または委託会社にお問い合わせいただけるほか、原則として翌日付の日本経済新聞朝刊の証券欄「オープン基準価格」の紙面に、「DC積N日株」として掲載されます。

委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	コールセンター	ホームページ
三井住友D Sアセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	https://www.smd-am.co.jp

お問い合わせは、午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）までとさせていただきます。

（５）【申込手数料】

ありません。

（６）【申込単位】

お申込単位の詳細は、お申込みの販売会社にお問い合わせください。

(7) 【申込期間】

2021年8月27日から2022年2月24日まで

申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

(8) 【申込取扱場所】

販売会社において申込みを取り扱います。なお、委託会社においても申込みを取り扱いますので、委託会社は販売会社としての役割も有します。

販売会社の詳細につきましては、前記「(4) 発行(売出) 価格」に記載の委託会社にお問い合わせください。

(9) 【払込期日】

取得申込者は、申込金額(取得申込受付日の基準価額 × 申込口数) を、販売会社の指定の期日までに、指定の方法でお支払いください。

各取得申込みにかかる発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

(10) 【払込取扱場所】

販売会社において払込みを取り扱います。(販売会社は前記「(4) 発行(売出) 価格」に記載の委託会社にお問い合わせください。)

(11) 【振替機関に関する事項】

当ファンドの振替機関は下記の通りです。

株式会社証券保管振替機構

(12) 【その他】

イ 申込証拠金
ありません。

ロ 日本以外の地域における募集
ありません。

ハ クーリング・オフ制度(金融商品取引法第37条の6) の適用
ありません。

ニ 振替受益権について

ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、ファンドの振替機関の振替業にかかる業務規程等の規則に従って取り扱われるものとし、ファンドの分配金、償還金、換金代金は、社振法および当該振替機関の業務規程その他の規則に従って支払われます。

(参考：投資信託振替制度)

・ファンドの受益権の発生、消滅、移転をコンピュータシステムにて管理するもので、ファンド

の設定、解約、償還等がコンピュータシステム上の帳簿(「振替口座簿」といいます。)への記載・記録によって行われます。

- ・受益証券は発行されませんので、盗難や紛失のリスクが削減されます(原則として受益証券を保有することはできません。)
- ・ファンドの設定、解約等における決済リスクが削減されます。
- ・振替口座簿に記録されますので、受益権の所在が明確になります。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

- イ 当ファンドは、国内株式インデックス・マザーファンド（B号）（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として東京証券取引所第1部に上場している株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
- ロ TOPIX（東証株価指数、配当込み）をベンチマークとして運用を行います。
詳細については、後述の「2 投資方針」をご参照ください。
- ハ 委託会社は、受託会社と合意の上、金1,000億円を限度として信託金を追加することができます。この限度額は、委託会社、受託会社の合意により変更できます。
- ニ 当ファンドが該当する商品分類、属性区分は次の通りです。

(イ) 当ファンドが該当する商品分類

項目	該当する商品分類	内容
単位型・追加型	追加型投信	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいいます。
投資対象地域	国内	目論見書または信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資対象資産 (収益の源泉)	株式	目論見書または信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
補足分類	インデックス型	目論見書または信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいいます。

(ロ) 当ファンドが該当する属性区分

項目	該当する属性区分	内容
投資対象資産	その他資産（投資信託証券（株式一般））	目論見書または信託約款において、主として投資信託証券に投資する旨の記載があるものをいいます。「投資信託証券」以下のカッコ内は投資信託証券の先の実質投資対象について記載していません。なお、組み入れる資産そのものは投資信託証券ですが、投資信託証券の先の実質投資対象は株式であり、ファンドの収益は株式市場の動向に左右されるものであるため、商品分類上の投資対象資産（収益の源泉）は「株式」となります。
決算頻度	年1回	目論見書または信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいいます。
投資対象地域	日本	目論見書または信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資形態	ファミリーファンド	目論見書または信託約款において、親投資信託（ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。）を投資対象として投資するものをいいます。

対象インデックス	TOPIX	目論見書または信託約款において、TOPIX（東証株価指数）の動きに連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいいます。
----------	-------	--

商品分類表

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	補足分類
単位型	国内	株式	インデックス型
	海外	債券	
		不動産投信	
追加型	内外	その他資産 () 資産複合	特殊型

(注) 当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

属性区分表

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	対象インデックス
株式	年1回	グローバル		
一般				
大型株	年2回	日本		日経225
中小型株	年4回	北米		
債券	年6回(隔月)	欧州	ファミリーファンド	
一般				
公債	年12回(毎月)	アジア		
社債				
その他債券	日々	オセアニア		TOPIX
クレジット属性 ()	その他	中南米		
不動産投信	()	アフリカ	ファンド・オブ・ファンズ	
その他資産 (投資信託証券(株式一般))		中近東(中東)		その他 ()
資産複合 ()		エマージング		
資産配分固定 型				
資産配分変更 型				

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

商品分類、属性区分は、一般社団法人投資信託協会「商品分類に関する指針」に基づき記載しています。商品分類、属性区分の全体的な定義等は一般社団法人投資信託協会のホームページ（<https://www.toushin.or.jp/>）をご覧ください。

（２）【ファンドの沿革】

2011年12月9日	信託契約締結、設定、運用開始。
2017年9月21日	「三井住友・DC日本株式インデックスファンドS」から「三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド」に名称を変更。

（３）【ファンドの仕組み】

イ 当ファンドの関係法人とその役割

（イ）委託会社 「三井住友D Sアセットマネジメント株式会社」

証券投資信託契約に基づき、信託財産の運用指図、投資信託説明書（目論見書）および運用報告書の作成等を行います。

（ロ）受託会社 「三井住友信託銀行株式会社」

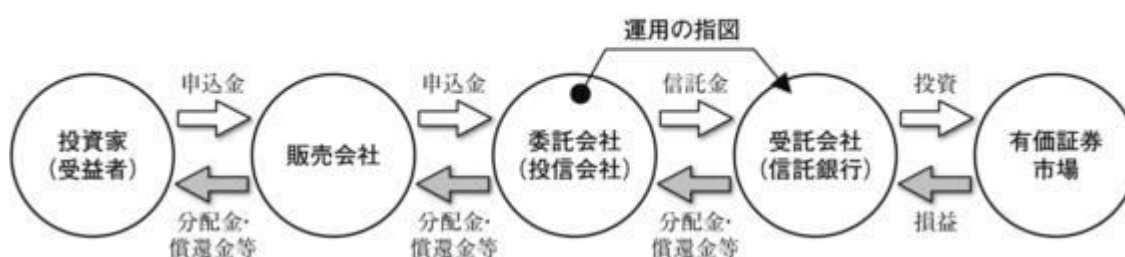
証券投資信託契約に基づき、信託財産の保管・管理・計算等を行います。なお、信託事務の一部につき、株式会社日本カストディ銀行に委託することがあります。また、外国における資産の保管は、その業務を行うに十分な能力を有すると認められる外国の金融機関が行う場合があります。

（ハ）販売会社

委託会社との間で締結される販売契約（名称の如何を問いません。）に基づき、当ファンドの募集・販売の取扱い、投資信託説明書（目論見書）の提供、受益者からの一部解約実行請求の受付、受益者への収益分配金、一部解約金および償還金の支払事務等を行います。

委託会社は販売会社としての役割も有します。

運営の仕組み



ロ 委託会社の概況

（イ）資本金の額

20億円（2021年6月30日現在）

（ロ）会社の沿革

1985年7月15日	三生投資顧問株式会社設立
1987年2月20日	証券投資顧問業の登録
1987年6月10日	投資一任契約にかかる業務の認可
1999年1月1日	三井生命保険相互会社の特別勘定運用部門と統合

- 1999年2月5日 三生投資顧問株式会社から三井生命グローバルアセットマネジメント株式会社へ商号変更
- 2000年1月27日 証券投資信託委託業の認可取得
- 2002年12月1日 住友ライフ・インベストメント株式会社、スミセイ グローバル投信株式会社、三井住友海上アセットマネジメント株式会社およびさくら投信投資顧問株式会社と合併し、三井住友アセットマネジメント株式会社に商号変更
- 2013年4月1日 トヨタアセットマネジメント株式会社と合併
- 2019年4月1日 大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、三井住友D Sアセットマネジメント株式会社に商号変更

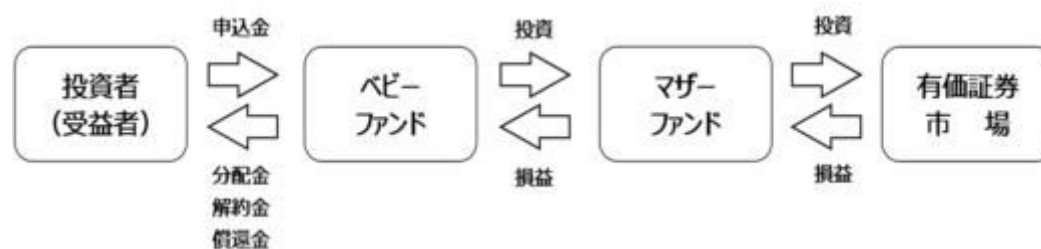
(八) 大株主の状況

(2021年6月30日現在)

名称	住所	所有株式数 (株)	比率 (%)
株式会社三井住友フィナンシャルグループ	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号	16,977,897	50.1
株式会社大和証券グループ本社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号	7,946,406	23.5
三井住友海上火災保険株式会社	東京都千代田区神田駿河台三丁目9番地	5,080,509	15.0
住友生命保険相互会社	大阪府大阪市中央区城見一丁目4番35号	3,528,000	10.4
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	337,248	1.0

八 ファンドの運用形態（ファミリーファンド方式による運用）

「ファミリーファンド方式」とは、複数のファンドを合同運用する仕組みで、受益者の資金をまとめて「ベビーファンド」とし、「ベビーファンド」の資金の全部または一部を「マザーファンド」に投資することにより、実質的な運用は「マザーファンド」において行う仕組みです。



2 【投資方針】

(1) 【投資方針】

イ 基本方針

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として東京証券取引所第1部に上場している株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

ロ 投資態度

(イ) マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として東京証券取引所第1部に上場している株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指し

て運用を行います。

- (ロ) マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。
- (ハ) 株式以外の資産（他の投資信託受益証券を通じて投資する場合は、当該他の投資信託の信託財産に属する株式以外の資産のうち、この投資信託の信託財産に属するとみなした部分を含みません。）への投資割合は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
- (ニ) 株価指数先物取引等を含む株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。
- (ホ) 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの特色

1 マザーファンドへの投資を通じて、主として東京証券取引所第1部に上場している株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

- 東証1部銘柄の中から、原則として投資不適格銘柄および低流動性銘柄を除外した上で、マルチファクターモデルを活用した最適化法により、推定トラッキングエラーの低減のみならず制約条件を加えることで、実績トラッキングエラーを抑えることを目指してポートフォリオを構築します。
- TOPIX（東証株価指数、配当込み）との連動性を随時チェックし、必要に応じてマルチファクターモデルを使用してポートフォリオのリバランスを行います。



TOPIXとは

東京証券取引所第1部に上場しているすべての銘柄（内国普通株式）の時価総額を指数化し株式市場の動向を捉えようとするものであり、東京証券取引所が算出、公表を行っています。

TOPIXは、東京証券取引所の知的財産で、この指数の算出、数値の公表、利用などこの指数に関するすべての権利は東京証券取引所が有します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

2 株価指数先物取引等を含む株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。

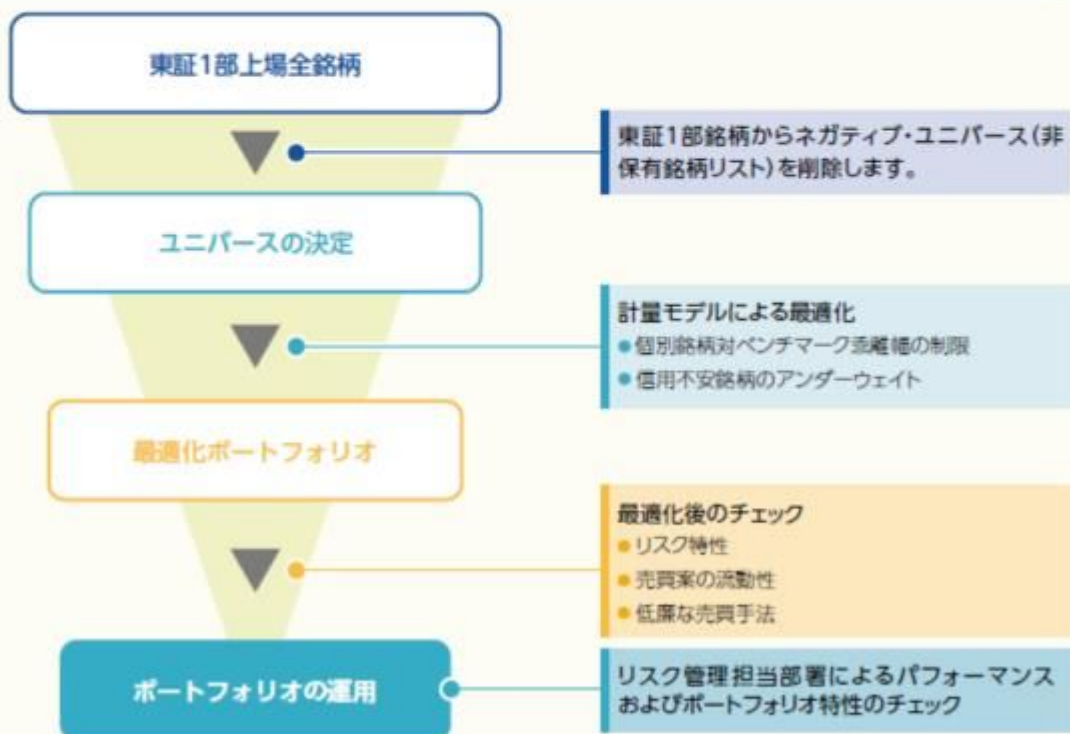
※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドのしくみ

■ファミリーファンド方式を採用し、マザーファンドの組入れを通じて、実際の運用を行います。



運用プロセス



最適化(法)とは

計量モデル等に基づいて、インデックスとの連動性を保てるようにインデックス構成銘柄の一部を抽出してポートフォリオを構築する方法です。

※上記の運用プロセスは今後変更される場合があります。

(2) 【投資対象】

イ 投資対象とする資産の種類

当ファンドにおいて投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

(イ) 次に掲げる特定資産（投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項の「特定資産」をいいます。以下同じ。）

1. 有価証券
2. デリバティブ取引にかかる権利
3. 約束手形
4. 金銭債権

(口) 特定資産以外の資産で、以下に掲げる資産

1. 為替手形

ロ 投資対象とする有価証券

委託会社は、信託金を、主として、マザーファンド受益証券または次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

1. 株券または新株引受権証書

2. 国債証券

3. 地方債証券

4. 特別の法律により法人の発行する債券

5. 社債券(新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券(以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。))の新株引受権証券を除きます。)

6. 特定目的会社にかかる特定社債券(金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。)

7. 特別の法律により設立された法人の発行する出資証券(金融商品取引法第2条第1項第6号で定めるものをいいます。)

8. 協同組織金融機関にかかる優先出資証券(金融商品取引法第2条第1項第7号で定めるものをいいます。)

9. 特定目的会社にかかる優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券(金融商品取引法第2条第1項第8号で定めるものをいいます。)

10. コマーシャル・ペーパー

11. 新株引受権証券(分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。))および新株予約権証券

12. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの

13. 投資信託または外国投資信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。)

14. 投資証券もしくは投資法人債券または外国投資証券(金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。)

15. 外国貸付債権信託受益証券(金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。)

16. オプションを表示する証券または証書(金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券にかかるものに限ります。)

17. 預託証書(金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。)

18. 外国法人が発行する譲渡性預金証書

19. 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。)

20. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの

21. 外国の者に対する権利で前号の有価証券の性質を有するもの

なお、第1号の証券または証書、第12号ならびに第17号の証券または証書のうち第1号の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、第2号から第6号までの証券および第12号ならびに第17号の証券または証書のうち第2号から第6号までの証券の性質を有するもの、および第14号の証券のうち投資法人債券を以下「公社債」といい、第13号の証券および第14号の証券(ただし、投資法人債券を除きます。)を以下「投資信託証券」といいます。

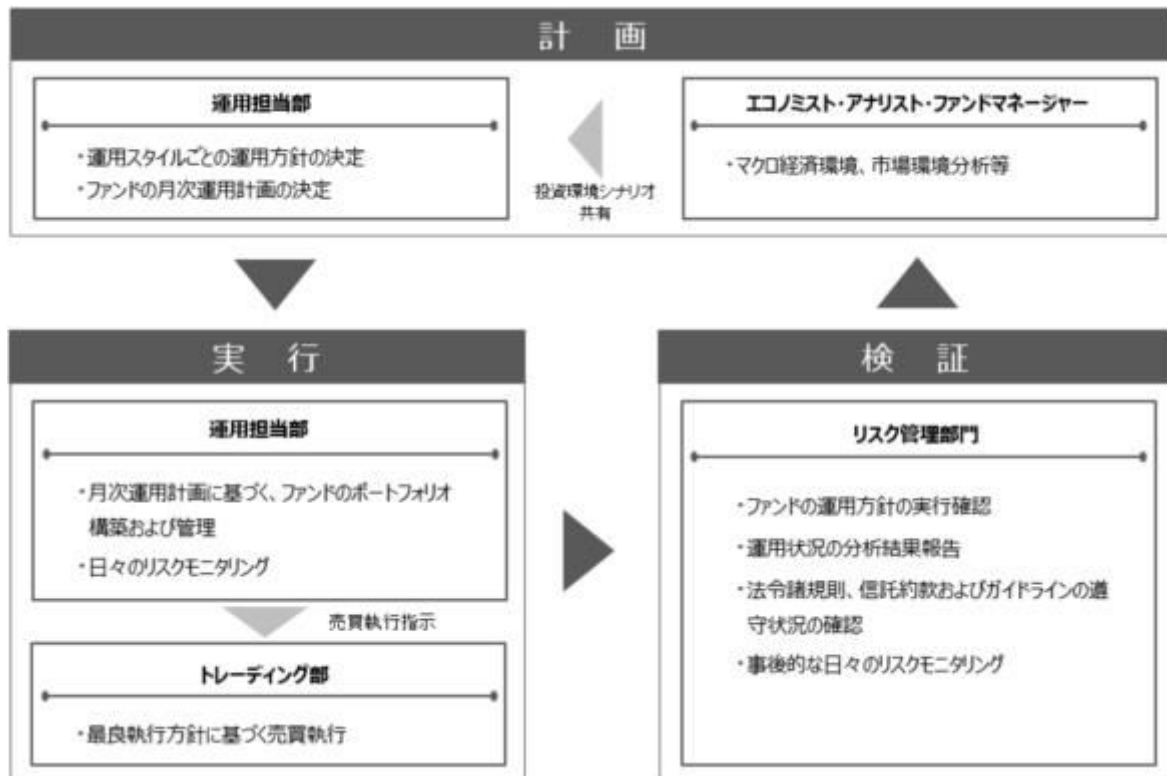
ハ 投資対象とする金融商品

委託会社は、信託金を、上記ロに掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形
5. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
6. 外国の者に対する権利で前号の権利の性質を有するもの

（3）【運用体制】

イ ファンドの運用体制



リスク管理部門の人員数は、約50名です。

ファンドの運用体制は、委託会社の組織変更等により、変更されることがあります。

ロ 委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く）に対する管理体制

ファンドの受託会社に対しては、信託財産の日常の管理業務（保管・管理・計算等）を通じて、信託事務の正確性・迅速性の確認を行い、問題がある場合は適宜改善を求めています。

（4）【分配方針】

年1回（原則として毎年11月30日。ただし、休業日の場合は翌営業日。）決算を行い、原則として以下の方針に基づき分配金額を決定します。

- イ 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。
- ロ 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ハ 留保益の運用については特に制限を定めず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を

行います。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

（５）【投資制限】

ファンドの信託約款に基づく主要な投資制限

イ 株式への実質投資割合には制限を設けません。

実質投資割合とは、当ファンドが保有するある種類の資産の評価額が当ファンドの純資産総額に占める比率（「組入比率」といいます。）と、当該同種類の資産のマザーファンドにおける組入比率に当該マザーファンド受益証券の当ファンドにおける組入比率を乗じて得た率を合計したものをいいます（以下同じ。）。

ロ 外貨建資産への投資は行いません。

ハ 投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。

ニ 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10％、合計で20％以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

ホ デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）は、価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

ファンドの信託約款に基づくその他の投資制限

イ 投資する株式等の範囲

（イ）委託会社が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、取引所に上場している株式の発行会社の発行するもの、取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。

（ロ）上記（イ）にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録することが確認できるものについては委託会社が投資することを指図することができるものとします。

ロ 信用取引の指図

（イ）委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、株券の引渡または買戻しにより行うことの指図をすることができるものとします。

（ロ）信用取引の指図は、当該売付けにかかる建玉の時価総額とマザーファンドの信託財産に属する当該売付けにかかる建玉の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。

（ハ）上記（ロ）において信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める当該売付けにかかる建玉の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

（ニ）信託財産の一部解約等の事由により、上記（ロ）の売付けにかかる建玉の時価総額の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する売付けの一部を決済するための指図をするものとします。

ハ 先物取引等の指図

（イ）委託会社は、日本の取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号

口に掲げるものをいいます。)および有価証券オプション取引(金融商品取引法第28条第8項第3号八に掲げるものをいいます。)ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めて取り扱うものとします(以下同じ。)

- (ロ) 委託会社は、日本の取引所における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

ニ スワップ取引の指図

- (イ) 委託会社は、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引(以下「スワップ取引」といいます。)を行うことの指図をすることができます。
- (ロ) スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- (ハ) スワップ取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の合計額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかに、その超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。
- (ニ) スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額により行うものとします。
- (ホ) 委託会社は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

ホ 金利先渡取引の指図

- (イ) 委託会社は、金利先渡取引を行うことの指図をすることができます。
- (ロ) 金利先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- (ハ) 金利先渡取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかる金利先渡取引の想定元本の合計額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、金利先渡取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかに、その超える額に相当する金利先渡取引の一部の解約を指図するものとします。
- (ニ) 金利先渡取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額により行うものとします。
- (ホ) 委託会社は、金利先渡取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- (ヘ) 「金利先渡取引」とは、当事者間において、あらかじめ将来の特定の日(以下「決済日」といいます。)における決済日から一定の期間を経過した日(以下「満期日」といいます。)までの期間にかかる国内または海外において代表的利率として公表される預金契約または金銭の貸借契約に基づく債権の利率(以下「指標利率」といいます。)の数値を取り決め、その取決めにかかる数値と決済日における当該指標利率の現実の数値との差にあらかじめ元本として定めた金額および当事者間で約定した日数を基準とした数値を乗じた額を決済日における当該指標利率の現実の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭の授受を約する取引をいいます。

ヘ 有価証券の貸付けの指図

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の各号の範囲内で貸し付けることの指図をすることができます。
1. 株式の貸付けは、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
 2. 公社債の貸付けは、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保

有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。

- (ロ) 上記(イ)に定める限度額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- (ハ) 委託会社は、有価証券の貸付けにあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

ト 有価証券の空売りの指図

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産において有しない有価証券または借り入れた有価証券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、売り付けた有価証券の引渡しまたは買戻しにより行うことの指図をすることができます。
- (ロ) 上記(イ)の売付けの指図は、当該売付けにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えない範囲で行うものとします。
- (ハ) 信託財産の一部解約等の事由により、上記(ロ)の売付けにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する売付けの一部を決済するための指図をするものとします。

チ 有価証券の借入れの指図

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、有価証券の借入れの指図をすることができます。なお、当該有価証券の借入れを行うにあたり担保の提供が必要と認めるときは、担保の提供の指図をするものとします。
- (ロ) 上記(イ)の指図は、当該借入れにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えない範囲で行うものとします。
- (ハ) 信託財産の一部解約等の事由により、上記(ロ)の借入れにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する借り入れた有価証券の一部を返還するための指図をするものとします。
- (ニ) 借入れにかかる品借料は、信託財産中から支弁します。

リ 資金の借入れ

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て(一部解約に伴う支払資金の手当てのために借り入れた資金の返済を含みます。)を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金の借入れ(コール市場を通じる場合を含みます。)の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
- (ロ) 一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、有価証券等の売却代金、解約代金または償還金の入金日までに限るものとし、資金借入額は、次の各号に掲げる要件を満たす範囲内の額とします。
 1. 一部解約金の支払資金の手当てのために行った有価証券等の売却等による受取りの確定している資金の額の範囲内
 2. 一部解約金支払日の前営業日において確定した当該支払日における支払資金の不足額の範囲内
 3. 借入れ指図を行う日における信託財産の純資産総額の10%以内
- (ハ) 収益分配金の再投資にかかる借入期間は信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
- (ニ) 借入金の利息は、信託財産中から支弁します。

ヌ デリバティブ取引等にかかる投資制限

委託会社は、デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。

法令に基づく投資制限

イ 同一法人の発行する株式への投資制限(投資信託及び投資法人に関する法律第9条)

委託会社は、同一の法人の発行する株式を、その運用の指図を行うすべての委託者指図型投資信

託につき、信託財産として有する当該株式にかかる議決権の総数(株主総会において決議をすることができる事項の全部につき議決権を行使することができない株式についての議決権を除き、会社法第879条第3項の規定により議決権を有するものとみなされる株式についての議決権を含みます。)が、当該株式にかかる議決権の総数に100分の50を乗じて得た数を超えることとなる場合においては、信託財産をもって当該株式を取得することを受託会社に指図することが禁じられています。

ロ デリバティブ取引にかかる投資制限(金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号)

委託会社は、信託財産に関し、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動その他の理由により発生し得る危険に対応する額としてあらかじめ委託会社が定めた合理的な方法により算出した額が当該信託財産の純資産額を超えることとなる場合において、デリバティブ取引(新株予約権証券またはオプションを表示する証券もしくは証書にかかる取引および選択権付債券売買を含みます。)を行い、または継続することを受託会社に指図しないものとします。

ハ 信用リスク集中回避のための投資制限(金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2)

委託会社は、運用財産に関し、信用リスク(保有する有価証券その他の資産について取引の相手方の債務不履行その他の理由により発生し得る危険をいいます。)を適正に管理する方法としてあらかじめ委託会社が定めた合理的な方法に反することとなる取引を行うことを受託会社に指図しないものとします。

(参考情報：国内株式インデックス・マザーファンド(B号)の投資方針等)

(1) 投資方針等

イ 基本方針

主として日本の株式に投資し、TOPIX(東証株価指数、配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

ロ 投資態度

(イ) 主として東京証券取引所第1部に上場している株式に投資を行い、TOPIX(東証株価指数、配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

(ロ) 株価指数先物取引等を含む株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。ただし、資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(ハ) 株式以外の資産への投資割合は、原則として信託財産総額の50%以下とします。

(2) 投資対象

イ 投資対象とする資産の種類

前記「2 投資方針 (2) 投資対象 イ 投資対象とする資産の種類」において記載したベビーファンドが投資対象とする資産の種類に同じです。

ロ 投資対象とする有価証券

委託会社は、信託金を、主として次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

1. 株券または新株引受権証書

2. 国債証券

3. 特別の法律により法人の発行する債券

4. コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等

5. 投資信託または外国投資信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。)

6. 外国法人が発行する譲渡性預金証書

7. 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の

受益証券に限ります。）

八 投資対象とする金融商品

前記「2 投資方針 (2) 投資対象 八 投資対象とする金融商品」において記載したベビーフンドが投資対象とする金融商品の各号のうち、第1号から第4号に掲げるものに投資します。

(3) 投資制限

イ ファンドの信託約款に基づく主要な投資制限

(イ) 外貨建資産への投資は行いません。

(ロ) 株式への投資割合には制限を設けません。

(ハ) 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

(ニ) デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）は、価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

3【投資リスク】

イ ファンドのもつリスクの特性

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。

投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。

当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

(イ) 株式市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況、これらに対する外部的評価の変化等によって変動し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。特に、企業が倒産や大幅な業績悪化に陥った場合、当該企業の株式の価値が大きく下落し、基準価額が大きく下落する要因となります。

(ロ) 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。有価証券等の格付けが低い場合は、格付けの高い場合に比べてこうしたリスクがより高いものになると想定されます。

(ハ) 市場流動性リスク

ファンドの資金流出入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

(ニ) 対象インデックスの動きと連動しない要因

ファンドは、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いますが、以下の要因等により、対象インデックスの動きに連動しないことがあります。

・有価証券売買時のコスト、信託報酬やその他のファンド運営にかかる費用を負担すること

- ・追加設定・一部解約により組入有価証券の売買のタイミング差が生じること
- ・インデックス構成銘柄と組入有価証券との誤差が影響すること
- ・利用可能な指数先物と対象インデックスの動きに不一致が生じること

(ホ) ファミリーファンド方式にかかる留意点

当ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用するため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに追加設定・一部解約により資金の流出入が生じた場合、その結果として、当該マザーファンドにおいても組入有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。

(ヘ) 換金制限等に関する留意点

投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

(ト) 収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

□ 投資リスクの管理体制

委託会社では、運用部門から独立した組織を設置し、リスク管理部において信託約款等に定める各種投資制限・リスク指標のモニタリング等、コンプライアンス部において法令・諸規則等の遵守状況の確認等を行っています。当該モニタリングおよび確認結果等は、運用評価会議、リスク管理会議およびコンプライアンス会議に報告されます。

（参考情報）投資リスクの定量的比較

ファンドの年間騰落率および 分配金再投資基準価額の推移

各月末におけるファンドの1年間の騰落率と分配金再投資基準価額の推移を表示したものです。



※年間騰落率、分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものと仮定して計算したものです。
※分配実績がない場合は、分配金再投資基準価額は基準価額と同じです。

ファンドと他の代表的な 資産クラスとの騰落率の比較

ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて、各月末における1年間の騰落率の平均・最大・最小を比較したものです。



※ファンドの騰落率は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額をもとに計算したものと異なります。
※すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

各資産クラスの指数

日本株	TOPIX (配当込み) 株式会社東京証券取引所が算出、公表する指数で、東京証券取引所第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象としています。
先進国株	MSCIコクサイインデックス (グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI (国債) 野村證券株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国債	JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド (円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

4【手数料等及び税金】

(1)【申込手数料】

ありません。

(2) 【換金（解約）手数料】

解約手数料はありません。

(3) 【信託報酬等】

純資産総額に年0.176%（税抜き0.16%）の率を乗じて得た金額が、毎日信託財産の費用として計上され、ファンドの基準価額に反映されます。また、信託報酬は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日と各計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支弁するものとします。

信託報酬の実質的配分は以下の通りです。

< 信託報酬の配分（税抜き） >

支払先	料率	役務の内容
委託会社	年0.07%	ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価
販売会社	年0.07%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
受託会社	年0.02%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価

上記の配分には別途消費税等相当額がかかります。

委託会社が販売会社として募集の取扱い等をした部分については、販売会社配分相当額も委託会社が収受します。

(4) 【その他の手数料等】

- イ 信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、原則として、計算期間を通じて毎日、純資産総額に年0.0055%（税抜き0.005%）以内の率を乗じて得た金額が信託財産の費用として計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日と各計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支弁するものとします。監査費用は、将来、監査法人との契約等により変更となることがあります。
- ロ 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息は、信託財産中から支弁します。
- ハ 有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用、および外国における資産の保管等に要する費用等（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）は、信託財産中から支弁するものとします。

上記ロ、ハにかかる費用に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、実務上、その発生もしくは請求のつど、信託財産の費用として認識され、その時点の信託財産で負担することとなります。したがって、あらかじめ、その金額、上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。

上記(1)～(4)にかかる手数料等の合計額、その上限額、計算方法等は、手数料等に保有期間に応じて異なるものが含まれていたり、発生時・請求時に初めて具体的金額を認識するものがあつたりすることから、あらかじめ具体的に記載することはできません。

(5) 【課税上の取扱い】

イ 個別元本について

- (イ) 追加型株式投資信託について、受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料および当該申込手数料にかかる消費税等相当額は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。
- (ロ) 受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合には、各販売会社毎に個別元本の算出が行われます。また、同一販売会社であっても同一受益者の顧客口座が複数存在する場合や、「分配金受取りコース」と「分配金自動再投資コース」を併用するファンドの場合には、別々に個別元本の算出が行われることがあります。
- (ハ) 受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。（「元本払戻金（特別分配金）」については、下記の（収益分配金の課税について）を参照。）

ロ 一部解約時および償還時の課税について

個人の受益者については、一部解約時および償還時の譲渡益が課税対象となり、法人の受益者については、一部解約時および償還時の個別元本超過額が課税対象となります。

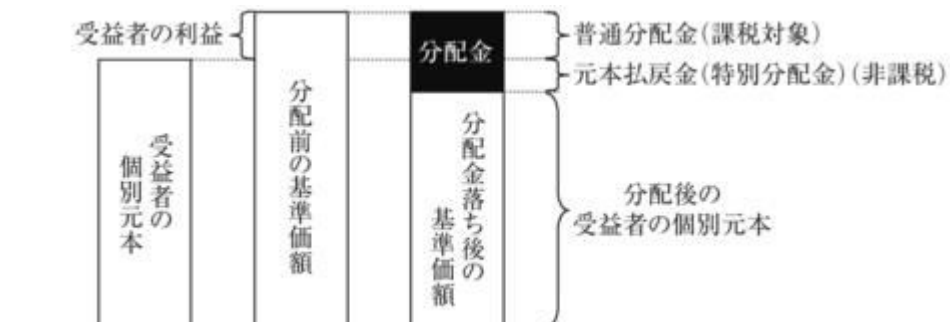
ハ 収益分配金の課税について

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。

収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。



収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。



上記の図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

二 個人、法人別の課税の取扱いについて

(イ) 個人の受益者に対する課税

・ 収益分配時

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。確定申告による総合課税または申告分離課税の選択も可能です。

・ 一部解約時および償還時

一部解約時および償還時の譲渡益については、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。ただし、特定口座（源泉徴収選択口座）の利用も可能です。

また、一部解約時および償還時の損失については、確定申告により、上場株式等（上場株式、公募株式投資信託、上場投資信託（ETF）、上場不動産投資信託（REIT）、公募公社債投資信託および特定公社債をいいます。以下同じ。）の譲渡益ならびに上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択したものに限り）および利子所得の金額との損益通算が可能です。

(ロ) 法人の受益者に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに一部解約時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（所得税のみ）の税率で源泉徴収されます。

当ファンドは、課税上は株式投資信託として取り扱われます。

公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA（ニーサ）」の適用対象です。また、当ファンドは、非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度「つみたてNISA（ニーサ）」の適用対象です。ただし、販売会社によっては当ファンドをNISA、ジュニアNISAおよびつみたてNISAでの取扱い対象としない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

なお、当ファンドは、配当控除の適用が可能です。益金不算入制度の適用はありません。

※ つみたてNISA、NISA、ジュニアNISAをご利用になる場合、各制度の違いにご留意ください。
また、販売会社での専用口座の開設等、一定の要件があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

	非課税累積投資契約に係る 少額投資非課税制度 つみたてNISA	少額投資非課税制度 NISA	未成年者少額投資 非課税制度 ジュニアNISA
対象となる 投資信託	一定の要件を満たした 公募株式投資信託 (新たに積立投資が必要)	公募株式投資信託 (新たに購入が必要)	
非課税対象	公募株式投資信託から生じる配当所得および譲渡所得		
利用対象と なる方	20歳以上の日本居住者 (専用口座が開設される年の1月1日現在)		0～19歳の日本居住者 (専用口座が開設される年の 1月1日現在)
非課税の期間	最長20年間 (投資期間は2042年まで)	最長5年間 (投資期間は2023年まで)	
利用できる 限度額	40万円/年 (最大800万円)	120万円/年 (最大600万円)	80万円/年 (最大400万円)
留意事項	つみたてNISA ↔ NISA 同一年において、つみたてNISAとNISAを併用した投資を行うことは できません。		

外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

受益者が確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会等の場合は、所得税および地方税がかかりません。なお、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運

用にかかる税制が適用されます。

上記「(5)課税上の取扱い」ほか税制に関する本書の記載は、2021年6月末現在の情報をもとに作成しています。税法の改正等により、変更されることがあります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家に確認されることをお勧めいたします。

5【運用状況】

(1)【投資状況】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

2021年 6月30日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
親投資信託受益証券	日本	53,592,323,407	100.02
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		8,207,631	0.02
合計(純資産総額)		53,584,115,776	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。以下同じ。

(2)【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

イ 主要投資銘柄

2021年 6月30日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	帳簿単価 (円)	帳簿価額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	国内株式インデックス・マザーファンド(B号)	16,646,163,506	2.9027	48,319,644,171	3.2195	53,592,323,407	100.02

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

ロ 種類別の投資比率

2021年 6月30日現在

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.02
合計	100.02

【投資不動産物件】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

年月日	純資産総額 (円)		1万口当たりの 純資産額(円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1期 (2012年11月30日)	46,382,401	46,382,401	10,686	10,686
第2期 (2013年12月 2日)	240,904,868	240,904,868	17,489	17,489
第3期 (2014年12月 1日)	1,199,235,666	1,199,235,666	20,086	20,086
第4期 (2015年11月30日)	1,883,008,758	1,883,008,758	22,695	22,695
第5期 (2016年11月30日)	3,038,772,746	3,038,772,746	21,507	21,507
第6期 (2017年11月30日)	9,561,101,750	9,561,101,750	26,725	26,725
第7期 (2018年11月30日)	19,432,679,965	19,432,679,965	25,384	25,384
第8期 (2019年12月 2日)	31,181,061,155	31,181,061,155	26,719	26,719
第9期 (2020年11月30日)	42,720,919,455	42,720,919,455	27,977	27,977
2020年 6月末日	34,593,262,494		24,649	
7月末日	33,948,457,758		23,652	
8月末日	37,325,324,546		25,581	
9月末日	38,558,414,207		25,905	

10月末日	38,292,808,503		25,169
11月末日	42,720,919,455		27,977
12月末日	44,625,750,824		28,806
2021年 1月末日	45,368,351,089		28,872
2月末日	47,325,542,407		29,768
3月末日	51,084,028,653		31,460
4月末日	50,457,916,514		30,566
5月末日	52,043,791,537		30,980
6月末日	53,584,115,776		31,344

【分配の推移】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

	計算期間	1万口当たり分配金（円）
第1期	2011年12月 9日～2012年11月30日	0
第2期	2012年12月 1日～2013年12月 2日	0
第3期	2013年12月 3日～2014年12月 1日	0
第4期	2014年12月 2日～2015年11月30日	0
第5期	2015年12月 1日～2016年11月30日	0
第6期	2016年12月 1日～2017年11月30日	0
第7期	2017年12月 1日～2018年11月30日	0
第8期	2018年12月 1日～2019年12月 2日	0
第9期	2019年12月 3日～2020年11月30日	0

【収益率の推移】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

	収益率（%）
第1期	6.9
第2期	63.7
第3期	14.8
第4期	13.0
第5期	5.2

第6期	24.3
第7期	5.0
第8期	5.3
第9期	4.7
第10期(中間期)	10.7

(注) 収益率とは、計算期間末の分配付基準価額から前期末分配落基準価額を控除した額を前期末分配落基準価額で除したものをいいます。

(4) 【設定及び解約の実績】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

	設定口数(口)	解約口数(口)
第1期	48,834,286	5,429,211
第2期	142,006,965	47,664,219
第3期	519,901,426	60,604,357
第4期	344,299,728	111,646,738
第5期	769,510,936	186,265,298
第6期	2,809,793,582	645,206,011
第7期	5,251,030,945	1,172,961,790
第8期	5,703,494,269	1,689,034,012
第9期	6,050,586,569	2,450,604,056
第10期(中間期)	2,702,078,287	1,172,901,545

(注) 本邦外における設定および解約の実績はありません。

(参考)

(1) 投資状況

国内株式インデックス・マザーファンド(B号)

2021年 6月30日現在

資産の種類	国/地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
株式	日本	191,403,205,610	97.99

現金・預金・その他の資産(負債控除後)		3,925,354,642	2.01
合計(純資産総額)		195,328,560,252	100.00

その他以下の取引を行っております。

種類	買建/ 売建	国/地域	時価合計(円)	投資 比率 (%)
株価指数先物取引	買建	日本	3,886,000,000	1.98
合計	買建		3,886,000,000	1.98

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

国内株式インデックス・マザーファンド(B号)

イ 主要投資銘柄(上位30銘柄)

2021年 6月30日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	業種	数量	帳簿単価 (円)	帳簿価額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 (円)	投資 比率 (%)
日本	株式	トヨタ自動車	輸送用機 器	727,200	7,025.17	5,108,703,624	9,710.00	7,061,112,000	3.61
日本	株式	ソニーグループ	電気機器	449,500	9,719.43	4,368,883,785	10,815.00	4,861,342,500	2.49
日本	株式	ソフトバンクグループ	情報・通 信業	558,800	7,296.72	4,077,407,136	7,775.00	4,344,670,000	2.22
日本	株式	キーエンス	電気機器	70,400	53,668.95	3,778,294,080	56,070.00	3,947,328,000	2.02
日本	株式	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	4,842,700	451.13	2,184,687,251	600.10	2,906,104,270	1.49
日本	株式	リクルートホールディングス	サービス 業	491,100	4,416.63	2,169,006,993	5,470.00	2,686,317,000	1.38
日本	株式	任天堂	その他製 品	41,100	59,348.22	2,439,211,842	64,620.00	2,655,882,000	1.36
日本	株式	信越化学工業	化学	130,000	17,296.96	2,248,604,800	18,580.00	2,415,400,000	1.24
日本	株式	日本電信電話	情報・通 信業	822,500	2,470.70	2,032,150,750	2,894.50	2,380,726,250	1.22
日本	株式	日本電産	電気機器	172,700	13,309.42	2,298,536,834	12,875.00	2,223,512,500	1.14
日本	株式	武田薬品工業	医薬品	596,900	3,744.42	2,235,044,298	3,719.00	2,219,871,100	1.14

日本	株式	日立製作所	電気機器	344,900	3,993.86	1,377,482,314	6,361.00	2,193,908,900	1.12
日本	株式	HOYA	精密機器	140,100	13,905.98	1,948,227,798	14,730.00	2,063,673,000	1.06
日本	株式	東京エレクトロン	電気機器	42,000	35,606.72	1,495,482,240	48,080.00	2,019,360,000	1.03
日本	株式	本田技研工業	輸送用機器	565,100	2,876.61	1,625,572,311	3,550.00	2,006,105,000	1.03
日本	株式	KDDI	情報・通信業	564,300	3,012.34	1,699,863,462	3,465.00	1,955,299,500	1.00
日本	株式	ダイキン工業	機械	91,400	23,623.40	2,159,178,760	20,690.00	1,891,066,000	0.97
日本	株式	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	489,700	3,047.95	1,492,581,115	3,830.00	1,875,551,000	0.96
日本	株式	村田製作所	電気機器	210,700	9,135.62	1,924,875,134	8,482.00	1,787,157,400	0.91
日本	株式	ファナック	電気機器	63,000	25,369.87	1,598,301,810	26,795.00	1,688,085,000	0.86
日本	株式	伊藤忠商事	卸売業	494,300	2,769.83	1,369,126,969	3,200.00	1,581,760,000	0.81
日本	株式	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	960,600	1,333.28	1,280,748,768	1,587.50	1,524,952,500	0.78
日本	株式	セブン&アイ・ホールディングス	小売業	276,400	3,340.06	923,192,584	5,297.00	1,464,090,800	0.75
日本	株式	三井物産	卸売業	563,000	1,787.93	1,006,604,590	2,500.50	1,407,781,500	0.72
日本	株式	S M C	機械	21,000	66,298.77	1,392,274,170	65,650.00	1,378,650,000	0.71
日本	株式	第一三共	医薬品	563,700	3,676.13	2,072,234,481	2,394.50	1,349,779,650	0.69
日本	株式	富士通	電気機器	64,500	14,547.55	938,316,975	20,800.00	1,341,600,000	0.69
日本	株式	三菱商事	卸売業	430,200	2,440.08	1,049,722,416	3,028.00	1,302,645,600	0.67
日本	株式	アステラス製薬	医薬品	621,600	1,489.17	925,668,072	1,934.50	1,202,485,200	0.62
日本	株式	デンソー	輸送用機器	158,100	4,971.41	785,979,921	7,579.00	1,198,239,900	0.61

□ 種類別・業種別の投資比率

2021年 6月30日現在

種類	国内 / 外国	業種	投資比率 (%)
株式	国内	水産・農林業	0.09
		鉱業	0.18
		建設業	2.25
		食料品	3.32
		繊維製品	0.49
		パルプ・紙	0.23

化学	7.22
医薬品	5.18
石油・石炭製品	0.41
ゴム製品	0.68
ガラス・土石製品	0.75
鉄鋼	0.76
非鉄金属	0.70
金属製品	0.61
機械	5.27
電気機器	17.81
輸送用機器	7.74
精密機器	2.67
その他製品	2.40
電気・ガス業	1.18
陸運業	3.31
海運業	0.33
空運業	0.45
倉庫・運輸関連業	0.17
情報・通信業	8.60
卸売業	4.66
小売業	4.54
銀行業	4.84
証券、商品先物取引業	0.75
保険業	1.78
その他金融業	1.07
不動産業	1.98
サービス業	5.56
合計	97.99

投資不動産物件

国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

2021年 6月30日現在

種類	取引所等	名称	買建/ 売建	数量	通貨	簿価 (円)	時価 (円)	投資 比率 (%)
株価指数先物 取引	大阪取引所	東証株価指数先物	買建	200	日本円	3,915,400,000	3,886,000,000	1.98

(注) 主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。

参考情報

基準日:2021年6月30日

※ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
※委託会社ホームページにおいてもファンドの運用状況は適宜開示しています。

基準価額・純資産の推移



※基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

分配の推移

決算期	分配金
2020年11月	0円
2019年12月	0円
2018年11月	0円
2017年11月	0円
2016年11月	0円
設定来累計	0円

※分配金は1万口当たり、税引前です。
※最近5計算期間を記載しています。

主要な資産の状況

■三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

資産別構成

資産の種類	国・地域	比率(%)
親投資信託受益証券	日本	100.02
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		△0.02
合計(純資産総額)		100.00

主要投資銘柄(上位10銘柄)

国・地域	種類	銘柄名	比率(%)
日本	親投資信託受益証券	国内株式インデックス・マザーファンド(B号)	100.02

■国内株式インデックス・マザーファンド(B号)

資産別構成

資産の種類	国・地域	比率(%)
株式	日本	97.99
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		2.01
合計(純資産総額)		100.00

※株価指数先物取引の買建て 1.98%

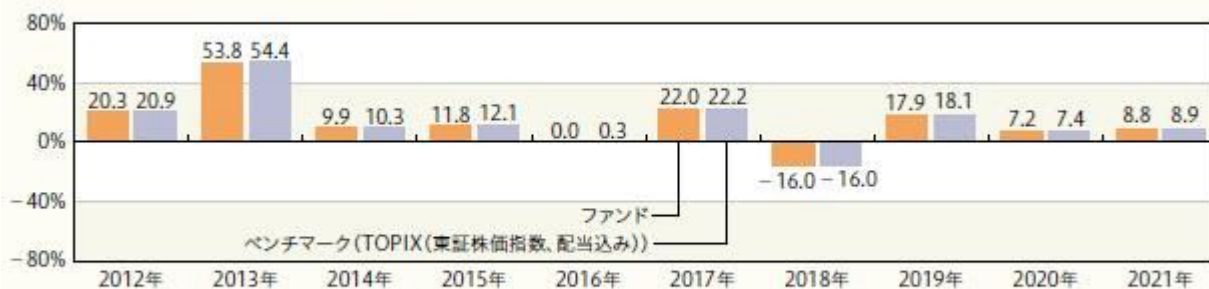
主要投資銘柄(上位10銘柄)

国・地域	種類	銘柄名	業種	比率(%)
日本	株式	トヨタ自動車	輸送用機器	3.61
日本	株式	ソニーグループ	電気機器	2.49
日本	株式	ソフトバンクグループ	情報・通信業	2.22
日本	株式	キーエンス	電気機器	2.02
日本	株式	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1.49
日本	株式	リクルートホールディングス	サービス業	1.38
日本	株式	任天堂	その他製品	1.36
日本	株式	信越化学工業	化学	1.24
日本	株式	日本電信電話	情報・通信業	1.22
日本	株式	日本電産	電気機器	1.14

※比率は、ファンド、マザーファンドのそれぞれの純資産総額に対する時価の比率です。

※[主要投資銘柄(上位10銘柄)]は組入る有価証券が10銘柄に満たない場合はすべてを記載しています。

年間収益率の推移(暦年ベース)



※換金時に費用・税金などがかかる場合があります。したがって、ファンドの収益率は実際の投資家利回りとは異なります。

※2021年の収益率は、年初から2021年6月30日までの騰落率を表示しています。

※ベンチマークの情報はあくまで参考情報として記載しており、ファンドの運用実績ではありません。

第2【管理及び運営】

1【申込（販売）手続等】

イ 申込方法

(イ) ファンドの取得申込者は、お申込みを取り扱う販売会社に取引口座を開設の上、当ファンドの取得申込みを行っていただきます。

当ファンドには、「分配金受取りコース」と「分配金自動再投資コース」の2つの申込方法がありますが、販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。お申込みの販売会社にお問い合わせください。

(ロ) 原則として午後3時までに取得申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の申込受付分とします。

なお、取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得申込みの受付を中止させていただく場合、既に受け付けた取得申込みを取り消させていただく場合があります。

(ハ) 当ファンドの取得申込者は販売会社に、取得申込みと同時にまたはあらかじめ当該取得申込者が受益権の振替を行うための振替機関等の口座を申し出るものとし、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録が行われます。

販売会社は、当該取得申込みの代金の支払いと引換えに、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録を行うことができます。

ファンドのお買付けに関しましては、クーリング・オフ制度の適用はありません。

(ニ) 定時定額で取得申込みをする「定時定額購入サービス」（販売会社によっては、名称が異なる場合があります。）を利用する場合は、販売会社との間で「定時定額購入サービス」に関する契約を締結します。詳細については、お申込みの販売会社にお問い合わせください。

ロ 申込価額

取得申込受付日の基準価額となります。

ただし、累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は、各計算期末の基準価額となります。

ハ 申込手数料

ありません。

ニ 申込単位

お申込単位の詳細は、取扱いの販売会社にお問い合わせください。

ホ 照会先

手続き等のご不明な点についての委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	コールセンター	ホームページ

三井住友D Sアセットマネジメント株式会 社	0120-88-2976	https://www.smd- am.co.jp
---------------------------	--------------	------------------------------

お問い合わせは、午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)までとさせていただきます。

へ 申込取扱場所・払込取扱場所

販売会社において申込み・払込みを取り扱います。

ト 払込期日

取得申込者は、申込金額(取得申込受付日の基準価額×申込口数)を、販売会社の指定の期日までに、指定の方法でお支払いください。

各取得申込みにかかる発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

2【換金(解約)手続等】

受益者は、自己に帰属する受益権につき、解約請求(一部解約の実行請求)により換金することができます。

お買付けの販売会社にお申し出ください。

解約請求のお申込みに関しては、原則として午後3時までに解約請求のお申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の解約請求受付分とします。

なお、信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込みに制限を設ける場合があります。解約請求を行う受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の請求にかかるファンドの信託契約の一部解約を委託会社が行うのと引換えに、当該解約請求にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定に従い当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

一部解約金は、解約請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

一部解約価額は、解約請求受付日の基準価額となります。

解約単位の詳細および一部解約価額につきましては、お申込みの販売会社にお問い合わせください。

委託会社は、取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、一部解約の実行の請求の受け付けを中止すること、および既に受け付けた一部解約の実行請求を取り消すことがあります。この場合、受益者は当該受付中止以前に行った当日の一部解約の実行の請求を撤回できます。受益者がその一部解約の実行の請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に一部解約の実行の請求を受け付けたものとして、上記に準じた取扱いとなります。

3【資産管理等の概要】

(1)【資産の評価】

イ 基準価額の算出方法

基準価額とは、信託財産に属する資産(受入担保金代用有価証券および借入れ有価証券を除きます。)を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額(「純資産総額」といいます。)を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます(基準価額は、便宜上1万口単位で表示される場合があります。)

ロ 基準価額の算出頻度・照会方法

基準価額は、委託会社の営業日において日々算出されます。

基準価額は、販売会社または委託会社にお問い合わせいただけるほか、原則として翌日付の日本経済新聞朝刊の証券欄「オープン基準価格」の紙面に、「DC積N日株」として掲載されます。

委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	コールセンター	ホームページ
三井住友DSアセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	https://www.smd-am.co.jp

お問い合わせは、午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)までとさせていただきます。

(2)【保管】

ファンドの受益権は社振法の規定の適用を受け、受益権の帰属は振替機関等の振替口座簿に記載または記録されることにより定まるため、原則として受益証券は発行されません。したがって、受益証券の保管に関する該当事項はありません。

(3)【信託期間】

2011年12月9日から下記「(5)その他 イ 信託の終了」に記載された各事由が生じた場合における信託終了の日までとなります。

(4)【計算期間】

毎年12月1日から翌年11月30日までとすることを原則としますが、各計算期間終了日に該当する日(以下「該当日」といいます。)が休業日のとき、各計算期間終了日は、該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始するものとします。なお、最終計算期間の終了日は、信託期間の終了日とします。

(5)【その他】

イ 信託の終了

(イ) 信託契約の解約

- a. 委託会社は、当ファンドの信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認めるとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において委託会社は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。
- b. 委託会社は、上記aの事項について、書面による決議(以下「書面決議」といいます。)を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、当ファンドの知っている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- c. 書面決議において、受益者(委託会社等を除きます。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知っている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- d. 書面決議は議決権を行行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- e. 上記b～dまでの取扱いは、委託会社が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、当ファンドのすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、信託財産の状況に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、上記b～dまでの取扱いを行うことが困難な場合も同様とします。

(ロ) 信託契約に関する監督官庁の命令

委託会社は、監督官庁より当ファンドの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令に従い信託契約を解約し、信託を終了させます。

(ハ) 委託会社の登録取消等に伴う取扱い

委託会社が、監督官庁より登録の取消しを受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託会社は当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。ただし、監督官庁が当ファンドに関する委託会社の業務を他の委託会社に引継ぐことを命じたときは、当ファンドは、その委託会社と受託会社との間において存続します。

(ニ) 受託会社の辞任および解任に伴う取扱い

- a. 受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。また、受託会社はその任務に違反して信託財産に著しい損害を与えたこと、その他重要な事由があるときは、委託会社または受益者は、裁判所に受託会社の解任を申し立てることができます。
- b. 上記により受託会社が辞任し、または解任された場合は、委託会社は新受託会社を選任しません。
- c. 委託会社が新受託会社を選任できないときは、委託会社は当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。

ロ 収益分配金、償還金の支払い

(イ) 収益分配金

- a. 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。
分配対象額が少額の場合等には委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- b. 分配金は、原則として、税金を差し引いた後、毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として決算日から起算して5営業日目まで）から、販売会社において、決算日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払い前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として）に支払われます。
ただし、分配金自動再投資コースにかかる収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、累積投資契約に基づいて、毎計算期間終了日の翌営業日に無手数料で再投資され、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

(ロ) 償還金

償還金は、信託終了後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日から起算して5営業日目まで）から、販売会社において、原則として、償還日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として）に支払われます。

ハ 信託約款の変更等

- (イ) 委託会社は、当ファンドの信託約款を変更することが受益者の利益のため必要と認めるとき、監督官庁より変更の命令を受けたとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、当ファンドの信託約款を変更すること、または当ファンドと他のファンドとの併合（投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。）を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨および内容を監督官庁に届け出ます。
- (ロ) 委託会社は、上記（イ）の事項（変更についてはその内容が重大なものに該当する場合に限り、併合にあつては、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除きます。以下、合わせて「重大な信託約款の変更等」といいます。）について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な信託約款の変更等の内

容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、当ファンドの知っている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発送します。

- (八) 上記(ロ)の書面決議において、受益者(委託会社等を除きます。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知っている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- (二) 書面決議は議決権を行行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います(書面決議は、当ファンドのすべての受益者に対してその効力を生じます。)
- (ホ) 上記(ロ)から(二)までの取扱いは、委託会社が重大な信託約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、当ファンドのすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。
- (へ) 上記にかかわらず、当ファンドと他のファンドとの併合の場合は、当ファンドにおいて併合の書面決議が可決された場合にあっても、相手方となる他のファンドにおいて当該併合の書面決議が否決された場合は、併合を行うことはできません。

二 反対受益者の受益権買取請求の不適用

当ファンドは、受益者が一部解約の実行の請求を行ったときは、委託会社が信託契約の一部解約をすることにより当該請求に応じ、当該受益権の公正な価格が当該受益者に一部解約金として支払われることとなる委託者指図型投資信託に該当するため、信託契約の解約または重大な信託約款の変更等を行う場合において、投資信託及び投資法人に関する法律第18条第1項に定める反対受益者による受益権の買取請求の規定の適用を受けません。

ホ 販売会社との契約の更改等

委託会社と販売会社との間で締結される販売契約(名称の如何を問わず、ファンドの募集・販売の取扱い、受益者からの一部解約実行請求の受付け、受益者への収益分配金、一部解約金および償還金の支払事務等を規定するもの)は、期間満了の3ヵ月前に当事者のいずれからも、何らの意思表示もない場合は、自動的に1年間更新されます。販売契約の内容は、必要に応じて、委託会社と販売会社との合意により変更されることがあります。

へ 委託会社の事業の譲渡および承継に伴う取扱い

委託会社の事業の全部または一部の譲渡、もしくは分割承継により、当ファンドに関する事業が譲渡・承継されることがあります。

ト 公告

委託会社が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。

<https://www.smd-am.co.jp>

なお、電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は、日本経済新聞に掲載します。

チ 運用にかかる報告書の開示方法

委託会社は毎決算後、投資信託及び投資法人に関する法律の規定に従い、期中の運用経過のほか、信託財産の内容、有価証券売買状況などを記載した運用報告書(全体版)および運用報告書(全体版)の記載事項のうち重要なものを記載した交付運用報告書を作成します。

交付運用報告書は、原則として、あらかじめ受益者が申し出た住所に販売会社から届けられます。なお、運用報告書(全体版)は、委託会社のホームページで閲覧できます。

4【受益者の権利等】

委託会社の指図に基づく行為によりファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドの受益権は、信託の日時を異にすることにより差異が生ずることはありません。受益者の有する主な権利は次の通りです。

イ 分配金請求権

受益者は、委託会社の決定した収益分配金を持分に応じて請求する権利を有します。

収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の

指定する日(原則として決算日から起算して5営業日目まで)から、販売会社において、決算日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払い前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とします。)に支払われます。

ただし、分配金自動再投資コースをお申込みの場合の収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、累積投資契約に基づき、毎計算期間終了日の翌営業日に無手数料で再投資され、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

収益分配金は、受益者が、その支払開始日から5年間その支払いを請求しないときは、受益者はその権利を失い、当該金銭は、委託会社に帰属します。

ロ 償還金請求権

受益者は、持分に応じて償還金を請求する権利を有します。

償還金は、信託終了後1ヵ月以内の委託会社の指定する日(原則として償還日から起算して5営業日目まで)から、販売会社において、原則として、償還日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とします。)に支払われます。

償還金は、受益者がその支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、受益者はその権利を失い、当該金銭は、委託会社に帰属します。

ハ 一部解約実行請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託会社に一部解約の実行を請求することができます。詳細は、前記「第2 管理及び運営 2 換金(解約)手続等」の記載をご参照ください。

ニ 書面決議における議決権

委託会社が、当ファンドの解約(監督官庁の命令による解約等の場合を除きます。)または、重大な信託約款の変更等を行おうとする場合において、受益者は、それぞれの書面決議手続きにおいて、受益権の口数に応じて議決権を有しこれを行行使することができます。

ホ 帳簿閲覧・謄写請求権

受益者は委託会社に対し、当該受益者にかかる信託財産に関する書類の閲覧または謄写を請求することができます。

第3【ファンドの経理状況】

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第9期(2019年12月3日から2020年11月30日まで)の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

1【財務諸表】

【三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド】

(1) 【貸借対照表】

(単位:円)

	第8期 (2019年12月 2日現在)	第9期 (2020年11月30日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	52,370,034	85,981,376
親投資信託受益証券	31,205,311,746	42,754,508,135
未収入金	6,635,869	57,348,661
流動資産合計	31,264,317,649	42,897,838,172
資産合計	31,264,317,649	42,897,838,172
負債の部		
流動負債		
未払解約金	58,977,129	143,307,403
未払受託者報酬	2,942,737	4,074,059
未払委託者報酬	20,599,089	28,518,338
未払利息	100	214
その他未払費用	737,439	1,018,703
流動負債合計	83,256,494	176,918,717
負債合計	83,256,494	176,918,717
純資産の部		
元本等		
元本	11,670,060,501	15,270,043,014
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	19,511,000,654	27,450,876,441
元本等合計	31,181,061,155	42,720,919,455
純資産合計	31,181,061,155	42,720,919,455
負債純資産合計	31,264,317,649	42,897,838,172

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期		第9期	
	自 2018年12月 1日	至 2019年12月 2日	自 2019年12月 3日	至 2020年11月30日
営業収益				
有価証券売買等損益		2,085,670,010		2,730,859,366
営業収益合計		2,085,670,010		2,730,859,366
営業費用				
支払利息		26,318		35,908
受託者報酬		5,193,480		7,463,728
委託者報酬		36,354,234		52,245,976
その他費用		1,313,818		1,887,135
営業費用合計		42,887,850		61,632,747
営業利益又は営業損失 ()		2,042,782,160		2,669,226,619
経常利益又は経常損失 ()		2,042,782,160		2,669,226,619
当期純利益又は当期純損失 ()		2,042,782,160		2,669,226,619
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額 ()		71,249,837		285,429,366
期首剰余金又は期首欠損金 ()		11,777,079,721		19,511,000,654
剰余金増加額又は欠損金減少額		8,154,238,612		8,977,231,060
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		8,154,238,612		8,977,231,060
剰余金減少額又は欠損金増加額		2,534,349,676		3,992,011,258
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		2,534,349,676		3,992,011,258
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		-
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金 ()		19,511,000,654		27,450,876,441

(3)【注記表】

(重要な会計方針の注記)

項目	第9期	
	自 2019年12月 3日 至 2020年11月30日	
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。</p>	
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>計算期間の取扱い 当計算期間は前期末が休日のため、2019年12月 3日から2020年11月30日までとなっております。</p>	

(貸借対照表に関する注記)

項目	第8期		第9期	
	(2019年12月 2日現在)		(2020年11月30日現在)	
1. 当計算期間の末日における受益権の総数	11,670,060,501口		15,270,043,014口	
2. 1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額	2.6719円	1口当たり純資産額	2.7977円
	(10,000口当たりの純資産額)	26,719円)	(10,000口当たりの純資産額)	27,977円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第8期		第9期	
	自 2018年12月 1日 至 2019年12月 2日		自 2019年12月 3日 至 2020年11月30日	

分配金の計算過程	計算期間末における費用控除後の配当等収益(588,476,762円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(579,956,166円)、収益調整金(17,111,317,422円)、および分配準備積立金(1,231,250,304円)より、分配対象収益は19,511,000,654円(1万口当たり16,718.83円)ですが、分配を行っておりません。	計算期間末における費用控除後の配当等収益(786,526,012円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(2,168,129,973円)、収益調整金(22,494,002,374円)、および分配準備積立金(2,002,218,082円)より、分配対象収益は27,450,876,441円(1万口当たり17,976.92円)ですが、分配を行っておりません。
----------	--	--

(金融商品に関する注記)

. 金融商品の状況に関する事項

項目	第9期 自 2019年12月 3日 至 2020年11月30日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、当ファンドの信託約款に従い、有価証券等の金融商品に対して、投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	<p>(1) 金融商品の内容</p> <p>1) 有価証券 当ファンドが投資対象とする有価証券は、信託約款で定められており、当計算期間については、親投資信託受益証券を組み入れております。</p> <p>2) デリバティブ取引 当ファンドが行うことのできるデリバティブ取引は、信託約款に基づいております。デリバティブ取引は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。</p> <p>3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等</p> <p>(2) 金融商品に係るリスク 有価証券およびデリバティブ取引等 当ファンドが保有する金融商品にかかる主なリスクとしては、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクがあります。</p>

3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>リスク管理の実効性を高め、またコンプライアンスの徹底を図るために運用部門から独立した組織を設置し、投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる、信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングおよびファンドの運用パフォーマンスの測定・分析・評価についての確認等を行っています。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価、リスク管理およびコンプライアンスに関する会議をそれぞれ設け、報告が義務づけられています。</p> <p>また、とりわけ、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクの管理体制については、各種リスクごとに管理項目、測定項目、上下限值、管理レベルおよび頻度等を定めて当該リスクの管理を実施しております。当該リスクを管理する部署では、原則として速やかに是正・修正等を行う必要がある状況の場合は、関連する運用部署に是正勧告あるいは報告が行われ、当該関連運用部署は、必要な対処の実施あるいは対処方針の決定を行います。その後、当該関連運用部署の対処の実施や対処方針の決定等に関し、必要に応じてリスク管理を行う部署が当該部署の担当役員、当該関連運用部署の担当役員およびリスク管理会議へ報告を行う体制となっております。</p> <p>なお、他の運用会社が設定・運用を行うファンド（外部ファンド）を組入れる場合には、当該外部ファンドの運用会社にかかる経営の健全性、運用もしくはリスク管理の適切性も含め、外部ファンドの適格性等に関して、運用委託先を管理する会議にて、定期的に審議する体制となっております。加えて、外部ファンドの組入れは、原則として、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上選定するものとし、また、定性・定量面における評価を継続的に実施し、投資対象としての適格性を判断しております。</p>
4.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって認める評価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。</p>

金融商品の時価等に関する事項

項目	第9期 (2020年11月30日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券（親投資信託受益証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。</p> <p>(2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

第8期(自 2018年12月 1日 至 2019年12月 2日)

種 類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	2,098,679,541円
合計	2,098,679,541円

第9期(自 2019年12月 3日 至 2020年11月30日)

種 類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	2,793,578,419円
合計	2,793,578,419円

(デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

第9期 自 2019年12月 3日 至 2020年11月30日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行われていないため、該当事項はございません。

(その他の注記)

項 目	第8期 (2019年12月 2日現在)	第9期 (2020年11月30日現在)
期首元本額	7,655,600,244円	11,670,060,501円
期中追加設定元本額	5,703,494,269円	6,050,586,569円
期中一部解約元本額	1,689,034,012円	2,450,604,056円

(4)【附属明細表】

有価証券明細表

(a) 株式

該当事項はありません。

(b) 株式以外の有価証券

(単位：円)

種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	国内株式インデックス・マザーファンド（B号）	14,894,965,209	42,754,508,135	
合計		14,894,965,209	42,754,508,135	

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンドは、「国内株式インデックス・マザーファンド（B号）」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同マザーファンドの受益証券です。

なお、以下に記載した状況は、監査の対象外です。

国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

貸借対照表

(単位：円)

	(2019年12月 2日現在)	(2020年11月30日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	-	722,778
コール・ローン	3,379,265,534	2,067,474,050
株式	170,406,746,760	176,346,813,610
派生商品評価勘定	72,516,400	42,356,300

未収入金	382,800	1,473,618,306
未収配当金	857,351,048	1,157,091,319
差入委託証拠金	44,895,000	-
流動資産合計	174,761,157,542	181,088,076,363
資産合計	174,761,157,542	181,088,076,363
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	25,494,900
前受金	72,655,000	17,000,000
未払金	-	169,097,472
未払解約金	290,138,959	390,456,554
未払利息	6,480	5,163
その他未払費用	63,122	14,014
流動負債合計	362,863,561	602,068,103
負債合計	362,863,561	602,068,103
純資産の部		
元本等		
元本	63,743,430,458	62,877,618,349
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	110,654,863,523	117,608,389,911
元本等合計	174,398,293,981	180,486,008,260
純資産合計	174,398,293,981	180,486,008,260
負債純資産合計	174,761,157,542	181,088,076,363

注記表

(重要な会計方針の注記)

項目	自 2019年12月 3日 至 2020年11月30日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式、新株予約権証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>先物取引</p> <p>個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場によっております。</p>
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金の計上基準

受取配当金は原則として、配当落ち日において、確定配当金額または予想配当金額を計上しております。なお、配当金額が未確定の場合は、入金日基準で計上しております。

（貸借対照表に関する注記）

項目	（2019年12月 2日現在）	（2020年11月30日現在）
1. 担保資産	代用として、担保に供している資産は次の通りであります。	代用として、担保に供している資産は次の通りであります。
	株式 3,095,200,000円	株式 2,799,600,000円
2. 当計算期間の末日における受益権の総数	63,743,430,458口	62,877,618,349口
3. 1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額 2.7359円 (10,000口当たりの純資産額 27,359円)	1口当たり純資産額 2.8704円 (10,000口当たりの純資産額 28,704円)

（金融商品に関する注記）

・金融商品の状況に関する事項

項目	自 2019年12月 3日 至 2020年11月30日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、当ファンドの信託約款に従い、有価証券等の金融商品に対して、投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	<p>(1)金融商品の内容</p> <p>1) 有価証券 当ファンドが投資対象とする有価証券は、信託約款で定められており、当計算期間については、株式、新株予約権証券を組み入れております。</p> <p>2) デリバティブ取引 当ファンドが行うことのできるデリバティブ取引は、信託約款に基づいております。デリバティブ取引は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。 当計算期間については、先物取引を行っております。</p> <p>3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等</p> <p>(2)金融商品に係るリスク 有価証券およびデリバティブ取引等 当ファンドが保有する金融商品にかかる主なリスクとしては、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクがあります。</p>

3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>リスク管理の実効性を高め、またコンプライアンスの徹底を図るために運用部門から独立した組織を設置し、投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる、信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングおよびファンドの運用パフォーマンスの測定・分析・評価についての確認等を行っています。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価、リスク管理およびコンプライアンスに関する会議をそれぞれ設け、報告が義務づけられています。</p> <p>また、とりわけ、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクの管理体制については、各種リスクごとに管理項目、測定項目、上下限值、管理レベルおよび頻度等を定めて当該リスクの管理を実施しております。当該リスクを管理する部署では、原則として速やかに是正・修正等を行う必要がある状況の場合は、関連する運用部署に是正勧告あるいは報告が行われ、当該関連運用部署は、必要な対処の実施あるいは対処方針の決定を行います。その後、当該関連運用部署の対処の実施や対処方針の決定等に関し、必要に応じてリスク管理を行う部署が当該部署の担当役員、当該関連運用部署の担当役員およびリスク管理会議へ報告を行う体制となっております。</p> <p>なお、他の運用会社が設定・運用を行うファンド（外部ファンド）を組入れる場合には、当該外部ファンドの運用会社にかかる経営の健全性、運用もしくはリスク管理の適切性も含め、外部ファンドの適格性等に関して、運用委託先を管理する会議にて、定期的に審議する体制となっております。加えて、外部ファンドの組入れは、原則として、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上選定するものとし、また、定性・定量面における評価を継続的に実施し、投資対象としての適格性を判断しております。</p>
4.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって認める評価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。</p>

・金融商品の時価等に関する事項

項目	(2020年11月30日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	<p>(1) 有価証券（株式） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。</p> <p>(2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（デリバティブ取引に関する注記）

（2019年12月 2日現在）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	3,926,928,600	-	3,999,445,000	72,516,400
	東証株価指数先物	3,926,928,600	-	3,999,445,000	72,516,400
合計		3,926,928,600	-	3,999,445,000	72,516,400

(2020年11月30日現在)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	3,599,468,600	-	3,616,330,000	16,861,400
	東証株価指数先物	3,599,468,600	-	3,616,330,000	16,861,400
合計		3,599,468,600	-	3,616,330,000	16,861,400

(注) 1. 時価の算定方法

(1) 株価指数先物取引の時価の算定方法について

1) 原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しています。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しています。

2) 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

自 2019年12月 3日 至 2020年11月30日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行われていないため、該当事項はございません。

(その他の注記)

(2019年12月 2日現在)

開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	66,912,228,971円
同期中における追加設定元本額	13,207,087,179円
同期中における一部解約元本額	16,375,885,692円
2019年12月 2日現在における元本の内訳	
三井住友・日本株式インデックス年金ファンド	10,093,895,533円
三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)	871,994,826円
三井住友・DC年金バランス50(標準型)	4,134,711,529円
三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)	2,984,021,207円
S M A M ・ グローバルバランスファンド(機動的資産配分型)	171,270,930円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020(4資産タイプ)	6,770,604円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025(4資産タイプ)	24,018,495円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030(4資産タイプ)	65,633,993円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035(4資産タイプ)	108,427,212円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040(4資産タイプ)	71,148,493円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045(4資産タイプ)	157,127,838円
国内株式指数ファンド(T O P I X)	1,522,887,951円
三井住友・DCつみたてN I S A ・日本株インデックスファンド	11,405,867,081円
アセットアロケーション・ファンド(安定型)	750,808,584円
アセットアロケーション・ファンド(安定成長型)	754,464,975円
アセットアロケーション・ファンド(成長型)	588,252,205円
イオン・バランス戦略ファンド	102,533,812円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2050	11,657,198円
三井住友・資産最適化ファンド(1安定重視型)	55,140,191円
三井住友・資産最適化ファンド(2やや安定型)	50,085,566円
三井住友・資産最適化ファンド(3バランス型)	139,661,373円
三井住友・資産最適化ファンド(4やや成長型)	75,363,090円
三井住友・資産最適化ファンド(5成長重視型)	94,884,854円
三井住友・DCつみたてN I S A ・世界分散ファンド	12,899,750円
三井住友D S ・国内株式インデックス年金ファンド	407,382円
三井住友D S ・年金バランス30(債券重点型)	77,860円
三井住友D S ・年金バランス50(標準型)	137,846円
三井住友D S ・年金バランス70(株式重点型)	198,857円
S M A M ・ 国内株式パッシブ・ファンド(適格機関投資家専用)	3,810,058,037円
バランスファンドV A (安定運用型) < 適格機関投資家限定 >	22,375,907円
S M A M ・ バランスファンドV A 安定成長型 < 適格機関投資家限定 >	218,475,561円
S M A M ・ バランスファンドV A 2 5 < 適格機関投資家専用 >	3,018,643,305円
S M A M ・ バランスファンドV A 3 7 . 5 < 適格機関投資家専用 >	2,309,967,382円
S M A M ・ バランスファンドV A 5 0 < 適格機関投資家専用 >	8,366,581,213円
S M A M ・ バランスファンドV L 3 0 < 適格機関投資家限定 >	55,996,005円
S M A M ・ バランスファンドV L 5 0 < 適格機関投資家限定 >	212,637,976円
世界6資産バランスファンドV A < 適格機関投資家限定 >	794,882円
S M A M ・ バランスファンドV A 7 5 < 適格機関投資家専用 >	882,312,334円
S M A M ・ バランスファンドV L 国際分散型 < 適格機関投資家限定 >	55,058,558円
S M A M ・ インデックス・バランスV A 2 5 < 適格機関投資家専用 >	363,346,655円
S M A M ・ インデックス・バランスV A 5 0 < 適格機関投資家専用 >	1,058,492,761円
S M A M ・ バランスファンドV A 4 0 < 適格機関投資家専用 >	861,659,534円
S M A M ・ バランスファンドV A 3 5 < 適格機関投資家専用 >	2,778,991,517円

SMAM・バランスVA株40T<適格機関投資家限定>	1,137,750円
SMAM・グローバルバランス40VA<適格機関投資家限定>	58,214,802円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A<適格機関投資家専用>	71,457,145円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A<適格機関投資家専用>	44,386,681円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A<適格機関投資家専用>	21,663,542円
SMAM・アセットバランスファンドVA20L<適格機関投資家専用>	179,161,011円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L<適格機関投資家専用>	345,072,882円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T<適格機関投資家専用>	11,140,518円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A2<適格機関投資家専用>	111,594,783円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A2<適格機関投資家専用>	58,092,653円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A2<適格機関投資家専用>	9,215,706円
SMAM・アセットバランスファンドVA30L2<適格機関投資家専用>	70,883,973円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L2<適格機関投資家専用>	848,254,810円
SMAM・国内株式インデックスファンド・VA（適格機関投資家専用）	194,795,060円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T2<適格機関投資家専用>	19,380,760円
SMAM・グローバルバランスファンド（標準型）VA<適格機関投資家限定>	1,164,508,623円
SMAM・グローバルバランスファンド（債券重視型）VA<適格機関投資家限定>	193,275,461円
SMAM・世界バランスファンドVA<適格機関投資家限定>	1,504,949,363円
SMAM・世界バランスファンドVA2<適格機関投資家限定>	111,253,748円
SMAM・年金Wリスクコントロールファンド<適格機関投資家限定>	14,465,450円
SMAM・マルチアセットストラテジーファンド2016-04<適格機関投資家限定>	81,986,207円
SMAM・マルチアセットストラテジー・オープン<適格機関投資家限定>	51,058,228円
SMAM・マルチアセット・ダイナミックアロケーション・ストラテジー・ファンド<適格機関投資家限定>	307,740,440円
合計	63,743,430,458円

(2020年11月30日現在)	
開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	63,743,430,458円
同期中における追加設定元本額	16,414,885,649円
同期中における一部解約元本額	17,280,697,758円
2020年11月30日現在における元本の内訳	
三井住友・日本株式インデックス年金ファンド	9,593,112,435円
三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）	924,099,772円
三井住友・DC年金バランス50（標準型）	4,437,512,099円
三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）	3,182,148,801円
SMAM・グローバルバランスファンド（機動的資産配分型）	171,397,205円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020（4資産タイプ）	5,673,022円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025（4資産タイプ）	23,413,868円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030（4資産タイプ）	66,326,513円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035（4資産タイプ）	127,855,299円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040（4資産タイプ）	95,770,146円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045（4資産タイプ）	191,642,664円
国内株式指数ファンド（TOPIX）	1,182,656,821円

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド	14,894,965,209円
アセットアロケーション・ファンド(安定型)	373,453,945円
アセットアロケーション・ファンド(安定成長型)	408,583,033円
アセットアロケーション・ファンド(成長型)	266,224,089円
イオン・バランス戦略ファンド	24,685,046円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2050	18,780,552円
三井住友・資産最適化ファンド(1安定重視型)	119,160,393円
三井住友・資産最適化ファンド(2やや安定型)	94,968,523円
三井住友・資産最適化ファンド(3バランス型)	312,450,363円
三井住友・資産最適化ファンド(4やや成長型)	154,728,514円
三井住友・資産最適化ファンド(5成長重視型)	169,643,016円
三井住友・DCつみたてNISA・世界分散ファンド	21,524,925円
三井住友DS・国内株式インデックス年金ファンド	126,244,586円
三井住友DS・年金バランス30(債券重点型)	6,314,117円
三井住友DS・年金バランス50(標準型)	31,885,382円
三井住友DS・年金バランス70(株式重点型)	27,185,537円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2060	3,079,650円
SMAM・国内株式パッシブ・ファンド(適格機関投資家専用)	3,506,055,801円
バランスファンドVA(安定運用型) <適格機関投資家限定>	19,074,070円
SMAM・バランスファンドVA安定成長型 <適格機関投資家限定>	162,193,127円
SMAM・バランスファンドVA25 <適格機関投資家専用>	2,502,207,801円
SMAM・バランスファンドVA37.5 <適格機関投資家専用>	2,066,309,075円
SMAM・バランスファンドVA50 <適格機関投資家専用>	7,670,534,834円
SMAM・バランスファンドVL30 <適格機関投資家限定>	47,626,634円
SMAM・バランスファンドVL50 <適格機関投資家限定>	197,754,086円
世界6資産バランスファンドVA <適格機関投資家限定>	533,150円
SMAM・バランスファンドVA75 <適格機関投資家専用>	845,219,384円
SMAM・バランスファンドVL国際分散型 <適格機関投資家限定>	54,367,762円
SMAM・インデックス・バランスVA25 <適格機関投資家専用>	341,176,214円
SMAM・インデックス・バランスVA50 <適格機関投資家専用>	1,003,227,262円
SMAM・バランスファンドVA40 <適格機関投資家専用>	773,646,515円
SMAM・バランスファンドVA35 <適格機関投資家専用>	2,435,179,848円
SMAM・バランスVA株40T <適格機関投資家限定>	777,157円
SMAM・グローバルバランス40VA <適格機関投資家限定>	53,935,752円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A <適格機関投資家専用>	61,624,654円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A <適格機関投資家専用>	40,563,364円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A <適格機関投資家専用>	20,614,021円
SMAM・アセットバランスファンドVA20L <適格機関投資家専用>	151,409,094円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L <適格機関投資家専用>	304,450,841円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A2 <適格機関投資家専用>	86,690,924円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A2 <適格機関投資家専用>	48,801,662円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A2 <適格機関投資家専用>	9,014,718円
SMAM・アセットバランスファンドVA30L2 <適格機関投資家専用>	60,239,936円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L2 <適格機関投資家専用>	785,065,293円
SMAM・国内株式インデックスファンド・VA(適格機関投資家専用)	180,416,835円
SMAM・アセットバランスファンドVA20T2 <適格機関投資家専用>	1,078,473円
SMAM・グローバルバランスファンド(標準型)VA <適格機関投資家限定>	440,633,490円
SMAM・グローバルバランスファンド(債券重視型)VA <適格機関投資家限定>	155,973,301円

SMAM・世界バランスファンドVA<適格機関投資家限定>	1,261,312,360円
SMAM・世界バランスファンドVA2<適格機関投資家限定>	94,325,682円
SMAM・年金Wリスクコントロールファンド<適格機関投資家限定>	20,538,793円
SMAM・マルチアセットストラテジーファンド2016-04<適格機関投資家限定>	59,665,207円
SMAM・マルチアセットストラテジー・オープン<適格機関投資家限定>	82,302,624円
SMAM・マルチアセット・ダイナミックアロケーション・ストラテジー・ファンド<適格機関投資家限定>	277,593,080円
合計	62,877,618,349円

附属明細表

有価証券明細表

(a)株式

(単位:円)

銘柄	株数	評価額		備考
		単価	金額	
極洋	3,800	2,795.00	10,621,000	
日本水産	97,500	401.00	39,097,500	
マルハニチロ	14,100	2,124.00	29,948,400	
雪国まいたけ	5,700	1,861.00	10,607,700	
カネコ種苗	4,600	1,543.00	7,097,800	
サカタのタネ	11,600	3,365.00	39,034,000	
ホクト	7,100	2,060.00	14,626,000	
日鉄鉱業	2,400	5,290.00	12,696,000	
三井松島ホールディングス	5,600	738.00	4,132,800	
国際石油開発帝石	361,100	584.00	210,882,400	
石油資源開発	12,400	1,758.00	21,799,200	
K&Oエナジーグループ	5,600	1,460.00	8,176,000	
ヒノキヤグループ	3,400	2,175.00	7,395,000	
ショーボンドホールディングス	15,100	5,200.00	78,520,000	
ミライト・ホールディングス	27,300	1,565.00	42,724,500	
タマホーム	6,500	1,439.00	9,353,500	
スペースバリューホールディングス	15,400	611.00	9,409,400	
安藤・間	59,500	688.00	40,936,000	
東急建設	30,200	469.00	14,163,800	
コムシスホールディングス	34,700	3,090.00	107,223,000	

ピーアールホールディングス	13,400	710.00	9,514,000	
高松コンストラクショングループ	6,200	2,037.00	12,629,400	
東建コーポレーション	3,000	8,090.00	24,270,000	
大成建設	75,400	3,690.00	278,226,000	
大林組	224,900	920.00	206,908,000	
清水建設	228,500	793.00	181,200,500	
飛島建設	8,700	1,077.00	9,369,900	
長谷工コーポレーション	86,700	1,129.00	97,884,300	
松井建設	11,800	733.00	8,649,400	
銭高組	1,600	4,595.00	7,352,000	
鹿島建設	177,000	1,373.00	243,021,000	
不動テトラ	7,400	1,678.00	12,417,200	
大末建設	6,300	893.00	5,625,900	
鉄建建設	6,100	1,803.00	10,998,300	
西松建設	18,000	1,940.00	34,920,000	
三井住友建設	55,800	429.00	23,938,200	
大豊建設	5,600	3,470.00	19,432,000	
前田建設工業	58,800	818.00	48,098,400	
奥村組	10,400	2,441.00	25,386,400	
東鉄工業	9,200	2,800.00	25,760,000	
浅沼組	3,000	3,975.00	11,925,000	
戸田建設	94,900	613.00	58,173,700	
熊谷組	10,500	2,362.00	24,801,000	
北野建設	2,200	2,725.00	5,995,000	
矢作建設工業	12,100	902.00	10,914,200	
ピーエス三菱	10,600	568.00	6,020,800	
日本ハウスホールディングス	26,100	238.00	6,211,800	
大東建託	24,900	10,240.00	254,976,000	
新日本建設	10,500	850.00	8,925,000	
N I P P O	18,100	2,727.00	49,358,700	
東亜道路工業	2,000	3,695.00	7,390,000	
前田道路	21,000	1,677.00	35,217,000	
日本道路	2,300	7,390.00	16,997,000	
東亜建設工業	8,300	1,990.00	16,517,000	
日本国土開発	22,900	545.00	12,480,500	
若築建設	6,000	1,151.00	6,906,000	

東洋建設	29,900	397.00	11,870,300	
五洋建設	91,500	777.00	71,095,500	
世紀東急工業	13,600	807.00	10,975,200	
福田組	2,800	5,290.00	14,812,000	
住友林業	58,000	1,901.00	110,258,000	
日本基礎技術	11,700	492.00	5,756,400	
巴コーポレーション	15,700	424.00	6,656,800	
大和ハウス工業	225,000	3,200.00	720,000,000	
ライト工業	12,600	1,675.00	21,105,000	
積水ハウス	246,600	1,878.00	463,114,800	
ユアテック	14,800	665.00	9,842,000	
日本リーテック	5,500	2,489.00	13,689,500	
中電工	7,200	2,132.00	15,350,400	
関電工	27,900	798.00	22,264,200	
きんでん	52,800	1,673.00	88,334,400	
東京エネシス	9,800	890.00	8,722,000	
トーエネック	2,900	3,710.00	10,759,000	
住友電設	6,200	2,594.00	16,082,800	
日本電設工業	11,200	2,157.00	24,158,400	
協和エクシオ	33,800	2,687.00	90,820,600	
新日本空調	6,700	2,239.00	15,001,300	
九電工	16,100	2,985.00	48,058,500	
三機工業	16,000	1,149.00	18,384,000	
日揮ホールディングス	70,500	935.00	65,917,500	
中外炉工業	4,100	1,612.00	6,609,200	
ヤマト	9,400	741.00	6,965,400	
太平電業	6,100	2,411.00	14,707,100	
高砂熱学工業	16,000	1,433.00	22,928,000	
朝日工業社	2,200	3,220.00	7,084,000	
明星工業	15,600	777.00	12,121,200	
大気社	10,700	2,777.00	29,713,900	
ダイダン	5,400	2,782.00	15,022,800	
日比谷総合設備	7,800	1,833.00	14,297,400	
OSJBホールディングス	43,100	236.00	10,171,600	
レイズネクスト	13,000	1,111.00	14,443,000	
日本製粉	19,300	1,627.00	31,401,100	

日清製粉グループ本社	81,900	1,697.00	138,984,300
昭和産業	6,400	3,160.00	20,224,000
鳥越製粉	8,200	1,051.00	8,618,200
中部飼料	8,900	1,397.00	12,433,300
フィード・ワン	11,100	885.00	9,823,500
日本甜菜製糖	4,700	1,596.00	7,501,200
三井製糖	5,700	1,789.00	10,197,300
日新製糖	3,600	1,850.00	6,660,000
森永製菓	17,200	3,810.00	65,532,000
中村屋	1,900	4,045.00	7,685,500
江崎グリコ	20,000	4,345.00	86,900,000
名糖産業	3,700	1,470.00	5,439,000
井村屋グループ	4,800	2,568.00	12,326,400
不二家	4,800	2,364.00	11,347,200
山崎製パン	54,700	1,732.00	94,740,400
モロゾフ	1,300	6,210.00	8,073,000
亀田製菓	4,200	4,915.00	20,643,000
寿スピリッツ	6,900	5,340.00	36,846,000
カルビー	33,000	3,085.00	101,805,000
森永乳業	13,600	5,070.00	68,952,000
六甲バター	5,900	1,887.00	11,133,300
ヤクルト本社	50,100	4,975.00	249,247,500
明治ホールディングス	47,900	7,380.00	353,502,000
雪印メグミルク	17,200	2,237.00	38,476,400
プリマハム	10,900	2,887.00	31,468,300
日本ハム	27,700	4,455.00	123,403,500
丸大食品	7,700	1,657.00	12,758,900
S Foods	5,800	3,140.00	18,212,000
柿安本店	3,200	2,510.00	8,032,000
伊藤ハム米久ホールディングス	42,400	654.00	27,729,600
サッポロホールディングス	25,200	1,950.00	49,140,000
アサヒグループホールディングス	158,500	4,037.00	639,864,500
キリンホールディングス	307,900	2,273.50	700,010,650
宝ホールディングス	54,800	1,199.00	65,705,200
オエノンホールディングス	24,100	411.00	9,905,100
養命酒製造	3,500	1,879.00	6,576,500

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス	56,300	1,606.00	90,417,800
サントリー食品インターナショナル	48,600	3,815.00	185,409,000
ダイトーグループホールディングス	3,800	5,580.00	21,204,000
伊藤園	22,000	8,060.00	177,320,000
キーコーヒー	6,400	2,108.00	13,491,200
日清オイリオグループ	8,900	2,906.00	25,863,400
不二製油グループ本社	17,800	2,796.00	49,768,800
かどや製油	1,300	3,880.00	5,044,000
J - オイルミルズ	3,800	3,560.00	13,528,000
キッコーマン	52,200	6,490.00	338,778,000
味の素	160,900	2,180.50	350,842,450
キュービー	40,400	2,174.00	87,829,600
ハウス食品グループ本社	26,900	3,600.00	96,840,000
カゴメ	29,500	3,810.00	112,395,000
焼津水産化学工業	4,100	991.00	4,063,100
アリアケジャパン	6,800	6,910.00	46,988,000
ニチレイ	34,800	2,834.00	98,623,200
東洋水産	37,500	5,130.00	192,375,000
イトアンドホールディングス	2,600	1,820.00	4,732,000
ヨシムラ・フード・ホールディングス	5,100	868.00	4,426,800
日清食品ホールディングス	31,000	8,620.00	267,220,000
永谷園ホールディングス	4,200	2,250.00	9,450,000
一正蒲鉾	2,900	1,153.00	3,343,700
フジッコ	7,700	1,959.00	15,084,300
ロック・フィールド	8,200	1,457.00	11,947,400
日本たばこ産業	389,000	2,120.00	824,680,000
ケンコーマヨネーズ	4,800	1,786.00	8,572,800
わらべや日洋ホールディングス	6,000	1,392.00	8,352,000
なとり	4,600	1,990.00	9,154,000
ピクルスコーポレーション	2,100	2,924.00	6,140,400
北の達人コーポレーション	26,400	509.00	13,437,600
ユーグレナ	31,000	821.00	25,451,000
ミヨシ油脂	4,500	1,233.00	5,548,500
理研ビタミン	7,100	1,332.00	9,457,200
片倉工業	11,400	1,368.00	15,595,200

グンゼ	5,100	3,600.00	18,360,000
東洋紡	29,200	1,305.00	38,106,000
ユニチカ	25,200	378.00	9,525,600
富士紡ホールディングス	4,000	3,605.00	14,420,000
倉敷紡績	7,600	1,842.00	13,999,200
日本毛織	22,900	1,056.00	24,182,400
帝国繊維	8,300	2,573.00	21,355,900
帝人	57,700	1,784.00	102,936,800
東レ	514,800	566.10	291,428,280
住江織物	2,600	2,178.00	5,662,800
アツギ	11,300	525.00	5,932,500
ダイニック	6,000	871.00	5,226,000
セーレン	17,800	1,526.00	27,162,800
小松マテーレ	13,500	953.00	12,865,500
ワコールホールディングス	18,300	2,001.00	36,618,300
ホギメディカル	8,300	3,160.00	26,228,000
T S Iホールディングス	26,400	201.00	5,306,400
マツオカコーポレーション	3,000	2,532.00	7,596,000
ワールド	10,700	1,282.00	13,717,400
オンワードホールディングス	45,900	185.00	8,491,500
ゴールドウイン	13,100	7,020.00	91,962,000
デサント	14,400	1,724.00	24,825,600
特種東海製紙	4,400	5,350.00	23,540,000
王子ホールディングス	293,300	474.00	139,024,200
日本製紙	31,400	1,125.00	35,325,000
三菱製紙	12,500	321.00	4,012,500
北越コーポレーション	42,200	351.00	14,812,200
中越パルプ工業	4,800	1,347.00	6,465,600
大王製紙	32,000	1,806.00	57,792,000
レンゴー	68,900	795.00	54,775,500
トーモク	5,300	1,730.00	9,169,000
ザ・バック	5,800	2,892.00	16,773,600
クラレ	110,500	1,036.00	114,478,000
旭化成	469,200	957.10	449,071,320
昭和電工	53,600	1,937.00	103,823,200
住友化学	515,300	370.00	190,661,000

住友精化	3,200	4,150.00	13,280,000	
日産化学	39,100	6,240.00	243,984,000	
ラサ工業	3,300	1,999.00	6,596,700	
クレハ	5,900	5,300.00	31,270,000	
多木化学	2,800	6,650.00	18,620,000	
テイカ	5,800	1,463.00	8,485,400	
石原産業	14,300	576.00	8,236,800	
日本曹達	10,500	2,747.00	28,843,500	
東ソー	109,000	1,646.00	179,414,000	
トクヤマ	20,500	2,217.00	45,448,500	
セントラル硝子	14,500	2,224.00	32,248,000	
東亜合成	43,300	1,250.00	54,125,000	
大阪ソーダ	6,700	2,447.00	16,394,900	
関東電化工業	16,600	702.00	11,653,200	
デンカ	25,900	3,230.00	83,657,000	
信越化学工業	121,600	17,135.00	2,083,616,000	
日本カーバイド工業	4,700	1,309.00	6,152,300	
堺化学工業	5,000	1,943.00	9,715,000	
第一稀元素化学工業	9,800	697.00	6,830,600	
エア・ウォーター	66,100	1,721.00	113,758,100	
日本酸素ホールディングス	68,300	1,744.00	119,115,200	
日本化学工業	2,900	2,554.00	7,406,600	
日本パーカライズング	36,100	1,095.00	39,529,500	
高压ガス工業	13,000	757.00	9,841,000	
チタン工業	2,100	1,947.00	4,088,700	
四国化成工業	10,300	1,192.00	12,277,600	
ステラ ケミファ	3,700	3,350.00	12,395,000	
保土谷化学工業	2,600	4,605.00	11,973,000	
日本触媒	11,000	5,220.00	57,420,000	
大日精化工業	5,900	2,388.00	14,089,200	
カネカ	18,100	3,140.00	56,834,000	
三菱瓦斯化学	65,800	2,214.00	145,681,200	
三井化学	65,400	2,933.00	191,818,200	
J S R	66,300	2,885.00	191,275,500	
東京応化工業	12,300	6,580.00	80,934,000	
大阪有機化学工業	6,400	2,899.00	18,553,600	

三菱ケミカルホールディングス	472,600	577.50	272,926,500	
KHネオケム	11,600	2,787.00	32,329,200	
ダイセル	88,200	734.00	64,738,800	
住友ベークライト	11,500	3,220.00	37,030,000	
積水化学工業	148,000	1,803.00	266,844,000	
日本ゼオン	64,400	1,293.00	83,269,200	
アイカ工業	21,100	3,690.00	77,859,000	
宇部興産	35,100	1,775.00	62,302,500	
積水樹脂	12,600	2,190.00	27,594,000	
タキロンシーアイ	16,000	708.00	11,328,000	
旭有機材	5,100	1,457.00	7,430,700	
ニチバン	4,800	1,621.00	7,780,800	
リケンテクノス	20,900	446.00	9,321,400	
大倉工業	3,800	1,877.00	7,132,600	
積水化成成品工業	10,900	538.00	5,864,200	
群栄化学工業	2,400	2,533.00	6,079,200	
ミライアル	3,800	1,211.00	4,601,800	
ダイキョーニシカワ	15,900	685.00	10,891,500	
森六ホールディングス	4,900	1,989.00	9,746,100	
日本化薬	44,900	917.00	41,173,300	
カーリットホールディングス	11,500	600.00	6,900,000	
日本精化	6,700	1,453.00	9,735,100	
扶桑化学工業	7,000	3,455.00	24,185,000	
トリケミカル研究所	1,600	14,110.00	22,576,000	
ADEKA	32,400	1,658.00	53,719,200	
日油	26,400	4,630.00	122,232,000	
ハリマ化成グループ	7,000	1,022.00	7,154,000	
花王	173,200	7,808.00	1,352,345,600	
第一工業製薬	2,600	4,510.00	11,726,000	
ニイタカ	2,000	3,110.00	6,220,000	
三洋化成工業	4,000	4,480.00	17,920,000	
大日本塗料	9,100	923.00	8,399,300	
日本ペイントホールディングス	58,400	13,370.00	780,808,000	
関西ペイント	79,600	3,165.00	251,934,000	
中国塗料	20,800	994.00	20,675,200	
日本特殊塗料	6,500	1,145.00	7,442,500	

藤倉化成	12,600	507.00	6,388,200	
太陽ホールディングス	5,200	6,410.00	33,332,000	
D I C	29,700	2,567.00	76,239,900	
サカティンクス	15,200	1,158.00	17,601,600	
東洋インキ S C ホールディングス	14,000	1,961.00	27,454,000	
T & K T O K A	7,600	860.00	6,536,000	
富士フィルムホールディングス	138,600	5,625.00	779,625,000	
資生堂	143,700	7,360.00	1,057,632,000	
ライオン	94,300	2,468.00	232,732,400	
高砂香料工業	5,000	2,520.00	12,600,000	
マンダム	16,600	1,637.00	27,174,200	
ミルボン	9,900	5,960.00	59,004,000	
ファンケル	29,400	4,235.00	124,509,000	
コーセー	13,600	15,940.00	216,784,000	
コタ	5,900	1,359.00	8,018,100	
ポーラ・オルビスホールディングス	31,200	2,085.00	65,052,000	
ノエビアホールディングス	6,000	4,295.00	25,770,000	
エステー	5,600	2,037.00	11,407,200	
アグロ カネショウ	3,900	1,745.00	6,805,500	
コニシ	11,400	1,592.00	18,148,800	
長谷川香料	12,400	2,012.00	24,948,800	
小林製薬	20,200	12,550.00	253,510,000	
荒川化学工業	7,000	1,120.00	7,840,000	
メック	5,800	2,279.00	13,218,200	
タカラバイオ	19,100	2,973.00	56,784,300	
J C U	8,600	3,685.00	31,691,000	
デクセリアルズ	19,000	1,275.00	24,225,000	
アース製薬	5,300	6,150.00	32,595,000	
北興化学工業	8,100	1,124.00	9,104,400	
大成ラミック	3,500	2,904.00	10,164,000	
クミアイ化学工業	30,500	1,021.00	31,140,500	
日本農薬	16,100	531.00	8,549,100	
アキレス	5,900	1,424.00	8,401,600	
有沢製作所	12,600	917.00	11,554,200	
日東電工	49,800	8,640.00	430,272,000	
レック	7,500	1,548.00	11,610,000	

三光合成	15,300	292.00	4,467,600	
藤森工業	6,100	4,725.00	28,822,500	
前澤化成工業	7,100	982.00	6,972,200	
未来工業	4,900	1,880.00	9,212,000	
J S P	5,000	1,507.00	7,535,000	
エフピコ	15,000	4,185.00	62,775,000	
天馬	5,400	1,907.00	10,297,800	
信越ポリマー	12,700	940.00	11,938,000	
東リ	23,100	256.00	5,913,600	
ニフコ	26,500	3,675.00	97,387,500	
バルカー	6,600	1,870.00	12,342,000	
ユニ・チャーム	153,300	5,063.00	776,157,900	
協和キリン	72,600	2,835.00	205,821,000	
武田薬品工業	601,800	3,745.00	2,253,741,000	
アステラス製薬	627,600	1,483.50	931,044,600	
大日本住友製薬	54,300	1,323.00	71,838,900	
塩野義製薬	90,900	5,593.00	508,403,700	
あすか製薬	8,000	1,704.00	13,632,000	
日本新薬	19,000	7,460.00	141,740,000	
中外製薬	226,200	5,044.00	1,140,952,800	
科研製薬	12,200	3,810.00	46,482,000	
エーザイ	86,700	7,887.00	683,802,900	
ロート製薬	37,000	3,425.00	126,725,000	
小野薬品工業	166,300	3,303.00	549,288,900	
久光製薬	19,100	6,120.00	116,892,000	
持田製薬	10,100	4,010.00	40,501,000	
参天製薬	135,100	1,735.00	234,398,500	
扶桑薬品工業	3,700	2,833.00	10,482,100	
日本ケミファ	2,200	2,470.00	5,434,000	
ツムラ	22,500	3,045.00	68,512,500	
日医工	20,000	1,000.00	20,000,000	
キッセイ薬品工業	12,500	2,090.00	26,125,000	
生化学工業	14,400	993.00	14,299,200	
栄研化学	12,400	1,937.00	24,018,800	
鳥居薬品	4,500	3,165.00	14,242,500	
J C R ファーマ	20,800	2,720.00	56,576,000	

東和薬品	9,200	1,901.00	17,489,200
富士製薬工業	6,800	1,248.00	8,486,400
沢井製薬	14,800	4,715.00	69,782,000
ゼリア新薬工業	13,000	1,868.00	24,284,000
第一三共	621,100	3,694.00	2,294,343,400
キョーリン製薬ホールディングス	16,100	1,877.00	30,219,700
大幸薬品	9,200	1,685.00	15,502,000
ダイト	4,600	3,620.00	16,652,000
大塚ホールディングス	150,200	4,242.00	637,148,400
大正製薬ホールディングス	15,000	6,640.00	99,600,000
ペプチドリーム	36,700	5,320.00	195,244,000
日本コークス工業	99,600	71.00	7,071,600
ニチレキ	9,100	1,636.00	14,887,600
ユシロ化学工業	6,400	1,164.00	7,449,600
出光興産	80,800	2,174.00	175,659,200
E N E O Sホールディングス	1,088,000	358.50	390,048,000
コスモエネルギーホールディングス	21,700	1,774.00	38,495,800
横浜ゴム	41,500	1,523.00	63,204,500
TOYO TIRE	39,000	1,647.00	64,233,000
ブリヂストン	192,600	3,644.00	701,834,400
住友ゴム工業	64,000	923.00	59,072,000
オカモト	4,600	4,075.00	18,745,000
ニッタ	7,800	2,206.00	17,206,800
住友理工	16,100	513.00	8,259,300
三ツ星ベルト	10,000	1,631.00	16,310,000
バンドー化学	14,400	576.00	8,294,400
日東紡績	11,100	4,250.00	47,175,000
A G C	66,200	3,475.00	230,045,000
日本板硝子	15,400	401.00	6,175,400
日本山村硝子	5,400	863.00	4,660,200
日本電気硝子	27,100	2,282.00	61,842,200
オハラ	4,000	1,508.00	6,032,000
住友大阪セメント	14,000	3,090.00	43,260,000
太平洋セメント	45,900	2,806.00	128,795,400
日本ヒューム	10,600	780.00	8,268,000
日本コンクリート工業	22,200	318.00	7,059,600

三谷セキサン	3,400	4,175.00	14,195,000	
アジアパイルホールディングス	15,000	455.00	6,825,000	
東海カーボン	71,000	1,146.00	81,366,000	
日本カーボン	4,200	3,735.00	15,687,000	
東洋炭素	4,900	1,784.00	8,741,600	
ノリタケカンパニーリミテド	4,000	2,931.00	11,724,000	
T O T O	51,700	5,910.00	305,547,000	
日本碍子	86,500	1,659.00	143,503,500	
日本特殊陶業	54,900	1,891.00	103,815,900	
M A R U W A	2,800	11,080.00	31,024,000	
品川リフラクトリーズ	2,400	2,459.00	5,901,600	
黒崎播磨	1,800	3,595.00	6,471,000	
ヨータイ	8,200	825.00	6,765,000	
東京窯業	16,500	345.00	5,692,500	
フジインコーポレーテッド	6,700	3,640.00	24,388,000	
ニチアス	19,000	2,437.00	46,303,000	
ニチハ	10,000	3,260.00	32,600,000	
日本製鉄	319,800	1,276.50	408,224,700	
神戸製鋼所	130,300	505.00	65,801,500	
中山製鋼所	13,000	376.00	4,888,000	
合同製鐵	4,700	1,855.00	8,718,500	
ジェイ エフ イー ホールディングス	191,000	956.00	182,596,000	
東京製鐵	34,000	656.00	22,304,000	
共英製鋼	9,200	1,494.00	13,744,800	
大和工業	15,500	2,646.00	41,013,000	
東京鐵鋼	4,000	2,207.00	8,828,000	
大阪製鐵	4,500	1,188.00	5,346,000	
淀川製鋼所	8,900	1,973.00	17,559,700	
丸一鋼管	22,800	2,196.00	50,068,800	
モリ工業	2,700	2,441.00	6,590,700	
大同特殊鋼	11,700	4,340.00	50,778,000	
日本冶金工業	6,900	1,650.00	11,385,000	
山陽特殊製鋼	6,000	1,250.00	7,500,000	
愛知製鋼	4,400	2,550.00	11,220,000	
日立金属	77,000	1,533.00	118,041,000	
大平洋金属	5,600	1,850.00	10,360,000	

新日本電工	49,600	228.00	11,308,800	
栗本鐵工所	4,400	1,711.00	7,528,400	
三菱製鋼	8,900	554.00	4,930,600	
シンニッタン	19,900	183.00	3,641,700	
大紀アルミニウム工業所	12,700	681.00	8,648,700	
日本軽金属ホールディングス	18,100	1,792.00	32,435,200	
三井金属鉱業	19,500	2,958.00	57,681,000	
三菱マテリアル	47,500	1,982.00	94,145,000	
住友金属鉱山	91,500	3,887.00	355,660,500	
D O W Aホールディングス	18,300	3,450.00	63,135,000	
古河機械金属	12,700	1,136.00	14,427,200	
大阪チタニウムテクノロジーズ	9,700	840.00	8,148,000	
東邦チタニウム	15,200	689.00	10,472,800	
U A C J	11,000	1,791.00	19,701,000	
C Kサンエツ	2,100	3,855.00	8,095,500	
古河電気工業	22,600	2,644.00	59,754,400	
住友電気工業	267,100	1,194.00	318,917,400	
フジクラ	89,600	407.00	36,467,200	
昭和電線ホールディングス	8,000	1,612.00	12,896,000	
タツタ電線	16,300	620.00	10,106,000	
リョービ	9,700	1,216.00	11,795,200	
アーレスティ	15,700	322.00	5,055,400	
アサヒホールディングス	13,200	3,105.00	40,986,000	
稲葉製作所	5,400	1,362.00	7,354,800	
宮地エンジニアリンググループ	3,300	2,160.00	7,128,000	
トーカロ	20,800	1,245.00	25,896,000	
アルファC o	4,300	970.00	4,171,000	
S U M C O	92,000	2,114.00	194,488,000	
川田テクノロジーズ	1,800	4,215.00	7,587,000	
R S T e c h n o l o g i e s	2,800	4,465.00	12,502,000	
東洋製罐グループホールディングス	46,300	1,007.00	46,624,100	
ホッカンホールディングス	4,800	1,380.00	6,624,000	
コロナ	5,900	903.00	5,327,700	
横河ブリッジホールディングス	13,500	1,982.00	26,757,000	
三和ホールディングス	68,000	1,270.00	86,360,000	
文化シャッター	21,400	912.00	19,516,800	

三協立山	11,100	765.00	8,491,500	
アルインコ	7,900	908.00	7,173,200	
L I X I L グループ	105,900	2,505.00	265,279,500	
ノーリツ	15,000	1,611.00	24,165,000	
長府製作所	7,200	2,040.00	14,688,000	
リンナイ	14,000	12,180.00	170,520,000	
日東精工	12,400	430.00	5,332,000	
岡部	14,700	806.00	11,848,200	
ジーテクト	9,300	1,390.00	12,927,000	
東プレ	13,900	1,304.00	18,125,600	
高周波熱錬	16,200	446.00	7,225,200	
東京製網	8,200	747.00	6,125,400	
パイオラックス	10,600	1,561.00	16,546,600	
エイチワン	9,300	700.00	6,510,000	
日本発條	77,100	633.00	48,804,300	
三益半導体工業	5,700	2,800.00	15,960,000	
日本製鋼所	21,500	2,550.00	54,825,000	
三浦工業	31,000	5,490.00	170,190,000	
タクマ	23,900	1,793.00	42,852,700	
ツガミ	14,700	1,650.00	24,255,000	
オークマ	8,200	6,020.00	49,364,000	
芝浦機械	8,200	2,301.00	18,868,200	
アマダ	88,000	1,006.00	88,528,000	
アイダエンジニアリング	18,400	884.00	16,265,600	
F U J I	29,900	2,529.00	75,617,100	
牧野フライス製作所	8,200	4,200.00	34,440,000	
オーエスジー	35,200	1,887.00	66,422,400	
旭ダイヤモンド工業	20,300	424.00	8,607,200	
D M G 森精機	45,500	1,542.00	70,161,000	
ソディック	15,800	833.00	13,161,400	
ディスコ	9,700	33,250.00	322,525,000	
日東工器	4,500	1,664.00	7,488,000	
日進工具	3,400	2,931.00	9,965,400	
パンチ工業	11,300	440.00	4,972,000	
豊和工業	5,700	810.00	4,617,000	
島精機製作所	11,000	1,741.00	19,151,000	

オプトラ	9,000	2,184.00	19,656,000
イワキポンプ	5,900	801.00	4,725,900
フリー	8,900	1,181.00	10,510,900
ヤマシンフィルタ	15,000	1,066.00	15,990,000
日阪製作所	10,600	838.00	8,882,800
やまびこ	13,900	1,414.00	19,654,600
平田機工	3,300	8,340.00	27,522,000
ペガサスミシン製造	15,300	293.00	4,482,900
マルマエ	4,200	1,072.00	4,502,400
タツモ	3,900	1,506.00	5,873,400
ナブテスコ	42,100	4,310.00	181,451,000
三井海洋開発	7,200	1,770.00	12,744,000
レオン自動機	7,900	1,107.00	8,745,300
S M C	22,700	66,320.00	1,505,464,000
ホソカワミクロン	2,400	6,330.00	15,192,000
ユニオンツール	2,700	3,065.00	8,275,500
オイレス工業	8,600	1,594.00	13,708,400
日精エー・エス・ピー機械	2,400	5,700.00	13,680,000
サトーホールディングス	10,200	2,023.00	20,634,600
技研製作所	6,200	4,100.00	25,420,000
日精樹脂工業	7,700	862.00	6,637,400
小松製作所	327,400	2,540.00	831,596,000
住友重機械工業	40,900	2,253.00	92,147,700
日立建機	29,100	2,891.00	84,128,100
日工	13,100	663.00	8,685,300
巴工業	4,000	1,919.00	7,676,000
井関農機	8,100	1,369.00	11,088,900
T O W A	7,000	1,814.00	12,698,000
北川鉄工所	4,100	1,279.00	5,243,900
ローツェ	3,100	5,420.00	16,802,000
クボタ	378,600	2,070.50	783,891,300
荏原実業	2,300	3,670.00	8,441,000
三菱化工機	3,600	2,245.00	8,082,000
月島機械	13,600	1,201.00	16,333,600
帝国電機製作所	7,300	1,245.00	9,088,500
新東工業	16,600	711.00	11,802,600

澁谷工業	6,300	3,650.00	22,995,000	
アイチ コーポレーション	12,000	928.00	11,136,000	
小森コーポレーション	17,900	713.00	12,762,700	
鶴見製作所	6,100	1,711.00	10,437,100	
住友精密工業	2,200	2,003.00	4,406,600	
酒井重工業	1,900	2,485.00	4,721,500	
荏原製作所	30,100	3,340.00	100,534,000	
西島製作所	10,900	840.00	9,156,000	
北越工業	9,300	1,041.00	9,681,300	
ダイキン工業	92,200	23,665.00	2,181,913,000	
オルガノ	2,600	5,930.00	15,418,000	
トーヨーカネツ	4,200	2,131.00	8,950,200	
栗田工業	38,900	3,850.00	149,765,000	
椿本チエイン	9,400	2,529.00	23,772,600	
大同工業	7,000	676.00	4,732,000	
アネスト岩田	12,600	987.00	12,436,200	
ダイフク	36,700	12,100.00	444,070,000	
サムコ	2,300	3,565.00	8,199,500	
加藤製作所	6,000	1,016.00	6,096,000	
タダノ	35,000	823.00	28,805,000	
フジテック	26,200	2,132.00	55,858,400	
C K D	20,000	2,225.00	44,500,000	
キトー	6,900	1,586.00	10,943,400	
平和	19,800	1,421.00	28,135,800	
理想科学工業	7,400	1,291.00	9,553,400	
S A N K Y O	16,000	2,568.00	41,088,000	
日本金銭機械	10,700	541.00	5,788,700	
マースグループホールディングス	5,700	1,598.00	9,108,600	
フクシマガリレイ	4,500	4,395.00	19,777,500	
ダイコク電機	5,800	881.00	5,109,800	
竹内製作所	12,100	2,457.00	29,729,700	
アマノ	19,000	2,454.00	46,626,000	
J U K I	13,200	542.00	7,154,400	
マックス	11,000	1,400.00	15,400,000	
グローリー	18,700	2,100.00	39,270,000	
新晃工業	7,500	1,718.00	12,885,000	

大和冷機工業	11,500	1,026.00	11,799,000
セガサミーホールディングス	71,900	1,467.00	105,477,300
日本ピストンリング	4,400	935.00	4,114,000
リケン	3,900	2,215.00	8,638,500
T P R	9,800	1,308.00	12,818,400
ツバキ・ナカシマ	13,500	881.00	11,893,500
ホシザキ	22,800	10,330.00	235,524,000
大豊工業	8,200	608.00	4,985,600
日本精工	133,900	845.00	113,145,500
N T N	170,500	218.00	37,169,000
ジェイテクト	68,200	811.00	55,310,200
不二越	6,500	4,310.00	28,015,000
日本トムソン	25,800	328.00	8,462,400
T H K	45,000	3,225.00	145,125,000
ユーシン精機	8,000	787.00	6,296,000
前澤給装工業	3,600	2,310.00	8,316,000
イーグル工業	9,600	903.00	8,668,800
日本ピラー工業	7,900	1,621.00	12,805,900
キッツ	28,200	563.00	15,876,600
マキタ	94,100	5,400.00	508,140,000
日立造船	56,000	402.00	22,512,000
三菱重工業	121,000	2,351.50	284,531,500
I H I	52,600	1,551.00	81,582,600
スター精密	11,300	1,471.00	16,622,300
日清紡ホールディングス	45,100	740.00	33,374,000
イビデン	44,400	4,890.00	217,116,000
コニカミノルタ	160,000	334.00	53,440,000
ブラザー工業	88,000	2,000.00	176,000,000
ミネベアミツミ	133,900	2,174.00	291,098,600
日立製作所	347,700	3,966.00	1,378,978,200
三菱電機	722,900	1,533.50	1,108,567,150
富士電機	43,600	3,710.00	161,756,000
東洋電機製造	4,200	1,105.00	4,641,000
安川電機	77,700	5,030.00	390,831,000
シンフォニアテクノロジー	10,200	1,318.00	13,443,600
明電舎	13,900	1,818.00	25,270,200

オリジン	3,600	1,371.00	4,935,600
山洋電気	3,500	5,160.00	18,060,000
デンヨー	6,500	2,089.00	13,578,500
東芝テック	9,100	3,750.00	34,125,000
芝浦メカトロニクス	1,800	3,885.00	6,993,000
マブチモーター	19,900	4,660.00	92,734,000
日本電産	174,100	13,305.00	2,316,400,500
トレックス・セミコンダクター	5,900	1,305.00	7,699,500
東光高岳	5,800	1,332.00	7,725,600
宮越ホールディングス	5,200	685.00	3,562,000
ダイヘン	7,800	4,540.00	35,412,000
ヤーマン	12,400	2,324.00	28,817,600
ミマキエンジニアリング	11,900	510.00	6,069,000
I - P E X	4,200	1,965.00	8,253,000
日新電機	16,800	1,165.00	19,572,000
大崎電気工業	18,000	552.00	9,936,000
オムロン	64,600	9,430.00	609,178,000
日東工業	10,500	1,856.00	19,488,000
I D E C	11,200	1,845.00	20,664,000
ジーエス・ユアサ コーポレーション	24,700	2,524.00	62,342,800
メルコホールディングス	3,000	3,060.00	9,180,000
日本電気	87,800	5,630.00	494,314,000
富士通	69,700	14,505.00	1,010,998,500
沖電気工業	29,000	906.00	26,274,000
電気興業	4,000	2,900.00	11,600,000
サンケン電気	8,000	3,815.00	30,520,000
アイホン	5,100	1,539.00	7,848,900
ルネサスエレクトロニクス	311,100	928.00	288,700,800
セイコーエプソン	90,100	1,557.00	140,285,700
ワコム	48,600	965.00	46,899,000
アルバック	13,600	4,220.00	57,392,000
E I Z O	5,800	3,630.00	21,054,000
日本信号	18,900	931.00	17,595,900
京三製作所	19,700	421.00	8,293,700
能美防災	9,600	2,263.00	21,724,800
ホーチキ	6,200	1,246.00	7,725,200

エレコム	8,400	4,775.00	40,110,000
パナソニック	826,100	1,112.50	919,036,250
シャープ	84,400	1,400.00	118,160,000
アンリツ	47,000	2,379.00	111,813,000
富士通ゼネラル	19,900	3,165.00	62,983,500
ソニー	453,100	9,704.00	4,396,882,400
T D K	34,900	14,720.00	513,728,000
帝国通信工業	5,500	1,168.00	6,424,000
タムラ製作所	26,300	535.00	14,070,500
アルプスアルパイン	64,000	1,308.00	83,712,000
日本トリム	1,600	4,065.00	6,504,000
ローランド ディー . ジー .	5,800	1,707.00	9,900,600
フォスター電機	9,100	1,118.00	10,173,800
S M K	2,500	3,045.00	7,612,500
ヨコオ	5,000	2,428.00	12,140,000
ホシデン	20,200	876.00	17,695,200
ヒロセ電機	11,100	14,760.00	163,836,000
日本航空電子工業	17,100	1,400.00	23,940,000
T O A	9,600	870.00	8,352,000
マクセルホールディングス	16,400	1,200.00	19,680,000
古野電気	10,500	1,188.00	12,474,000
ユニデンホールディングス	3,000	2,389.00	7,167,000
スミダコーポレーション	8,000	1,052.00	8,416,000
アイコム	4,200	2,658.00	11,163,600
リオン	3,800	3,205.00	12,179,000
船井電機	12,900	420.00	5,418,000
横河電機	66,700	1,844.00	122,994,800
新電元工業	3,300	2,346.00	7,741,800
アズビル	45,500	4,685.00	213,167,500
東亜ディーケーケー	5,500	851.00	4,680,500
日本光電工業	30,300	3,300.00	99,990,000
チノー	4,200	1,424.00	5,980,800
共和電業	15,200	402.00	6,110,400
堀場製作所	14,500	5,600.00	81,200,000
アドバンテスト	53,700	7,260.00	389,862,000
エスベック	6,900	1,940.00	13,386,000

キーエンス	65,500	53,290.00	3,490,495,000	
日置電機	3,500	3,925.00	13,737,500	
シスメックス	51,700	10,930.00	565,081,000	
日本マイクロニクス	12,100	985.00	11,918,500	
メガチップス	7,000	2,857.00	19,999,000	
O B A R A G R O U P	4,400	3,390.00	14,916,000	
コーセル	11,700	1,105.00	12,928,500	
イリソ電子工業	6,100	4,225.00	25,772,500	
オブテックスグループ	12,600	1,887.00	23,776,200	
千代田インテグレ	4,500	1,527.00	6,871,500	
レーザーテック	31,700	11,000.00	348,700,000	
スタンレー電気	50,900	3,070.00	156,263,000	
岩崎電気	4,100	1,386.00	5,682,600	
ウシオ電機	40,900	1,315.00	53,783,500	
ヘリオス テクノ ホールディング	13,300	302.00	4,016,600	
日本セラミック	7,700	2,867.00	22,075,900	
古河電池	6,200	1,696.00	10,515,200	
山一電機	6,300	1,513.00	9,531,900	
図研	5,100	2,642.00	13,474,200	
日本電子	14,600	4,095.00	59,787,000	
カシオ計算機	64,500	1,875.00	120,937,500	
ファナック	68,000	25,365.00	1,724,820,000	
日本シイエムケイ	20,800	401.00	8,340,800	
エンプラス	4,600	2,829.00	13,013,400	
ローム	30,000	8,710.00	261,300,000	
浜松ホトニクス	51,700	5,870.00	303,479,000	
三井ハイテック	8,500	2,879.00	24,471,500	
新光電気工業	24,700	2,311.00	57,081,700	
京セラ	101,900	5,963.00	607,629,700	
太陽誘電	32,300	4,735.00	152,940,500	
村田製作所	212,500	9,129.00	1,939,912,500	
双葉電子工業	12,900	865.00	11,158,500	
北陸電気工業	5,700	915.00	5,215,500	
ニチコン	25,300	1,094.00	27,678,200	
K O A	11,600	1,431.00	16,599,600	
市光工業	12,800	528.00	6,758,400	

小糸製作所	43,100	6,280.00	270,668,000	
S C R E E Nホールディングス	12,600	6,960.00	87,696,000	
キヤノン電子	7,600	1,453.00	11,042,800	
キヤノン	359,000	1,853.50	665,406,500	
リコー	184,700	697.00	128,735,900	
象印マホービン	19,900	1,886.00	37,531,400	
東京エレクトロン	45,900	35,470.00	1,628,073,000	
トヨタ紡織	21,300	1,370.00	29,181,000	
ユニプレス	14,600	895.00	13,067,000	
豊田自動織機	58,100	7,540.00	438,074,000	
モリタホールディングス	12,700	1,784.00	22,656,800	
三櫻工業	11,100	661.00	7,337,100	
デンソー	159,200	4,929.00	784,696,800	
東海理化電機製作所	19,000	1,597.00	30,343,000	
川崎重工業	56,500	1,515.00	85,597,500	
名村造船所	29,600	151.00	4,469,600	
日本車輛製造	3,400	2,482.00	8,438,800	
三菱ロジスネクスト	10,700	1,108.00	11,855,600	
日産自動車	851,400	492.50	419,314,500	
いすゞ自動車	209,500	1,018.00	213,271,000	
トヨタ自動車	807,100	6,999.00	5,648,892,900	代用有価証券 400,000株
日野自動車	90,000	905.00	81,450,000	
三菱自動車工業	270,900	188.00	50,929,200	
エフテック	8,800	568.00	4,998,400	
武蔵精密工業	16,000	1,539.00	24,624,000	
日産車体	14,400	902.00	12,988,800	
新明和工業	19,000	826.00	15,694,000	
極東開発工業	13,500	1,381.00	18,643,500	
トピー工業	7,200	1,078.00	7,761,600	
ティラド	4,100	1,279.00	5,243,900	
タチエス	11,900	1,125.00	13,387,500	
N O K	39,000	1,152.00	44,928,000	
フタバ産業	21,300	505.00	10,756,500	
K Y B	8,200	2,518.00	20,647,600	
大同メタル工業	18,300	467.00	8,546,100	

プレス工業	40,500	303.00	12,271,500	
太平洋工業	15,300	1,073.00	16,416,900	
河西工業	13,400	347.00	4,649,800	
アイシン精機	59,300	3,095.00	183,533,500	
マツダ	213,500	617.00	131,729,500	
今仙電機製作所	8,900	872.00	7,760,800	
本田技研工業	569,400	2,871.50	1,635,032,100	
スズキ	143,400	5,604.00	803,613,600	
S U B A R U	224,400	2,073.00	465,181,200	
安永	4,500	1,150.00	5,175,000	
ヤマハ発動機	102,100	2,010.00	205,221,000	
T B K	13,100	452.00	5,921,200	
エクセディ	10,200	1,234.00	12,586,800	
豊田合成	23,400	2,832.00	66,268,800	
愛三工業	14,600	443.00	6,467,800	
日本プラスト	8,800	450.00	3,960,000	
ヨロズ	8,900	1,130.00	10,057,000	
エフ・シー・シー	12,000	1,992.00	23,904,000	
シマノ	27,100	24,740.00	670,454,000	
テイ・エス テック	16,600	3,050.00	50,630,000	
ジャムコ	6,700	621.00	4,160,700	
テルモ	204,500	4,147.00	848,061,500	
日機装	23,800	995.00	23,681,000	
日本エム・ディ・エム	5,000	2,345.00	11,725,000	
島津製作所	86,100	3,755.00	323,305,500	
J M S	8,300	939.00	7,793,700	
長野計器	7,400	785.00	5,809,000	
プイ・テクノロジー	3,500	5,270.00	18,445,000	
東京計器	6,400	893.00	5,715,200	
インターアクション	4,600	1,880.00	8,648,000	
東京精密	13,200	4,605.00	60,786,000	
マニー	28,900	2,558.00	73,926,200	
ニコン	110,800	649.00	71,909,200	
トプコン	37,200	1,327.00	49,364,400	
オリンパス	400,400	2,256.50	903,502,600	
理研計器	6,200	2,798.00	17,347,600	

タムロン	6,400	1,599.00	10,233,600
HOYA	143,600	13,910.00	1,997,476,000
ノーリツ鋼機	5,600	2,228.00	12,476,800
エー・アンド・デイ	9,100	910.00	8,281,000
朝日インテック	82,000	3,825.00	313,650,000
シチズン時計	80,000	275.00	22,000,000
メニコン	10,100	6,480.00	65,448,000
松風	4,300	1,823.00	7,838,900
セイコーホールディングス	9,600	1,344.00	12,902,400
ニプロ	51,400	1,120.00	57,568,000
スノーピーク	5,800	1,565.00	9,077,000
パラマウントベッドホールディングス	7,500	4,265.00	31,987,500
トランザクション	6,000	938.00	5,628,000
ニホンフラッシュ	7,600	1,364.00	10,366,400
前田工織	7,700	2,597.00	19,996,900
永大産業	15,600	290.00	4,524,000
アートネイチャー	10,600	669.00	7,091,400
バンダイナムコホールディングス	74,600	9,530.00	710,938,000
SHOEI	6,200	3,605.00	22,351,000
フランスベッドホールディングス	12,500	851.00	10,637,500
パイロットコーポレーション	12,600	2,959.00	37,283,400
萩原工業	5,200	1,533.00	7,971,600
トッパン・フォームズ	14,800	998.00	14,770,400
フジシールインターナショナル	15,900	1,937.00	30,798,300
タカラトミー	32,100	933.00	29,949,300
廣済堂	8,800	631.00	5,552,800
プロネクサス	7,600	1,075.00	8,170,000
大建工業	5,500	1,975.00	10,862,500
凸版印刷	100,600	1,425.00	143,355,000
大日本印刷	94,300	1,956.00	184,450,800
共同印刷	2,900	2,918.00	8,462,200
NISSHA	14,600	1,376.00	20,089,600
TAKARA & COMPANY	4,500	1,938.00	8,721,000
アシックス	63,500	1,880.00	119,380,000
小松ウオール工業	3,100	1,742.00	5,400,200
ヤマハ	42,900	5,960.00	255,684,000

河合楽器製作所	2,800	2,700.00	7,560,000	
クリナップ	9,300	462.00	4,296,600	
ピジョン	46,400	4,660.00	216,224,000	
オリバー	2,000	2,361.00	4,722,000	
キングジム	8,200	895.00	7,339,000	
リンテック	17,000	2,155.00	36,635,000	
イトーキ	20,000	338.00	6,760,000	
任天堂	44,400	59,260.00	2,631,144,000	
三菱鉛筆	11,500	1,442.00	16,583,000	
タカスタンダード	13,200	1,380.00	18,216,000	
コクヨ	34,100	1,342.00	45,762,200	
ナカバヤシ	9,900	607.00	6,009,300	
グローブライド	3,100	4,045.00	12,539,500	
オカムラ	24,500	937.00	22,956,500	
美津濃	6,300	1,812.00	11,415,600	
東京電力ホールディングス	572,300	272.00	155,665,600	
中部電力	221,400	1,257.50	278,410,500	
関西電力	273,600	955.30	261,370,080	
中国電力	104,500	1,327.00	138,671,500	
北陸電力	66,000	735.00	48,510,000	
東北電力	179,100	875.00	156,712,500	
四国電力	66,200	710.00	47,002,000	
九州電力	147,700	881.00	130,123,700	
北海道電力	68,700	392.00	26,930,400	
沖縄電力	14,500	1,451.00	21,039,500	
電源開発	57,400	1,404.00	80,589,600	
イーレックス	10,000	1,964.00	19,640,000	
レノバ	12,600	2,590.00	32,634,000	
東京瓦斯	139,100	2,344.50	326,119,950	
大阪瓦斯	139,900	2,004.00	280,359,600	
東邦瓦斯	35,500	6,830.00	242,465,000	
北海道瓦斯	5,800	1,520.00	8,816,000	
広島ガス	22,700	371.00	8,421,700	
西部瓦斯	8,400	3,550.00	29,820,000	
静岡ガス	20,300	989.00	20,076,700	
メタウォーター	7,400	2,363.00	17,486,200	

SBSホールディングス	5,400	2,518.00	13,597,200	
東武鉄道	74,700	3,130.00	233,811,000	
相鉄ホールディングス	23,300	2,549.00	59,391,700	
東急	180,700	1,267.00	228,946,900	
京浜急行電鉄	92,100	1,787.00	164,582,700	
小田急電鉄	106,900	3,165.00	338,338,500	
京王電鉄	37,300	7,410.00	276,393,000	
京成電鉄	50,100	3,505.00	175,600,500	
富士急行	10,000	4,825.00	48,250,000	
新京成電鉄	3,300	2,150.00	7,095,000	
東日本旅客鉄道	127,600	6,488.00	827,868,800	
西日本旅客鉄道	64,700	4,764.00	308,230,800	
東海旅客鉄道	60,200	13,300.00	800,660,000	
西武ホールディングス	94,500	1,035.00	97,807,500	
鴻池運輸	11,600	1,037.00	12,029,200	
西日本鉄道	19,900	2,959.00	58,884,100	
ハマキョウレックス	5,800	2,921.00	16,941,800	
サカイ引越センター	3,900	5,170.00	20,163,000	
近鉄グループホールディングス	68,100	4,630.00	315,303,000	
阪急阪神ホールディングス	90,900	3,410.00	309,969,000	
南海電気鉄道	33,000	2,622.00	86,526,000	
京阪ホールディングス	30,300	4,915.00	148,924,500	
神戸電鉄	2,300	3,595.00	8,268,500	
名古屋鉄道	55,700	2,872.00	159,970,400	
山陽電気鉄道	6,000	2,033.00	12,198,000	
日本通運	23,600	6,980.00	164,728,000	
ヤマトホールディングス	113,000	2,637.00	297,981,000	
山九	19,100	3,845.00	73,439,500	
丸全昭和運輸	5,900	3,345.00	19,735,500	
センコーグループホールディングス	37,800	970.00	36,666,000	
トナミホールディングス	1,900	5,850.00	11,115,000	
ニッコンホールディングス	24,700	2,032.00	50,190,400	
福山通運	8,800	4,630.00	40,744,000	
セイノーホールディングス	51,000	1,462.00	74,562,000	
神奈川中央交通	2,300	3,860.00	8,878,000	
日立物流	12,800	3,110.00	39,808,000	

丸和運輸機関	7,300	4,625.00	33,762,500
C & F ロジホールディングス	7,500	1,858.00	13,935,000
九州旅客鉄道	60,200	2,198.00	132,319,600
S Gホールディングス	143,800	3,120.00	448,656,000
日本郵船	58,200	2,276.00	132,463,200
商船三井	44,300	2,728.00	120,850,400
川崎汽船	14,300	1,689.00	24,152,700
N Sユナイテッド海運	5,500	1,325.00	7,287,500
飯野海運	39,100	387.00	15,131,700
乾汽船	8,100	938.00	7,597,800
日本航空	152,200	1,977.00	300,899,400
A N Aホールディングス	125,800	2,517.50	316,701,500
ランコム	2,000	8,380.00	16,760,000
日新	6,700	1,212.00	8,120,400
三菱倉庫	22,000	2,990.00	65,780,000
三井倉庫ホールディングス	8,400	2,247.00	18,874,800
住友倉庫	22,800	1,350.00	30,780,000
澁澤倉庫	4,500	2,246.00	10,107,000
東陽倉庫	20,900	304.00	6,353,600
日本トランスシティ	18,000	566.00	10,188,000
川西倉庫	4,000	1,141.00	4,564,000
安田倉庫	7,600	988.00	7,508,800
東洋埠頭	4,900	1,444.00	7,075,600
上組	36,900	1,805.00	66,604,500
近鉄エクスプレス	14,500	2,170.00	31,465,000
エーアイティー	8,000	994.00	7,952,000
日本コンセプト	4,300	1,743.00	7,494,900
N E C ネットエスアイ	20,300	1,837.00	37,291,100
システナ	25,500	2,150.00	54,825,000
デジタルアーツ	3,600	8,930.00	32,148,000
日鉄ソリューションズ	10,600	3,085.00	32,701,000
キューブシステム	5,400	1,446.00	7,808,400
コア	4,100	1,395.00	5,719,500
ソリトンシステムズ	4,500	2,153.00	9,688,500
ソフトクリエイイトホールディングス	3,400	3,185.00	10,829,000
T I S	71,500	2,078.00	148,577,000

電算システム	3,300	3,325.00	10,972,500	
グリー	45,600	585.00	26,676,000	
コーエーテクモホールディングス	14,700	5,550.00	81,585,000	
三菱総合研究所	3,200	4,160.00	13,312,000	
ファインデックス	8,000	1,362.00	10,896,000	
ブレインパッド	2,100	4,275.00	8,977,500	
K L a b	14,800	1,018.00	15,066,400	
ポルトウウィン・ピットクルーホールディングス	10,600	960.00	10,176,000	
ネクソン	179,500	3,155.00	566,322,500	
エムアップホールディングス	2,500	2,629.00	6,572,500	
エイチーム	7,800	977.00	7,620,600	
エニグモ	7,700	1,325.00	10,202,500	
コロプラ	24,900	914.00	22,758,600	
ブロードリーフ	36,700	648.00	23,781,600	
デジタルハーツホールディングス	6,100	1,185.00	7,228,500	
システム情報	6,300	1,170.00	7,371,000	
メディアドゥ	2,500	7,500.00	18,750,000	
じげん	23,900	327.00	7,815,300	
ブイキューブ	4,700	3,370.00	15,839,000	
フィックスターズ	9,300	1,039.00	9,662,700	
C A R T A H O L D I N G S	4,800	1,274.00	6,115,200	
オブティム	4,300	3,080.00	13,244,000	
セレス	3,500	2,817.00	9,859,500	
S H I F T	3,000	15,470.00	46,410,000	
ティーガイア	6,100	1,839.00	11,217,900	
セック	1,600	3,030.00	4,848,000	
テクマトリックス	10,600	2,296.00	24,337,600	
ガンホー・オンライン・エンターテイメント	17,800	2,653.00	47,223,400	
G M O ペイメントゲートウェイ	15,100	14,640.00	221,064,000	
システムリサーチ	2,900	1,634.00	4,738,600	
インターネットイニシアティブ	10,900	4,975.00	54,227,500	
さくらインターネット	10,900	736.00	8,022,400	
G M O グローバルサイン・ホールディングス	1,700	10,320.00	17,544,000	
S R A ホールディングス	4,800	2,480.00	11,904,000	
e B A S E	9,800	1,059.00	10,378,200	

アバント	7,800	1,105.00	8,619,000
アドソル日進	3,400	2,958.00	10,057,200
フリービット	6,200	920.00	5,704,000
コムチュア	8,300	3,230.00	26,809,000
アステリア	6,400	1,095.00	7,008,000
アイル	4,600	1,428.00	6,568,800
マークラインズ	4,100	2,717.00	11,139,700
メディカル・データ・ビジョン	8,700	3,120.00	27,144,000
g u m i	10,900	868.00	9,461,200
モバイルファクトリー	2,800	993.00	2,780,400
テラスカイ	2,900	4,890.00	14,181,000
デジタル・インフォメーション・テクノロジー	4,600	1,509.00	6,941,400
ダブルスタンダード	1,300	4,425.00	5,752,500
オープンドア	5,300	1,261.00	6,683,300
アカツキ	2,800	4,485.00	12,558,000
U b i c o mホールディングス	2,300	3,580.00	8,234,000
L I N E	14,800	5,380.00	79,624,000
カナミックネットワーク	8,100	814.00	6,593,400
チェンジ	5,100	8,100.00	41,310,000
オークネット	5,800	1,369.00	7,940,200
A O I T Y O H o l d i n g s	11,200	417.00	4,670,400
マクロミル	17,100	650.00	11,115,000
オロ	2,800	3,890.00	10,892,000
ソルクシーズ	4,700	1,056.00	4,963,200
プロトコーポレーション	8,400	1,053.00	8,845,200
野村総合研究所	100,700	3,525.00	354,967,500
サイバネットシステム	8,000	968.00	7,744,000
インテージホールディングス	11,100	1,035.00	11,488,500
ソースネクスト	39,300	313.00	12,300,900
インフォコム	7,900	3,660.00	28,914,000
H E R O Z	1,200	2,908.00	3,489,600
ラクスル	6,100	5,070.00	30,927,000
アルテリア・ネットワークス	9,000	1,591.00	14,319,000
フォーカスシステムズ	6,900	903.00	6,230,700
クレスコ	5,900	1,280.00	7,552,000

フジ・メディア・ホールディングス	67,500	1,087.00	73,372,500	
オービック	24,600	23,470.00	577,362,000	
ジャストシステム	11,600	7,030.00	81,548,000	
TDCソフト	7,400	1,044.00	7,725,600	
Zホールディングス	976,300	657.00	641,429,100	
トレンドマイクロ	38,200	5,670.00	216,594,000	
IDホールディングス	3,900	1,224.00	4,773,600	
日本オラクル	14,500	11,570.00	167,765,000	
アルファシステムズ	2,700	3,520.00	9,504,000	
フューチャー	9,000	1,777.00	15,993,000	
CAC Holdings	6,100	1,470.00	8,967,000	
SBテクノロジー	3,000	3,620.00	10,860,000	
オービックビジネスコンサルタント	7,300	7,400.00	54,020,000	
伊藤忠テクノソリューションズ	32,400	3,685.00	119,394,000	
アイティフォー	10,900	921.00	10,038,900	
大塚商会	38,400	5,060.00	194,304,000	
サイボウズ	8,900	2,870.00	25,543,000	
電通国際情報サービス	4,500	6,990.00	31,455,000	
ACCESS	9,000	820.00	7,380,000	
デジタルガレージ	13,000	4,225.00	54,925,000	
EMシステムズ	12,200	820.00	10,004,000	
ウェザーニューズ	2,600	5,600.00	14,560,000	
CIJ	7,100	973.00	6,908,300	
WOWOW	3,800	2,837.00	10,780,600	
スカラ	7,700	865.00	6,660,500	
IMAGICA GROUP	10,100	403.00	4,070,300	
ネットワンシステムズ	27,400	3,720.00	101,928,000	
アルゴグラフィックス	6,200	3,200.00	19,840,000	
マーベラス	14,100	907.00	12,788,700	
エイベックス	13,500	942.00	12,717,000	
日本ユニシス	22,500	3,860.00	86,850,000	
兼松エレクトロニクス	3,900	4,040.00	15,756,000	
TBSホールディングス	43,100	1,869.00	80,553,900	
日本テレビホールディングス	58,400	1,137.00	66,400,800	
朝日放送グループホールディングス	10,600	693.00	7,345,800	
テレビ朝日ホールディングス	19,500	1,684.00	32,838,000	

スカパーJ S A Tホールディングス	49,200	473.00	23,271,600	
テレビ東京ホールディングス	5,900	2,349.00	13,859,100	
ビジョン	10,800	1,156.00	12,484,800	
U S E N - N E X T H O L D I N G S	3,800	1,354.00	5,145,200	
コネクシオ	5,000	1,227.00	6,135,000	
日本通信	39,500	203.00	8,018,500	
日本電信電話	948,900	2,465.00	2,339,038,500	
K D D I	517,300	2,982.50	1,542,847,250	
ソフトバンク	645,000	1,284.50	828,502,500	
光通信	7,300	25,070.00	183,011,000	
N T T ドコモ	144,700	3,873.00	560,423,100	
エムティーアイ	10,300	842.00	8,672,600	
G M O インターネット	26,000	2,936.00	76,336,000	
K A D O K A W A	19,600	3,310.00	64,876,000	
学研ホールディングス	9,900	1,634.00	16,176,600	
ゼンリン	15,100	1,296.00	19,569,600	
アイネット	5,200	1,488.00	7,737,600	
松竹	4,800	13,010.00	62,448,000	
東宝	41,900	4,420.00	185,198,000	
東映	2,600	16,740.00	43,524,000	
エヌ・ティ・ティ・データ	188,900	1,388.00	262,193,200	
ピー・シー・エー	1,600	4,535.00	7,256,000	
D T S	15,500	2,200.00	34,100,000	
スクウェア・エニックス・ホールディングス	30,500	6,410.00	195,505,000	
シーイーシー	8,200	1,517.00	12,439,400	
カブコン	33,700	5,880.00	198,156,000	
ジャステック	6,100	1,365.00	8,326,500	
S C S K	16,500	6,230.00	102,795,000	
日本システムウエア	3,100	2,103.00	6,519,300	
アイネス	8,100	1,424.00	11,534,400	
T K C	5,900	6,940.00	40,946,000	
富士ソフト	7,600	5,060.00	38,456,000	
N S D	23,200	1,995.00	46,284,000	
コナミホールディングス	25,900	5,470.00	141,673,000	
福井コンピュータホールディングス	3,300	3,355.00	11,071,500	
J B C C ホールディングス	6,200	1,481.00	9,182,200	

ミロク情報サービス	7,000	2,039.00	14,273,000
ソフトバンクグループ	563,200	7,272.00	4,095,590,400
伊藤忠食品	2,100	5,620.00	11,802,000
エレマテック	8,600	958.00	8,238,800
J A L U X	3,500	1,345.00	4,707,500
あらた	5,600	4,960.00	27,776,000
東京エレクトロン デバイス	3,400	3,130.00	10,642,000
フィールズ	11,100	372.00	4,129,200
双日	393,100	229.00	90,019,900
アルフレッサ ホールディングス	79,200	2,090.00	165,528,000
横浜冷凍	18,800	850.00	15,980,000
アルコニックス	8,000	1,379.00	11,032,000
神戸物産	49,000	3,640.00	178,360,000
あい ホールディングス	10,200	1,947.00	19,859,400
ダイワボウホールディングス	6,000	6,520.00	39,120,000
マクニカ・富士エレホールディングス	17,400	2,067.00	35,965,800
ラクト・ジャパン	3,200	2,943.00	9,417,600
バイタルケーエスケー・ホールディングス	14,000	861.00	12,054,000
八洲電機	8,800	942.00	8,289,600
レスターホールディングス	7,800	2,242.00	17,487,600
ジュテックホールディングス	3,200	1,014.00	3,244,800
T O K A Iホールディングス	37,200	991.00	36,865,200
三洋貿易	8,900	1,019.00	9,069,100
ウイン・パートナーズ	6,500	1,145.00	7,442,500
シップヘルスケアホールディングス	11,400	5,200.00	59,280,000
コメダホールディングス	15,500	1,860.00	28,830,000
小野建	7,500	1,215.00	9,112,500
佐鳥電機	7,600	773.00	5,874,800
伯東	5,700	1,056.00	6,019,200
コンドーテック	7,700	1,016.00	7,823,200
ナガイレーベン	9,300	2,702.00	25,128,600
三菱食品	6,900	2,758.00	19,030,200
松田産業	6,500	1,721.00	11,186,500
第一興商	10,500	3,370.00	35,385,000
メディバルホールディングス	76,400	1,963.00	149,973,200
S P K	5,400	1,248.00	6,739,200

萩原電気ホールディングス	3,500	2,416.00	8,456,000	
アズワン	4,700	16,040.00	75,388,000	
尾家産業	3,600	1,476.00	5,313,600	
シモジマ	6,000	1,329.00	7,974,000	
ドウシシャ	6,900	2,009.00	13,862,100	
高速	5,600	1,576.00	8,825,600	
ハピネット	7,300	1,426.00	10,409,800	
日本ライフライン	21,600	1,438.00	31,060,800	
マルカ	3,800	1,980.00	7,524,000	
I D O M	19,100	572.00	10,925,200	
進和	5,400	2,157.00	11,647,800	
ダイトロン	4,300	1,475.00	6,342,500	
シークス	9,500	1,566.00	14,877,000	
オーハシテクニカ	5,600	1,350.00	7,560,000	
伊藤忠商事	498,400	2,758.50	1,374,836,400	
丸紅	742,500	608.50	451,811,250	
長瀬産業	39,400	1,435.00	56,539,000	
蝶理	5,400	1,540.00	8,316,000	
豊田通商	79,100	3,610.00	285,551,000	
三共生興	16,400	437.00	7,166,800	
兼松	26,500	1,205.00	31,932,500	
三井物産	616,900	1,780.00	1,098,082,000	
日本紙パルプ商事	3,900	3,445.00	13,435,500	
カメイ	9,900	1,173.00	11,612,700	
スターゼン	2,600	4,245.00	11,037,000	
山善	26,700	994.00	26,539,800	
椿本興業	1,900	3,645.00	6,925,500	
住友商事	449,300	1,286.50	578,024,450	
内田洋行	2,800	5,130.00	14,364,000	
三菱商事	467,200	2,433.00	1,136,697,600	
第一実業	3,500	4,025.00	14,087,500	
キヤノンマーケティングジャパン	17,900	2,183.00	39,075,700	
西華産業	6,200	1,260.00	7,812,000	
佐藤商事	7,700	1,028.00	7,915,600	
菱洋エレクトロ	7,200	2,752.00	19,814,400	
東京産業	10,500	557.00	5,848,500	

ユアサ商事	6,600	3,275.00	21,615,000	
神鋼商事	2,700	1,860.00	5,022,000	
阪和興業	13,300	2,500.00	33,250,000	
正栄食品工業	4,800	3,770.00	18,096,000	
カナデン	7,400	1,289.00	9,538,600	
菱電商事	6,500	1,508.00	9,802,000	
フルサト工業	5,000	1,253.00	6,265,000	
岩谷産業	18,700	5,680.00	106,216,000	
極東貿易	3,300	1,377.00	4,544,100	
イワキ	12,900	526.00	6,785,400	
三愛石油	17,400	1,154.00	20,079,600	
稲畑産業	14,900	1,378.00	20,532,200	
明和産業	10,000	407.00	4,070,000	
ヤマエ久野	6,800	1,191.00	8,098,800	
ワキタ	15,400	1,145.00	17,633,000	
東邦ホールディングス	23,000	1,903.00	43,769,000	
サンゲツ	20,100	1,465.00	29,446,500	
ミツウロコグループホールディングス	10,800	1,292.00	13,953,600	
シナネンホールディングス	3,800	2,958.00	11,240,400	
伊藤忠エネクス	15,100	1,000.00	15,100,000	
サンリオ	20,000	1,575.00	31,500,000	
サンワテクノス	7,000	941.00	6,587,000	
リョーサン	7,900	1,855.00	14,654,500	
新光商事	13,800	768.00	10,598,400	
トーホー	4,700	2,034.00	9,559,800	
三信電気	5,100	2,146.00	10,944,600	
東陽テクニカ	9,600	1,058.00	10,156,800	
モスフードサービス	9,600	2,703.00	25,948,800	
加賀電子	6,700	2,165.00	14,505,500	
ソーダニッカ	12,000	540.00	6,480,000	
立花エレテック	6,000	1,647.00	9,882,000	
PALTAC	11,400	5,980.00	68,172,000	
太平洋興発	7,500	618.00	4,635,000	
西本Wismettacホールディングス	2,800	2,255.00	6,314,000	
国際紙パルプ商事	24,700	255.00	6,298,500	
ヤマタネ	6,500	1,371.00	8,911,500	

日鉄物産	4,500	3,550.00	15,975,000	
泉州電業	3,000	2,875.00	8,625,000	
トラスコ中山	16,300	2,606.00	42,477,800	
オートバックスセブン	27,000	1,296.00	34,992,000	
モリト	9,700	612.00	5,936,400	
加藤産業	9,600	3,455.00	33,168,000	
イノテック	6,000	906.00	5,436,000	
イエローハット	13,900	1,610.00	22,379,000	
J Kホールディングス	8,500	810.00	6,885,000	
日伝	6,800	2,358.00	16,034,400	
杉本商事	4,700	2,385.00	11,209,500	
因幡電機産業	19,600	2,397.00	46,981,200	
東テク	3,100	2,520.00	7,812,000	
ミスミグループ本社	89,200	3,275.00	292,130,000	
タキヒヨー	3,800	1,874.00	7,121,200	
スズケン	30,400	3,990.00	121,296,000	
ジェコス	7,000	957.00	6,699,000	
ローソン	18,300	4,730.00	86,559,000	
サンエー	5,400	4,035.00	21,789,000	
カワチ薬品	5,600	2,998.00	16,788,800	
エービーシー・マート	11,000	5,440.00	59,840,000	
アスクル	7,400	4,175.00	30,895,000	
ゲオホールディングス	13,200	1,269.00	16,750,800	
アダストリア	10,400	1,700.00	17,680,000	
くら寿司	4,300	5,650.00	24,295,000	
キャンドウ	5,000	1,842.00	9,210,000	
パルグループホールディングス	8,700	1,140.00	9,918,000	
エディオン	30,800	975.00	30,030,000	
サーラコーポレーション	16,400	564.00	9,249,600	
ハローズ	2,800	3,460.00	9,688,000	
フジオフードグループ本社	7,500	1,422.00	10,665,000	
あみやき亭	2,300	2,852.00	6,559,600	
ひらまつ	26,900	184.00	4,949,600	
大黒天物産	2,100	5,740.00	12,054,000	
ハニーズホールディングス	7,500	955.00	7,162,500	
アルペン	5,900	2,185.00	12,891,500	

クオールホールディングス	10,200	1,042.00	10,628,400	
ジーンズホールディングス	3,800	7,110.00	27,018,000	
ビックカメラ	42,100	1,121.00	47,194,100	
D C Mホールディングス	41,700	1,186.00	49,456,200	
MonotaRO	50,800	6,370.00	323,596,000	
アークランドサービスホールディングス	6,500	2,061.00	13,396,500	
J . フロント リテイリング	85,800	837.00	71,814,600	
ドトール・日レスホールディングス	9,500	1,443.00	13,708,500	
マツモトキヨシホールディングス	29,200	4,885.00	142,642,000	
ブロンコビリー	4,300	2,301.00	9,894,300	
Z O Z O	49,700	2,604.00	129,418,800	
物語コーポレーション	1,900	11,530.00	21,907,000	
ココカラファイン	7,300	7,590.00	55,407,000	
三越伊勢丹ホールディングス	123,900	561.00	69,507,900	
H a m e e	3,600	1,763.00	6,346,800	
ウエルシアホールディングス	42,300	4,195.00	177,448,500	
クリエイトSDホールディングス	11,700	3,710.00	43,407,000	
チムニー	3,500	1,231.00	4,308,500	
シュッピン	7,600	833.00	6,330,800	
オイシックス・ラ・大地	7,100	3,225.00	22,897,500	
ネクステージ	12,800	1,388.00	17,766,400	
ジョイフル本田	20,200	1,453.00	29,350,600	
鳥貴族	3,400	1,372.00	4,664,800	
ホットランド	7,500	1,252.00	9,390,000	
すかいらーくホールディングス	80,600	1,581.00	127,428,600	
S F Pホールディングス	5,400	1,274.00	6,879,600	
綿半ホールディングス	6,800	1,375.00	9,350,000	
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス	20,000	1,081.00	21,620,000	
B E E N O S	4,300	2,535.00	10,900,500	
あさひ	5,800	1,559.00	9,042,200	
日本調剤	5,400	1,515.00	8,181,000	
コスモス薬品	6,300	18,000.00	113,400,000	
セブン&アイ・ホールディングス	278,800	3,313.00	923,664,400	
クリエイト・レストランツ・ホールディングス	40,300	551.00	22,205,300	
ツルハホールディングス	15,500	15,280.00	236,840,000	

サンマルクホールディングス	6,300	1,437.00	9,053,100
トリドールホールディングス	18,100	1,402.00	25,376,200
T O K Y O B A S E	9,800	487.00	4,772,600
J Mホールディングス	5,700	2,435.00	13,879,500
パロックジャパンリミテッド	8,400	673.00	5,653,200
クスリのアオキホールディングス	6,400	8,700.00	55,680,000
力の源ホールディングス	4,500	588.00	2,646,000
スシログローバルホールディングス	39,300	3,320.00	130,476,000
メディカルシステムネットワーク	9,800	626.00	6,134,800
ノジマ	12,800	2,730.00	34,944,000
カップ・クリエイト	10,800	1,407.00	15,195,600
良品計画	95,000	2,147.00	203,965,000
アドヴァン	11,500	1,301.00	14,961,500
アルピス	3,600	2,556.00	9,201,600
コナカ	18,700	258.00	4,824,600
G - 7ホールディングス	4,500	2,436.00	10,962,000
イオン北海道	12,100	956.00	11,567,600
コジマ	14,600	755.00	11,023,000
コーナン商事	10,300	3,230.00	33,269,000
エコス	3,200	2,304.00	7,372,800
ワタミ	10,100	887.00	8,958,700
パン・パシフィック・インターナショナル ホールディングス	156,800	2,467.00	386,825,600
西松屋チェーン	16,400	1,572.00	25,780,800
ゼンショーホールディングス	34,300	2,610.00	89,523,000
幸楽苑ホールディングス	6,100	1,774.00	10,821,400
サイゼリヤ	10,800	1,790.00	19,332,000
V Tホールディングス	33,200	375.00	12,450,000
フジ・コーポレーション	3,000	2,331.00	6,993,000
ユナイテッドアローズ	8,200	1,463.00	11,996,600
ハイデイ日高	9,700	1,693.00	16,422,100
コロワイド	22,000	1,542.00	33,924,000
ピーシーデポコーポレーション	12,800	597.00	7,641,600
壱番屋	5,000	5,120.00	25,600,000
スギホールディングス	14,300	6,930.00	99,099,000
薬王堂ホールディングス	3,600	2,401.00	8,643,600

スクロール	14,300	773.00	11,053,900	
ヨンドシーホールディングス	7,500	1,864.00	13,980,000	
木曽路	8,700	2,359.00	20,523,300	
S R S ホールディングス	12,000	868.00	10,416,000	
千趣会	17,800	332.00	5,909,600	
リテールパートナーズ	10,200	1,481.00	15,106,200	
ケーヨー	14,800	742.00	10,981,600	
上新電機	7,900	2,742.00	21,661,800	
日本瓦斯	11,300	5,280.00	59,664,000	
ロイヤルホールディングス	12,400	1,782.00	22,096,800	
いなげや	8,700	2,039.00	17,739,300	
島忠	13,200	5,480.00	72,336,000	
チヨダ	9,600	893.00	8,572,800	
ライフコーポレーション	5,700	3,685.00	21,004,500	
リンガーハット	9,300	2,212.00	20,571,600	
M r M a x H D	12,500	854.00	10,675,000	
A O K I ホールディングス	17,200	409.00	7,034,800	
オークワ	11,500	1,339.00	15,398,500	
コメリ	11,200	2,835.00	31,752,000	
青山商事	18,900	446.00	8,429,400	
しまむら	8,200	10,800.00	88,560,000	
高島屋	52,400	803.00	42,077,200	
松屋	15,700	719.00	11,288,300	
エイチ・ツー・オー リテイリング	32,200	643.00	20,704,600	
近鉄百貨店	3,000	3,295.00	9,885,000	
丸井グループ	65,700	1,906.00	125,224,200	
アクシアル リテイリング	5,800	4,745.00	27,521,000	
イオン	274,200	3,105.00	851,391,000	
イズミ	14,800	3,600.00	53,280,000	
平和堂	13,200	2,124.00	28,036,800	
フジ	8,200	1,921.00	15,752,200	
ヤオコー	7,900	7,140.00	56,406,000	
ゼビオホールディングス	9,800	760.00	7,448,000	
ケーズホールディングス	68,000	1,268.00	86,224,000	
O l y m p i c グループ	5,800	1,000.00	5,800,000	
日産東京販売ホールディングス	18,400	250.00	4,600,000	

Genky DrugStores	3,300	4,150.00	13,695,000	
ブックオフグループホールディングス	5,900	839.00	4,950,100	
アインホールディングス	8,900	7,110.00	63,279,000	
元気寿司	2,600	2,325.00	6,045,000	
ヤマダホールディングス	215,400	496.00	106,838,400	
アーランドサカモト	11,800	1,789.00	21,110,200	
ニトリホールディングス	30,800	22,230.00	684,684,000	
グルメ杵屋	8,400	981.00	8,240,400	
吉野家ホールディングス	24,400	1,906.00	46,506,400	
松屋フーズホールディングス	3,100	3,430.00	10,633,000	
サガミホールディングス	10,100	1,243.00	12,554,300	
関西スーパーマーケット	6,900	1,252.00	8,638,800	
王将フードサービス	5,000	6,000.00	30,000,000	
プレナス	7,500	1,737.00	13,027,500	
ミニストップ	6,500	1,350.00	8,775,000	
アークス	14,200	2,182.00	30,984,400	
バローホールディングス	15,200	2,592.00	39,398,400	
ベルク	3,600	6,110.00	21,996,000	
大庄	5,400	960.00	5,184,000	
ファーストリテイリング	9,500	85,940.00	816,430,000	
サンドラッグ	26,700	4,380.00	116,946,000	
サックスパー ホールディングス	9,200	531.00	4,885,200	
ベルーナ	16,600	956.00	15,869,600	
じもとホールディングス	5,500	897.00	4,933,500	
めぶきフィナンシャルグループ	370,200	214.00	79,222,800	
東京きらぼしフィナンシャルグループ	10,600	1,140.00	12,084,000	
九州フィナンシャルグループ	155,300	510.00	79,203,000	
ゆうちょ銀行	202,000	822.00	166,044,000	
富山第一銀行	18,100	292.00	5,285,200	
コンコルディア・フィナンシャルグループ	407,200	371.00	151,071,200	
西日本フィナンシャルホールディングス	47,000	723.00	33,981,000	
関西みらいフィナンシャルグループ	42,500	522.00	22,185,000	
三十三フィナンシャルグループ	6,700	1,281.00	8,582,700	
第四北越フィナンシャルグループ	12,900	2,364.00	30,495,600	
ひろぎんホールディングス	106,600	581.00	61,934,600	
新生銀行	52,800	1,242.00	65,577,600	

あおぞら銀行	42,400	1,895.00	80,348,000
三菱UFJフィナンシャル・グループ	4,879,900	448.50	2,188,635,150
りそなホールディングス	774,100	365.70	283,088,370
三井住友トラスト・ホールディングス	134,500	3,051.00	410,359,500
三井住友フィナンシャルグループ	493,200	3,032.00	1,495,382,400
千葉銀行	237,800	592.00	140,777,600
群馬銀行	138,600	325.00	45,045,000
武蔵野銀行	11,200	1,588.00	17,785,600
千葉興業銀行	20,200	263.00	5,312,600
筑波銀行	30,100	196.00	5,899,600
七十七銀行	24,200	1,466.00	35,477,200
青森銀行	5,600	2,433.00	13,624,800
秋田銀行	4,800	1,393.00	6,686,400
山形銀行	8,700	1,181.00	10,274,700
岩手銀行	5,000	2,216.00	11,080,000
東邦銀行	63,600	227.00	14,437,200
東北銀行	4,000	1,076.00	4,304,000
みちのく銀行	5,500	1,183.00	6,506,500
ふくおかフィナンシャルグループ	60,200	1,863.00	112,152,600
静岡銀行	170,400	742.00	126,436,800
十六銀行	9,100	1,983.00	18,045,300
スルガ銀行	74,400	337.00	25,072,800
八十二銀行	166,600	371.00	61,808,600
山梨中央銀行	9,200	739.00	6,798,800
大垣共立銀行	14,200	2,348.00	33,341,600
福井銀行	6,000	1,995.00	11,970,000
北國銀行	7,300	2,884.00	21,053,200
清水銀行	3,000	1,890.00	5,670,000
富山銀行	1,500	3,460.00	5,190,000
滋賀銀行	14,100	2,373.00	33,459,300
南都銀行	12,000	1,871.00	22,452,000
百五銀行	66,300	317.00	21,017,100
京都銀行	25,400	5,210.00	132,334,000
紀陽銀行	25,600	1,590.00	40,704,000
ほくほくフィナンシャルグループ	47,400	1,037.00	49,153,800
山陰合同銀行	44,200	545.00	24,089,000

中国銀行	61,000	921.00	56,181,000	
伊予銀行	100,700	692.00	69,684,400	
百十四銀行	7,900	1,618.00	12,782,200	
四国銀行	11,500	708.00	8,142,000	
阿波銀行	11,600	2,568.00	29,788,800	
大分銀行	4,200	2,325.00	9,765,000	
宮崎銀行	5,000	2,300.00	11,500,000	
佐賀銀行	4,700	1,370.00	6,439,000	
沖縄銀行	6,500	2,953.00	19,194,500	
琉球銀行	17,100	873.00	14,928,300	
セブン銀行	240,400	229.00	55,051,600	
みずほフィナンシャルグループ	969,100	1,327.50	1,286,480,250	
山口フィナンシャルグループ	89,200	652.00	58,158,400	
名古屋銀行	5,500	2,706.00	14,883,000	
北洋銀行	110,400	233.00	25,723,200	
愛知銀行	2,500	3,080.00	7,700,000	
中京銀行	3,000	2,139.00	6,417,000	
大光銀行	2,500	1,253.00	3,132,500	
愛媛銀行	10,300	1,075.00	11,072,500	
京葉銀行	31,900	457.00	14,578,300	
栃木銀行	40,100	183.00	7,338,300	
北日本銀行	2,700	2,041.00	5,510,700	
東和銀行	14,200	642.00	9,116,400	
トモニホールディングス	58,500	334.00	19,539,000	
フィデアホールディングス	75,000	109.00	8,175,000	
池田泉州ホールディングス	88,800	152.00	13,497,600	
F P G	22,000	497.00	10,934,000	
S B Iホールディングス	81,800	2,830.00	231,494,000	
ジャフコ グループ	11,200	4,480.00	50,176,000	
大和証券グループ本社	572,100	454.10	259,790,610	
野村ホールディングス	1,254,400	524.00	657,305,600	
岡三証券グループ	62,600	369.00	23,099,400	
丸三証券	22,100	474.00	10,475,400	
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	82,500	308.00	25,410,000	
水戸証券	26,500	236.00	6,254,000	
いちよし証券	16,300	470.00	7,661,000	

松井証券	41,900	840.00	35,196,000
マネックスグループ	56,300	349.00	19,648,700
極東証券	10,900	722.00	7,869,800
岩井コスモホールディングス	7,000	1,332.00	9,324,000
藍澤証券	14,500	724.00	10,498,000
スパークス・グループ	35,800	235.00	8,413,000
かんぽ生命保険	25,500	1,740.00	44,370,000
S O M P Oホールディングス	134,100	4,010.00	537,741,000
アニコム ホールディングス	24,500	1,093.00	26,778,500
M S & A D インシュアランスグループホールディングス	186,400	3,035.00	565,724,000
第一生命ホールディングス	403,200	1,644.50	663,062,400
東京海上ホールディングス	252,200	5,190.00	1,308,918,000
T & Dホールディングス	213,200	1,219.00	259,890,800
アドバンスクリエイト	1,800	1,920.00	3,456,000
全国保証	20,400	4,775.00	97,410,000
日本モーゲージサービス	3,500	1,139.00	3,986,500
C a s a	3,000	1,280.00	3,840,000
アルヒ	11,800	1,921.00	22,667,800
プレミアグループ	4,000	2,245.00	8,980,000
クレディセゾン	50,100	1,195.00	59,869,500
芙蓉総合リース	7,400	6,380.00	47,212,000
みずほリース	11,200	2,777.00	31,102,400
東京センチュリー	14,300	6,910.00	98,813,000
日本証券金融	34,700	500.00	17,350,000
アイフル	110,900	267.00	29,610,300
リコーリース	6,000	2,901.00	17,406,000
イオンフィナンシャルサービス	44,200	1,138.00	50,299,600
アコム	143,600	501.00	71,943,600
ジャックス	8,500	1,816.00	15,436,000
オリエントコーポレーション	203,500	115.00	23,402,500
日立キャピタル	17,400	2,394.00	41,655,600
オリックス	441,200	1,553.00	685,183,600
三菱UFJリース	175,500	479.00	84,064,500
日本取引所グループ	204,600	2,583.50	528,584,100
イー・ギャランティ	8,800	2,067.00	18,189,600

NECキャピタルソリューション	3,300	1,813.00	5,982,900	
いちご	89,000	330.00	29,370,000	
日本駐車場開発	99,200	127.00	12,598,400	
スター・マイカ・ホールディングス	4,800	1,380.00	6,624,000	
ヒューリック	152,000	1,057.00	160,664,000	
三栄建築設計	3,800	1,735.00	6,593,000	
野村不動産ホールディングス	43,200	2,260.00	97,632,000	
三重交通グループホールディングス	18,800	467.00	8,779,600	
サムティ	10,300	1,654.00	17,036,200	
ディア・ライフ	14,300	418.00	5,977,400	
日本商業開発	6,100	1,712.00	10,443,200	
プレサンスコーポレーション	11,300	1,754.00	19,820,200	
日本管理センター	6,000	1,301.00	7,806,000	
フージャースホールディングス	17,300	674.00	11,660,200	
オープンハウス	22,600	4,135.00	93,451,000	
東急不動産ホールディングス	194,400	506.00	98,366,400	
飯田グループホールディングス	59,000	2,098.00	123,782,000	
ムゲンエステート	10,200	511.00	5,212,200	
ビーロッド	5,700	830.00	4,731,000	
ハウスドゥ	4,700	1,183.00	5,560,100	
ジェイ・エス・ビー	2,100	3,265.00	6,856,500	
パーク24	39,000	1,556.00	60,684,000	
パラカ	3,100	1,642.00	5,090,200	
三井不動産	346,500	2,181.50	755,889,750	
三菱地所	500,000	1,804.00	902,000,000	
平和不動産	13,100	3,420.00	44,802,000	
東京建物	71,100	1,433.00	101,886,300	
ダイビル	18,800	1,343.00	25,248,400	
京阪神ビルディング	11,100	1,918.00	21,289,800	
住友不動産	160,200	3,405.00	545,481,000	
テーオーシー	16,900	639.00	10,799,100	
東京楽天地	1,700	4,355.00	7,403,500	
スターツコーポレーション	8,900	2,819.00	25,089,100	
フジ住宅	11,800	615.00	7,257,000	
空港施設	11,400	464.00	5,289,600	
ゴールドクレスト	6,900	1,405.00	9,694,500	

エスリード	4,000	1,317.00	5,268,000	
日神グループホールディングス	14,500	377.00	5,466,500	
日本エスコン	13,500	922.00	12,447,000	
タカラレーベン	36,400	296.00	10,774,400	
A V A N T I A	7,000	805.00	5,635,000	
イオンモール	36,100	1,675.00	60,467,500	
ファースト住建	4,800	1,069.00	5,131,200	
カチタス	18,000	3,100.00	55,800,000	
トーセイ	11,600	1,163.00	13,490,800	
サンフロンティア不動産	12,400	921.00	11,420,400	
エフ・ジェー・ネクスト	7,600	985.00	7,486,000	
ランドビジネス	11,600	336.00	3,897,600	
日本空港ビルデング	22,800	6,080.00	138,624,000	
日本工営	4,900	2,835.00	13,891,500	
L I F U L L	28,500	391.00	11,143,500	
ミクシィ	13,400	2,851.00	38,203,400	
ジェイエイシーリクルートメント	5,800	1,854.00	10,753,200	
日本M & Aセンター	53,000	7,300.00	386,900,000	
メンバーズ	2,800	2,290.00	6,412,000	
UTグループ	11,000	3,295.00	36,245,000	
アイティメディア	3,300	2,560.00	8,448,000	
タケエイ	8,600	1,303.00	11,205,800	
ビーネックスグループ	10,500	1,140.00	11,970,000	
コシダカホールディングス	19,800	397.00	7,860,600	
パソナグループ	8,000	1,804.00	14,432,000	
リンクアンドモチベーション	16,800	558.00	9,374,400	
G C A	12,100	711.00	8,603,100	
エス・エム・エス	22,000	3,785.00	83,270,000	
パーソルホールディングス	69,600	1,912.00	133,075,200	
リニカル	5,900	706.00	4,165,400	
クックパッド	30,000	320.00	9,600,000	
学情	4,100	1,088.00	4,460,800	
スタジオアリス	4,600	1,883.00	8,661,800	
シミックホールディングス	5,100	1,371.00	6,992,100	
総合警備保障	27,300	5,590.00	152,607,000	
カカクコム	51,500	2,929.00	150,843,500	

アイロムグループ	3,300	1,815.00	5,989,500	
ルネサンス	6,200	865.00	5,363,000	
ディップ	9,700	2,434.00	23,609,800	
デジタルホールディングス	5,800	1,867.00	10,828,600	
新日本科学	10,200	677.00	6,905,400	
ツクイホールディングス	19,600	578.00	11,328,800	
ベネフィット・ワン	25,400	3,370.00	85,598,000	
エムスリー	152,400	9,622.00	1,466,392,800	
アウトソーシング	40,300	1,434.00	57,790,200	
ウェルネット	11,700	491.00	5,744,700	
ワールドホールディングス	3,000	2,034.00	6,102,000	
ディー・エヌ・エー	30,100	1,830.00	55,083,000	
博報堂D Yホールディングス	95,400	1,510.00	144,054,000	
ぐるなび	15,200	517.00	7,858,400	
タカミヤ	12,500	547.00	6,837,500	
ジャパンベストレスキューシステム	7,100	960.00	6,816,000	
ファンコミュニケーションズ	22,800	418.00	9,530,400	
ライク	3,200	2,093.00	6,697,600	
エスプール	18,000	761.00	13,698,000	
WDBホールディングス	3,600	2,840.00	10,224,000	
バリューコマース	4,900	3,480.00	17,052,000	
インフォマート	71,100	1,071.00	76,148,100	
J Pホールディングス	28,800	281.00	8,092,800	
E P Sホールディングス	10,800	959.00	10,357,200	
プレステージ・インターナショナル	26,800	962.00	25,781,600	
アミューズ	4,500	2,575.00	11,587,500	
ドリームインキュベータ	4,000	1,451.00	5,804,000	
クイック	5,400	1,125.00	6,075,000	
ケネディクス	58,000	759.00	44,022,000	
電通グループ	77,900	3,400.00	264,860,000	
ぴあ	1,000	2,715.00	2,715,000	
イオンファンタジー	3,400	2,200.00	7,480,000	
シーティーエス	9,300	940.00	8,742,000	
ネクシィーズグループ	4,800	858.00	4,118,400	
H . U . グループホールディングス	19,600	2,826.00	55,389,600	
アルプス技研	6,400	2,095.00	13,408,000	

日本空調サービス	10,000	762.00	7,620,000
オリエンタルランド	73,500	17,765.00	1,305,727,500
ダスキン	16,600	2,774.00	46,048,400
明光ネットワークジャパン	12,400	528.00	6,547,200
ファルコホールディングス	5,100	1,587.00	8,093,700
ラウンドワン	20,400	859.00	17,523,600
リゾートトラスト	32,300	1,628.00	52,584,400
ビー・エム・エル	8,700	3,280.00	28,536,000
りらいあコミュニケーションズ	12,600	1,234.00	15,548,400
リソー教育	37,900	315.00	11,938,500
ユー・エス・エス	76,800	2,184.00	167,731,200
サイバーエージェント	42,800	7,150.00	306,020,000
楽天	323,100	1,169.00	377,703,900
クリーク・アンド・リバー社	5,000	1,034.00	5,170,000
テー・オー・ダブリュー	17,700	280.00	4,956,000
山田コンサルティンググループ	5,600	970.00	5,432,000
セントラルスポーツ	3,400	2,150.00	7,310,000
フルキャストホールディングス	7,100	1,693.00	12,020,300
エン・ジャパン	12,300	3,250.00	39,975,000
テクノプロ・ホールディングス	13,900	8,800.00	122,320,000
アイ・アールジャパンホールディングス	2,800	16,650.00	46,620,000
Keeper 技研	6,200	2,105.00	13,051,000
Gunosy	5,800	751.00	4,355,800
イー・ガーディアン	3,500	3,170.00	11,095,000
ジャパンマテリアル	21,500	1,451.00	31,196,500
ベクトル	10,300	920.00	9,476,000
チャーム・ケア・コーポレーション	6,900	1,349.00	9,308,100
I B J	7,600	767.00	5,829,200
アサンテ	4,700	1,407.00	6,612,900
N・フィールド	7,200	785.00	5,652,000
バリューHR	4,200	1,856.00	7,795,200
M&Aキャピタルパートナーズ	5,600	6,300.00	35,280,000
ライドオンエクスプレスホールディングス	3,800	2,021.00	7,679,800
シグマクシス	5,500	1,640.00	9,020,000
ウィルグループ	6,300	979.00	6,167,700
メドピア	3,300	6,610.00	21,813,000

リクルートホールディングス	495,300	4,400.00	2,179,320,000	
エラン	4,900	3,190.00	15,631,000	
日本郵政	564,000	772.70	435,802,800	
ベルシステム24ホールディングス	12,000	1,603.00	19,236,000	
鎌倉新書	6,400	1,072.00	6,860,800	
LITALICO	3,000	3,550.00	10,650,000	
アトラエ	2,400	3,070.00	7,368,000	
ストライク	2,700	6,320.00	17,064,000	
ソラスト	19,300	1,517.00	29,278,100	
インソース	3,400	3,690.00	12,546,000	
ベイカレント・コンサルティング	4,200	17,380.00	72,996,000	
グレイステクノロジー	3,300	8,330.00	27,489,000	
ジャパンエレベーターサービスホールディングス	8,100	4,865.00	39,406,500	
日総工産	6,700	752.00	5,038,400	
キュービーネットホールディングス	4,000	1,587.00	6,348,000	
RPAホールディングス	6,600	673.00	4,441,800	
スプリックス	4,100	842.00	3,452,200	
マネジメントソリューションズ	4,500	1,508.00	6,786,000	
プロレド・パートナーズ	1,100	4,870.00	5,357,000	
カーブスホールディングス	20,000	722.00	14,440,000	
アドバンテッジリスクマネジメント	5,900	692.00	4,082,800	
リログループ	38,300	2,913.00	111,567,900	
東祥	5,700	1,330.00	7,581,000	
エイチ・アイ・エス	11,100	1,610.00	17,871,000	
共立メンテナンス	11,700	3,635.00	42,529,500	
イチネンホールディングス	8,800	1,312.00	11,545,600	
建設技術研究所	5,400	2,115.00	11,421,000	
スペース	6,000	807.00	4,842,000	
燦ホールディングス	4,500	1,220.00	5,490,000	
東京テアトル	4,400	1,288.00	5,667,200	
ナガワ	2,300	9,140.00	21,022,000	
よみうりランド	1,000	6,040.00	6,040,000	
東京都競馬	4,400	5,170.00	22,748,000	
カナモト	12,500	2,173.00	27,162,500	
東京ドーム	28,800	1,347.00	38,793,600	

西尾レントオール	6,300	2,033.00	12,807,900	
トランス・コスモス	6,900	2,700.00	18,630,000	
乃村工藝社	30,200	780.00	23,556,000	
日本管財	6,300	2,074.00	13,066,200	
トーカイ	6,500	2,033.00	13,214,500	
セコム	73,300	10,395.00	761,953,500	
セントラル警備保障	3,400	3,475.00	11,815,000	
丹青社	15,800	762.00	12,039,600	
メイテック	8,500	4,805.00	40,842,500	
応用地質	8,300	1,215.00	10,084,500	
船井総研ホールディングス	14,700	2,516.00	36,985,200	
オオバ	8,200	753.00	6,174,600	
ベネッセホールディングス	23,700	2,192.00	51,950,400	
イオンディライト	8,100	2,634.00	21,335,400	
ナック	6,000	915.00	5,490,000	
ダイセキ	11,800	2,961.00	34,939,800	
合 計	75,624,800		176,346,813,610	

(b) 株式以外の有価証券

該当事項はありません。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。

【中間財務諸表】

1. 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)ならびに同規則第38条の3、第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第10期中間計算期間(2020年12月1日から2021年5月31日まで)の中間財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により中間監査を受けております。

【三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド】

(1) 【中間貸借対照表】

(単位:円)

	第9期 (2020年11月30日現在)	第10期中間計算期間 (2021年5月31日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	-	3,651
コール・ローン	85,981,376	67,240,249
親投資信託受益証券	42,754,508,135	52,044,044,365
未収入金	57,348,661	9,744,490
流動資産合計	42,897,838,172	52,121,032,755
資産合計	42,897,838,172	52,121,032,755
負債の部		
流動負債		
未払解約金	143,307,403	76,978,618
未払受託者報酬	4,074,059	31,754
未払委託者報酬	28,518,338	222,279
未払利息	214	195
その他未払費用	1,018,703	8,372
流動負債合計	176,918,717	77,241,218
負債合計	176,918,717	77,241,218
純資産の部		
元本等		
元本	15,270,043,014	16,799,219,756
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	27,450,876,441	35,244,571,781
元本等合計	42,720,919,455	52,043,791,537
純資産合計	42,720,919,455	52,043,791,537
負債純資産合計	42,897,838,172	52,121,032,755

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位 : 円)

	第9期中間計算期間 自 2019年12月 3日 至 2020年 6月 2日	第10期中間計算期間 自 2020年12月 1日 至 2021年 5月31日
営業収益		
有価証券売買等損益	1,671,689,879	4,698,021,045
営業収益合計	1,671,689,879	4,698,021,045
営業費用		
支払利息	15,592	29,379
受託者報酬	3,389,669	5,298,362
委託者報酬	23,727,638	37,088,484
その他費用	863,541	1,328,179
営業費用合計	27,996,440	43,744,404
営業利益又は営業損失()	1,699,686,319	4,654,276,641
経常利益又は経常損失()	1,699,686,319	4,654,276,641
中間純利益又は中間純損失()	1,699,686,319	4,654,276,641
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()	271,265,235	235,793,798
期首剰余金又は期首欠損金()	19,511,000,654	27,450,876,441
剰余金増加額又は欠損金減少額	4,647,332,564	5,498,939,261
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	4,647,332,564	5,498,939,261
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,988,995,289	2,123,726,764
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,988,995,289	2,123,726,764
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	20,740,916,845	35,244,571,781

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針の注記)

項 目	第10期中間計算期間 自 2020年12月 1日 至 2021年 5月31日
有価証券の評価基準及び評価方法	<p>親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。</p>

(中間貸借対照表に関する注記)

項 目	第10期中間計算期間 (2021年 5月31日現在)
1. 当中間計算期間の末日における受益権の総数	16,799,219,756口
2. 1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額 3.0980円
	(10,000口当たりの純資産額 30,980円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項 目	第10期中間計算期間 (2021年 5月31日現在)
-----	---------------------------------

1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券(親投資信託受益証券) 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定(デリバティブ取引) デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

項目	第10期中間計算期間 (2021年 5月31日現在)
期首元本額	15,270,043,014円
期中追加設定元本額	2,702,078,287円
期中一部解約元本額	1,172,901,545円

(参考)

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンドは、「国内株式インデックス・マザーファンド(B号)」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同マザーファンドの受益証券です。

なお、以下に記載した状況は、監査の対象外です。

国内株式インデックス・マザーファンド(B号)

貸借対照表

(単位:円)

(2021年 5月31日現在)

資産の部

流動資産

金銭信託	246,222
コール・ローン	3,253,570,317
株式	189,762,324,810
派生商品評価勘定	43,388,300
未収入金	159,768,593

未収配当金	1,671,512,450
流動資産合計	194,890,810,692
資産合計	194,890,810,692
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	29,282,000
前受金	14,400,000
未払金	49,470,000
未払解約金	168,120,343
未払利息	9,478
その他未払費用	26,050
流動負債合計	261,307,871
負債合計	261,307,871
純資産の部	
元本等	
元本	61,174,167,547
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	133,455,335,274
元本等合計	194,629,502,821
純資産合計	194,629,502,821
負債純資産合計	194,890,810,692

注記表

(重要な会計方針の注記)

項目	自 2020年12月 1日 至 2021年 5月31日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>先物取引</p> <p>個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場によっております。</p>
3. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金の計上基準</p> <p>受取配当金は原則として、配当落ち日において、確定配当金額または予想配当金額を計上しております。なお、配当金額が未確定の場合は、入金日基準で計上しております。</p>

（貸借対照表に関する注記）

項目	（2021年 5月31日現在）	
1. 担保資産	代用として、担保に供している資産は次の通りであります。	
	株式	3,646,000,000円
2. 当計算期間の末日における受益権の総数		61,174,167,547口
3. 1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額	3.1816円
	(10,000口当たりの純資産額)	31,816円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

項目	（2021年 5月31日現在）
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（株式） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（デリバティブ取引に関する注記）

（2021年 5月31日現在）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	5,134,988,700	-	5,149,095,000	14,106,300
	東証株価指数先物	5,134,988,700	-	5,149,095,000	14,106,300
合計		5,134,988,700	-	5,149,095,000	14,106,300

（注）1. 時価の算定方法

(1) 株価指数先物取引の時価の算定方法について

1)原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しています。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しています。

2)株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。

(その他の注記)

(2021年 5月31日現在)	
開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	62,877,618,349円
同期中における追加設定元本額	5,374,172,587円
同期中における一部解約元本額	7,077,623,389円
2021年 5月31日現在における元本の内訳	
三井住友・日本株式インデックス年金ファンド	9,403,950,500円
三井住友・DC年金バランス30(債券重点型)	900,735,776円
三井住友・DC年金バランス50(標準型)	4,376,509,747円
三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)	3,243,158,647円
S M A M ・グローバルバランスファンド(機動的資産配分型)	121,144,918円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020(4資産タイプ)	4,853,127円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025(4資産タイプ)	20,744,223円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030(4資産タイプ)	61,669,712円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035(4資産タイプ)	139,368,157円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040(4資産タイプ)	109,104,280円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045(4資産タイプ)	211,591,430円
国内株式指数ファンド(T O P I X)	1,215,230,393円
三井住友・DCつみたてN I S A ・日本株インデックスファンド	16,357,821,337円
アセットアロケーション・ファンド(安定型)	446,905,236円
アセットアロケーション・ファンド(安定成長型)	484,981,372円
アセットアロケーション・ファンド(成長型)	313,507,863円
イオン・バランス戦略ファンド	47,977,752円
三井住友D S ・DCターゲットイヤーファンド2050	25,092,709円
三井住友・資産最適化ファンド(1安定重視型)	139,752,331円
三井住友・資産最適化ファンド(2やや安定型)	116,509,287円
三井住友・資産最適化ファンド(3バランス型)	394,121,036円
三井住友・資産最適化ファンド(4やや成長型)	196,822,750円
三井住友・資産最適化ファンド(5成長重視型)	229,511,673円
三井住友・DCつみたてN I S A ・世界分散ファンド	26,608,664円
三井住友D S ・国内株式インデックス年金ファンド	282,433,833円
三井住友D S ・年金バランス30(債券重点型)	11,673,965円
三井住友D S ・年金バランス50(標準型)	54,118,693円
三井住友D S ・年金バランス70(株式重点型)	50,667,596円
三井住友D S ・DCターゲットイヤーファンド2060	3,521,838円
S M A M ・国内株式パッシブ・ファンド(適格機関投資家専用)	3,064,013,480円
バランスファンドV A (安定運用型) <適格機関投資家限定>	17,989,340円
S M A M ・バランスファンドV A 安定成長型 <適格機関投資家限定>	126,318,870円

S M A M ・ バランスファンドV A 2 5 < 適格機関投資家専用 >	2,120,432,464円
S M A M ・ バランスファンドV A 3 7 . 5 < 適格機関投資家専用 >	1,802,540,670円
S M A M ・ バランスファンドV A 5 0 < 適格機関投資家専用 >	6,779,099,246円
S M A M ・ バランスファンドV L 3 0 < 適格機関投資家限定 >	43,639,644円
S M A M ・ バランスファンドV L 5 0 < 適格機関投資家限定 >	180,120,730円
S M A M ・ バランスファンドV A 7 5 < 適格機関投資家専用 >	789,085,288円
S M A M ・ バランスファンドV L 国際分散型 < 適格機関投資家限定 >	48,296,722円
S M A M ・ インデックス・バランスV A 2 5 < 適格機関投資家専用 >	279,517,682円
S M A M ・ インデックス・バランスV A 5 0 < 適格機関投資家専用 >	888,393,536円
S M A M ・ バランスファンドV A 4 0 < 適格機関投資家専用 >	684,213,525円
S M A M ・ バランスファンドV A 3 5 < 適格機関投資家専用 >	2,095,237,682円
S M A M ・ バランスV A 株 4 0 T < 適格機関投資家限定 >	380,313円
S M A M ・ グローバルバランス4 0 V A < 適格機関投資家限定 >	45,653,025円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 2 0 A < 適格機関投資家専用 >	54,179,267円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 3 5 A < 適格機関投資家専用 >	35,991,493円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 5 0 A < 適格機関投資家専用 >	17,357,682円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 2 0 L < 適格機関投資家専用 >	132,202,049円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 2 5 L < 適格機関投資家専用 >	271,731,628円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 2 0 A 2 < 適格機関投資家専用 >	72,266,488円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 3 5 A 2 < 適格機関投資家専用 >	42,045,732円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 5 0 A 2 < 適格機関投資家専用 >	7,637,903円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 3 0 L 2 < 適格機関投資家専用 >	50,100,640円
S M A M ・ アセットバランスファンドV A 2 5 L 2 < 適格機関投資家専用 >	670,876,217円
S M A M ・ 国内株式インデックスファンド・ V A (適格機関投資家専用)	184,468,134円
S M A M ・ グローバルバランスファンド (標準型) V A < 適格機関投資家限定 >	267,159,270円
S M A M ・ グローバルバランスファンド (債券重視型) V A < 適格機関投資家限定 >	127,955,140円
S M A M ・ 世界バランスファンドV A < 適格機関投資家限定 >	588,769,412円
S M A M ・ 世界バランスファンドV A 2 < 適格機関投資家限定 >	74,013,645円
S M A M ・ 年金Wリスクコントロールファンド < 適格機関投資家限定 >	23,422,030円
S M A M ・ マルチアセットストラテジーファンド2 0 1 6 - 0 4 < 適格機関投資家限定 >	65,129,780円
S M A M ・ マルチアセットストラテジー・ オープン < 適格機関投資家限定 >	83,228,172円
S M A M ・ マルチアセット・ ダイナミックアロケーション・ ストラテジー・ ファンド < 適格機関投資家限定 >	450,611,803円
合計	61,174,167,547円

2【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド

2021年 6月30日現在

資産総額	53,648,192,390円
負債総額	64,076,614円
純資産総額（ - ）	53,584,115,776円
発行済口数	17,095,647,110口
1口当たり純資産額（ / ）	3.1344円
（1万口当たり純資産額）	（31,344円）

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、ファンドの受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券は発行されません。

イ 名義書換

該当事項はありません。

ロ 受益者名簿

作成しません。

ハ 受益者に対する特典

ありません。

ニ 受益権の譲渡および譲渡制限等

(イ) 受益権の譲渡

- a. 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等に振替の申請をするものとします。
- b. 上記aの申請のある場合には、上記aの振替機関等は、当該譲渡にかかる譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、上記aの振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定に従い、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。
- c. 上記aの振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

(ロ) 受益権の譲渡制限および譲渡の対抗要件

譲渡制限はありません。ただし、受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなけれ

ば、委託会社および受託会社に対抗することができません。

ホ 受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議の上、社振法に定めるところに従い、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

ヘ 償還金

償還金は、原則として、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者に支払います。

ト 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付け、一部解約金および償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等に従って取り扱われます。

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

イ 資本金の額および株式数

	2021年6月30日現在
資本金の額	20億円
会社が発行する株式の総数	60,000,000株
発行済株式総数	33,870,060株

ロ 最近5年間における資本金の額の増減 該当ありません。

八 会社の機構

委託会社の取締役は8名以内とし、株主総会で選任されます。取締役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行い、累積投票によらないものとします。

取締役の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとし、補欠または増員によって選任された取締役の任期は、他の現任取締役の任期の満了する時までとします。

委託会社の業務上重要な事項は、取締役会の決議により決定します。

取締役会は、取締役会の決議によって、代表取締役若干名を選定します。

また、取締役会の決議によって、取締役社長を1名選定し、必要に応じて取締役会長1名を選定することができます。

二 投資信託の運用の流れ



2【事業の内容及び営業の概況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者として投資運用業および投資助言業務を行っています。また、「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業にかかる業務を行っています。

2021年6月30日現在、委託会社が運用を行っている投資信託(親投資信託は除きます)は、以下の通りです。

	本数(本)	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	716	9,289,259
単位型株式投資信託	109	630,004
追加型公社債投資信託	1	30,127
単位型公社債投資信託	193	461,935
合計	1,019	10,411,326

3【委託会社等の経理状況】

- 1 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。)並びに同規則第2条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)に基づいて作成しております。
- 2 当社は、当事業年度(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の財務諸表については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、有限責任 あずさ監査法人の監査を受けております。

(1)【貸借対照表】

	(単位：千円)	
	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,264,545	33,048,142
顧客分別金信託	300,021	300,036
前払費用	515,226	449,748
未収入金	602,605	132,419
未収委託者報酬	8,404,880	9,936,096
未収運用受託報酬	2,199,785	2,247,156
未収投資助言報酬	299,826	398,108
未収収益	37,702	39,975
その他の流動資産	40,119	6,981
流動資産合計	45,664,712	46,558,665
固定資産		
有形固定資産	1	
建物	101,609	1,509,450
器具備品	783,224	870,855
土地	710	710
リース資産	968	13,483

建設仮勘定	66,498	-
有形固定資産合計	953,010	2,394,500
無形固定資産		
ソフトウェア	909,133	1,347,889
ソフトウェア仮勘定	508,733	1,029,033
のれん	34,397,824	3,654,491
顧客関連資産	17,785,166	15,671,890
電話加入権	12,739	12,727
商標権	54	48
無形固定資産合計	53,613,651	21,716,080
投資その他の資産		
投資有価証券	19,436,480	22,866,282
関係会社株式	11,246,398	11,246,398
長期差入保証金	2,523,637	1,409,091
長期前払費用	113,852	116,117
会員権	90,479	90,479
貸倒引当金	20,750	20,750
投資その他の資産合計	33,390,098	35,707,619
固定資産合計	87,956,760	59,818,200
資産合計	133,621,473	106,376,866

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
リース債務	1,064	5,153
顧客からの預り金	14,285	20,077
その他の預り金	146,200	169,380
未払金		
未払収益分配金	1,629	1,646
未払償還金	131,338	43,523
未払手数料	3,776,873	4,480,697
その他未払金	502,211	270,290
未払費用	3,935,582	5,940,121
未払消費税等	305,513	235,647
未払法人税等	489,151	762,648
賞与引当金	1,716,321	1,516,622
その他の流動負債	30,951	9,710
流動負債合計	11,051,125	13,455,519
固定負債		
リース債務	-	9,678
繰延税金負債	2,963,538	2,566,958
退職給付引当金	5,299,814	5,258,448
賞与引当金	14,767	-
その他の固定負債	172,918	40,950
固定負債合計	8,451,038	7,876,035
負債合計	19,502,164	21,331,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金	8,628,984	8,628,984
その他資本剰余金	81,927,000	81,927,000

資本剰余金合計	90,555,984	90,555,984
利益剰余金		
利益準備金	284,245	284,245
その他利益剰余金		
配当準備積立金	60,000	60,000
別途積立金	1,476,959	1,476,959
繰越利益剰余金	19,364,265	10,281,242
利益剰余金合計	21,185,470	8,460,037
株主資本計	113,741,454	84,095,946
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	377,855	949,365
評価・換算差額等合計	377,855	949,365
純資産合計	114,119,309	85,045,311
負債・純資産合計	133,621,473	106,376,866

(2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度		当事業年度	
	(自	2019年4月1日	(自	2020年4月1日
	至	2020年3月31日)	至	2021年3月31日)
営業収益				
委託者報酬		54,615,133		50,610,457
運用受託報酬		9,389,058		9,450,169
投資助言報酬		1,303,595		1,270,584
その他営業収益				
サービス支 hands 手数料		181,061		200,807
その他		32,421		32,820
営業収益計		65,521,269		61,564,839
営業費用				
支払手数料		24,888,040		22,784,919
広告宣伝費		447,024		365,317
調査費				
調査費		3,214,679		3,061,987
委託調査費		7,702,309		7,810,157
営業雑経費				
通信費		70,007		95,163
印刷費		612,249		554,920
協会費		45,117		40,044
諸会費		32,199		29,473
情報機器関連費		4,349,174		4,562,612
販売促進費		68,688		23,614
その他		154,201		163,332
営業費用合計		41,583,691		39,491,542
一般管理費				
給料				
役員報酬		264,325		277,027
給料・手当		9,789,691		9,280,730
賞与		914,702		950,630
賞与引当金繰入額		1,726,013		1,501,855
交際費		30,898		11,815
寄付金		2,022		949
事務委託費		956,931		844,255
旅費交通費		249,359		21,023

租税公課	389,032	389,819
不動産賃借料	1,121,553	1,639,529
退職給付費用	797,158	790,144
固定資産減価償却費	3,044,658	3,040,894
のれん償却費	2,645,986	2,645,986
諸経費	482,324	608,206
一般管理費合計	22,414,658	22,002,869
営業利益	1,522,919	70,426

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業外収益		
受取配当金	778,113	13,164
受取利息	947	2,736
時効成立分配金・償還金	1,041	88,335
原稿・講演料	2,061	2,603
投資有価証券償還益	6,398	57,388
投資有価証券売却益	24,206	162,941
雑収入	53,484	72,933
営業外収益合計	866,254	400,104
営業外費用		
為替差損	72,457	766
投資有価証券償還損	129,006	11,762
投資有価証券売却損	12,906	34,473
雑損失	8,334	1,240
営業外費用合計	222,704	48,243
経常利益	2,166,469	422,288
特別損失		
固定資産除却損	1 110,668	54,493
減損損失	2 46,417	28,097,346
合併関連費用	42,800	-
早期退職費用	3 -	216,200
本社移転費用	4 133,168	127,044
その他特別損失	-	5,460
特別損失合計	333,054	28,500,544
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失()	1,833,414	28,078,256
法人税、住民税及び事業税	1,874,278	1,549,173
法人税等調整額	619,676	693,192
法人税等合計	1,254,602	855,980
当期純利益又は 当期純損失()	578,811	28,934,237

(3) 【株主資本等変動計算書】

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					配当準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	2,000,000	8,628,984	-	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	21,255,054
当期変動額								
剰余金の配当								2,469,600
当期純利益								578,811
合併による増加			81,927,000	81,927,000				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	81,927,000	81,927,000	-	-	-	1,890,788
当期末残高	2,000,000	8,628,984	81,927,000	90,555,984	284,245	60,000	1,476,959	19,364,265

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
	利益剰余金合計					
当期首残高	23,076,258	33,705,242	594,061	594,061	34,299,304	
当期変動額						
剰余金の配当	2,469,600	2,469,600			2,469,600	
当期純利益	578,811	578,811			578,811	
合併による増加		81,927,000			81,927,000	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			216,206	216,206	216,206	
当期変動額合計	1,890,788	80,036,211	216,206	216,206	79,820,005	
当期末残高	21,185,470	113,741,454	377,855	377,855	114,119,309	

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					配当準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	2,000,000	8,628,984	81,927,000	90,555,984	284,245	60,000	1,476,959	19,364,265
当期変動額								
剰余金の配当								711,271
当期純損失（ ）								28,934,237
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	-	29,645,508
当期末残高	2,000,000	8,628,984	81,927,000	90,555,984	284,245	60,000	1,476,959	10,281,242

	株主資本	評価・換算差額等
--	------	----------

	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
	利益剰余金 合計				
当期首残高	21,185,470	113,741,454	377,855	377,855	114,119,309
当期変動額					
剰余金の配当	711,271	711,271		-	711,271
当期純損失（ ）	28,934,237	28,934,237		-	28,934,237
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）	-	-	571,510	571,510	571,510
当期変動額合計	29,645,508	29,645,508	571,510	571,510	29,073,997
当期末残高	8,460,037	84,095,946	949,365	949,365	85,045,311

[注記事項]

(重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式

移動平均法による原価法

(2) その他有価証券

市場価格のない株式等以外

決算日の市場価格等に基づく時価法

（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。但し、建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	3～50年
器具備品	4～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、主な償却年数は次のとおりであります。

のれん	14年
顧客関連資産	6～19年
ソフトウェア（自社利用分）	5年（社内における利用可能期間）

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職金支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度において発生していると認められる額を計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定

式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用については、その発生時において一時に費用処理しております。

数理計算上の差異については、その発生時において一時に費用処理しております。

4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(会計方針の変更)

当社は「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)及び「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準第31号 2019年7月4日)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしました。

(貸借対照表関係)

1 有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
建物	466,875千円	102,329千円
器具備品	1,225,261千円	1,153,649千円
リース資産	1,452千円	2,830千円

2 当座借越契約

当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座借越契約を締結しております。当座借越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
当座借越極度額の総額	10,000,000千円	10,000,000千円
借入実行残高	-千円	-千円
差引額	10,000,000千円	10,000,000千円

3 保証債務

当社は、子会社であるSumitomo Mitsui DS Asset Management(USA) Inc.における賃貸借契約に係る賃借料に対し、2023年6月までの賃借料総額の支払保証を行っております。

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
Sumitomo Mitsui DS Asset Management(USA) Inc.	132,559千円	93,374千円

(損益計算書関係)

1 固定資産除却損

	前事業年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当事業年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
建物	879千円	18,278千円
器具備品	119千円	28,604千円
リース資産	5,377千円	-千円
ソフトウェア	1,596千円	7,610千円
ソフトウェア仮勘定	102,695千円	-千円

2 減損損失

前事業年度において、次のとおり減損損失を計上しております。

(単位：千円)

場所	用途	種類	減損損失
千代田区	事業用資産	建物	46,417

当社は、資産と対応して継続的に収支の把握ができる単位が全社のみであることから全社資産の単一グループとしております。

上記事業用資産については、霞ヶ関オフィスの移転に係る意思決定をしたことに伴い将来の使用が見込めなくなった資産につき、回収可能額を零と見積もり、当該減少額を減損損失に計上しております。その内訳は、建物に計上した資産除去債務に対応する原状回復費用相当額であります。

当事業年度において、次のとおり減損損失を計上しております。

(単位：千円)

場所	用途	種類	減損損失
-	その他	のれん	28,097,346

当社は、資産と対応して継続的に収支の把握ができる単位が全社のみであることから全社資産の単一グループとしております。

当社は、当社を存続会社とし、大和住銀投信投資顧問株式会社を消滅会社とする吸収合併に伴って発生したのれんを計上しております。当該のれんについて下期以降の業績は上向いているものの、通期では業績計画を下回る結果となったことを踏まえて将来キャッシュ・フローを見直した結果、のれんの帳簿価額の回収が見込まれなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減損し、当該減少額を減損損失として計上しております。

なお、回収可能価額は使用価値としており、将来キャッシュ・フローを9.2%で割り引いて算出しております。

3 早期退職費用

早期希望退職の募集等の実施に関連して発生する費用であります。

4 本社移転費用

前事業年度の本社移転費用は、本社事務所移転に伴い解約日までに賃貸期間の残存分(2020年7月13日から2020年9月30日まで)の賃料及び共益費相当額として133,168千円支払うものであります。

当事業年度の本社移転費用は、本社移転に伴うものであり、主に設備撤去費用、引越費用などであります。

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1.発行済株式数に関する事項

合併に伴う普通株式の発行により16,230,060株増加しております。

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	17,640,000株	16,230,060株	-	33,870,060株

2.剰余金の配当に関する事項

(1)配当金支払額等

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月24日 臨時株主総会	普通株式	2,469,600	140.00	2019年 3月28日	2019年 6月25日

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月29日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	711,271	21.00	2020年 3月31日	2020年 6月30日

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1.発行済株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	33,870,060株	-	-	33,870,060株

2.剰余金の配当に関する事項

配当金支払額等

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月29日 定時株主総会	普通株式	711,271	21.00	2020年 3月31日	2020年 6月30日

(リース取引関係)

オペレーティング・リース取引

(借主側)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
1年以内	1,618,641	1,194,699
1年超	5,844,934	3,497,258
合計	7,463,576	4,691,958

(金融商品関係)

1.金融商品の状況に関する事項

(1)金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融サービス事業を行っています。そのため、資金運用については、短期的で安全性の高い金融資産に限定し、財務体質の健全性、安全性、流動性の確保を第一とし、顧客利益に反しない運用を行っています。また、資金調達及びデリバティブ取引は行っていません。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収運用受託報酬及び未収投資助言報酬は、顧客の信用リスクに晒されています。未収委託者報酬は、信託財産中から支弁されるものであり、信託財産については受託者である信託銀行において分別管理されているため、リスクは僅少となっています。

投資有価証券については、主に事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等であり、市場価格の変動リスク及び発行体の信用リスクに晒されています。関係会社株式については、主に全額出資の子会社の株式であり、発行体の信用リスクに晒されています。また、長期差入保証金は、建物等の賃借契約に関連する敷金等であり、差入先の信用リスクに晒されています。

営業債務である未払手数料は、すべて1年以内の支払期日であります。

(3)金融商品に係るリスク管理体制

信用リスクの管理

当社は、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、営業債権について、取引先毎の期日管理及び残高管理を行うとともに、その状況について取締役会に報告しています。

投資有価証券、子会社株式は発行体の信用リスクについて、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

長期差入保証金についても、差入先の信用リスクについて、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

市場リスクの管理

投資有価証券については、自己勘定資産の運用・管理に関する規程に従い、各所管部においては所管する有価証券について管理を、経営企画部においては総合的なリスク管理を行い、定期的に時価を把握しています。また、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、その状況について取締役会に報告しています。

なお、事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等については、純資産額に対する保有制限を設けており、また、自社設定投信等の取得・処分に関する規則に従い、定期的に取締役会において報告し、投資家の資金性格、金額、および投資家数等の状況から検討した結果、目的が達成されたと判断した場合には速やかに処分することとしています。

2.金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のないものは、次表には含まれていません(注2)参照)。

前事業年度(2020年3月31日)

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	33,264,545	33,264,545	-
(2)顧客分別金信託	300,021	300,021	-
(3)未収委託者報酬	8,404,880	8,404,880	-
(4)未収運用受託報酬	2,199,785	2,199,785	-
(5)未収投資助言報酬	299,826	299,826	-
(6)投資有価証券			
その他有価証券	19,391,111	19,391,111	-
(7)長期差入保証金	2,523,637	2,523,637	-
資産計	66,383,807	66,383,807	-
(1)顧客からの預り金	14,285	14,285	-
(2)未払手数料	3,776,873	3,776,873	-
負債計	3,791,158	3,791,158	-

当事業年度（2021年3月31日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	33,048,142	33,048,142	-
(2)顧客分別金信託	300,036	300,036	-
(3)未収委託者報酬	9,936,096	9,936,096	-
(4)未収運用受託報酬	2,247,156	2,247,156	-
(5)未収投資助言報酬	398,108	398,108	-
(6)投資有価証券			
その他有価証券	22,826,472	22,826,472	-
(7)長期差入保証金	1,409,091	1,409,091	-
資産計	70,165,105	70,165,105	-
(1)顧客からの預り金	20,077	20,077	-
(2)未払手数料	4,480,697	4,480,697	-
負債計	4,500,774	4,500,774	-

(注1)金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資産

(1)現金及び預金、(2)顧客分別金信託、(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬及び(5)未収投資助言報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(6)投資有価証券

これらの時価について、投資信託等については取引所の価格、取引金融機関から提示された価格及び公表されている基準価格によっております。

(7)長期差入保証金

これらの時価については、敷金の性質及び賃貸借契約の期間から帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

負債

(1)顧客からの預り金及び(2)未払手数料

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(注2)市場価格のない金融商品の貸借対照表計上額

（単位：千円）

区分	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
その他有価証券		
非上場株式	45,369	39,809
合計	45,369	39,809
子会社株式		
非上場株式	11,246,398	11,246,398
合計	11,246,398	11,246,398

その他有価証券については、市場価格がないため、「(6) その他有価証券」には含めておりません。

子会社株式については、市場価格がないため、時価開示の対象とはしておりません。

また時価をもって貸借対照表計上額としている「(6) その他有価証券」は、全て投資信託で構成されております。そのため、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」第26項の経過措置を適用し、金融商品の時価等及び時価のレベルごとの内訳等に関する事項は記載しておりません。

(注3)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

前事業年度（2020年3月31日）

（単位：千円）

区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	33,264,545	-	-	-
顧客分別金信託	300,021	-	-	-
未収委託者報酬	8,404,880	-	-	-
未収運用受託報酬	2,199,785	-	-	-
未収投資助言報酬	299,826	-	-	-
長期差入保証金	1,125,292	1,398,345	-	-
合計	45,594,350	1,398,345	-	-

当事業年度（2021年3月31日）

（単位：千円）

区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超

現金及び預金	33,048,142	-	-	-
顧客分別金信託	300,036	-	-	-
未収委託者報酬	9,936,096	-	-	-
未収運用受託報酬	2,247,156	-	-	-
未収投資助言報酬	398,108	-	-	-
長期差入保証金	42,007	1,367,084	-	-
合計	45,971,548	1,367,084	-	-

(有価証券関係)

1.子会社株式

前事業年度(2020年3月31日)

子会社株式(貸借対照表計上額 関係会社株式11,246,398千円)は、市場価格がないことから、記載しておりませ
ん。

当事業年度(2021年3月31日)

子会社株式(貸借対照表計上額 関係会社株式11,246,398千円)は、市場価格がないことから、記載しておりませ
ん。

2.その他有価証券

前事業年度(2020年3月31日)

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1)貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 投資信託等	12,411,812	13,327,652	915,839
小計	12,411,812	13,327,652	915,839
(2)貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 投資信託等	6,413,317	6,063,458	349,858
小計	6,413,317	6,063,458	349,858
合計	18,825,130	19,391,111	565,980

(注)非上場株式等(貸借対照表計上額 45,369千円)については、市場価格がないことから、記載しておりませ
ん。

当事業年度(2021年3月31日)

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1)貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 投資信託等	14,397,606	16,097,433	1,699,827
小計	14,397,606	16,097,433	1,699,827
(2)貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 投資信託等	6,994,762	6,729,039	265,723
小計	6,994,762	6,729,039	265,723
合計	21,392,369	22,826,472	1,434,103

(注)非上場株式等(貸借対照表計上額 39,809千円)については、市場価格がないことから、記載しておりませ
ん。

3.事業年度中に売却したその他有価証券

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
1,814,360	24,206	12,906

(単位:千円)

償還額	償還益の合計額	償還損の合計額
3,631,425	6,398	129,006

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
1,978,622	162,941	34,473

(単位:千円)

償還額	償還益の合計額	償還損の合計額
1,630,219	57,388	11,762

4. 減損処理を行った有価証券

前事業年度において、減損処理を行った有価証券はありません。

当事業年度において、投資有価証券について1,560千円（その他有価証券1,560千円）減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合、及び30%以上50%未満下落し、回復可能性等の合理的反証がない場合に行っております。

(退職給付関係)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けております。また、確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1)退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)	当事業年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)
退職給付債務の期首残高	3,418,601	5,299,814
勤務費用	523,396	476,308
利息費用	-	-
数理計算上の差異の発生額	195	67,476
退職給付の支払額	349,050	585,151
過去勤務費用の発生額	-	-
合併による発生額	1,707,062	-
退職給付債務の期末残高	5,299,814	5,258,448

(2)退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年 3月31日)	当事業年度 (2021年 3月31日)
非積立型制度の退職給付債務	5,299,814	5,258,448
未認識数理計算上の差異	-	-
未認識過去勤務費用	-	-
退職給付引当金	5,299,814	5,258,448

(3)退職給付費用及びその内訳項目の金額

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)	当事業年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)
勤務費用	492,511	476,308
利息費用	-	-
数理計算上の差異の費用処理額	195	67,476
その他	304,842	246,359
確定給付制度に係る退職給付費用	797,158	790,144

(注) その他は、その他の関係会社等からの出向者の年金掛金負担分及び退職給付引当額相当額負担分、退職定年制度適用による割増退職金並びに確定拠出年金への拠出額であります。

(4)数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表わしております。）

	前事業年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)	当事業年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)
割引率	0.000%	0.020%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度248,932千円、当事業年度239,162千円であります。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	1,622,803	1,610,136
賞与引当金	530,059	464,389
調査費	178,573	247,208
未払金	162,557	206,090
未払事業税	46,423	66,891
ソフトウェア償却	91,937	90,431
子会社株式評価損	114,876	114,876
その他有価証券評価差額金	150,771	131,391
その他	88,250	35,930
繰延税金資産小計	2,986,254	2,967,346
評価性引当額（注）	193,485	218,966
繰延税金資産合計	2,792,768	2,748,380
繰延税金負債		
無形固定資産	5,445,817	4,798,732
その他有価証券評価差額金	310,488	516,605
繰延税金負債合計	5,756,306	5,315,338
繰延税金資産（負債）の純額	2,963,538	2,566,958

（注）評価性引当額が25,480千円増加しております。この増加の内容は、主としてその他有価証券評価差額金に係る評価性引当額を追加的に認識したことに伴うものであります。

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
法定実効税率	30.6%	税引前当期純損失のため記載を省略しております。
（調整）		
評価性引当額の増減	3.5	
受取配当等永久に益金に算入されない項目	13.9	
交際費等永久に損金に算入されない項目	7.3	
住民税均等割等	0.5	
所得税額控除による税額控除	0.5	
のれん償却費	44.1	
その他	3.3	
税効果会計適用後の法人税等の負担率	68.4	

（セグメント情報等）

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への 営業収益	54,615,133	9,389,058	1,303,595	213,482	65,521,269

(2) 地域ごとの情報

営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至2021年3月31日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 関連情報**(1)製品及びサービスごとの情報**

(単位：千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への営業収益	50,610,457	9,450,169	1,270,584	233,628	61,564,839

(2)地域ごとの情報**営業収益**

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(関連当事者情報)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 関連当事者との取引**(1)兄弟会社等**

(単位：千円)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金、出資金又は基金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の 子会社	(株)三井住友銀行	東京都千代田区	1,770,996,505	銀行業	%	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売 手数料	3,703,669	未払 手数料	644,246
親会社の 子会社	SMBC日興証券(株)	東京都千代田区	10,000,000	証券業	%	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売 手数料	6,265,593	未払 手数料	890,935

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

2. 親会社に関する注記

株式会社三井住友フィナンシャルグループ(東京証券取引所、名古屋証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場)

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(1) 兄弟会社等

(単位:千円)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金、出資金又は基金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の 子会社	(株)三井住友銀行	東京都千代田区	1,770,996,505	銀行業	%	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売 手数料	3,728,851	未払 手数料	863,159
親会社の 子会社	SMBC日興証券(株)	東京都千代田区	10,000,000	証券業	%	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売 手数料	5,578,226	未払 手数料	1,070,559

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

2. 親会社に関する注記

株式会社三井住友フィナンシャルグループ(東京証券取引所、名古屋証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場)

(1) 株当たり情報

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,369.33円	2,510.93円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失()	17.09円	854.27円

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失		
当期純利益又は当期純損失()(千円)	578,811	28,934,237
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失()(千円)	578,811	28,934,237
期中平均株式数(株)	33,870,060	33,870,060

4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- イ 自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- ロ 運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- ハ 通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）または子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引または店頭デリバティブ取引を行うこと。
- ニ 委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- ホ 上記ハ、ニに掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

5【その他】

イ 定款の変更、その他の重要事項

(イ) 定款の変更

該当ありません。

(ロ) その他の重要事項

当社を存続会社とし、大和住銀投信投資顧問株式会社を消滅会社とする吸収合併（2019年4月1日付）に伴って発生したのれんについて、2021年3月期決算において28,097,346千円の減損損失を計上しました。

ロ 訴訟事件その他会社に重要な影響を与えることが予想される事実
該当ありません。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

イ 受託会社

(イ) 名称 三井住友信託銀行株式会社

(ロ) 資本金の額 342,037百万円（2021年3月末現在）

(ハ) 事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

〔参考情報：再信託受託会社の概要〕

・ 名称 株式会社日本カストディ銀行

- ・ 資本金の額 51,000百万円(2021年3月末現在)
- ・ 事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

ロ 販売会社

(イ) 名称	(ロ) 資本金の額	(ハ) 事業の内容
あかつき証券株式会社	3,067百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
いちよし証券株式会社	14,577百万円	
エイチ・エス証券株式会社	3,000百万円	
S M B C日興証券株式会社	10,000百万円	
株式会社S B I証券	48,323百万円	
a uカブコム証券株式会社	7,196百万円	
岡三オンライン証券株式会社	2,500百万円	
岡地証券株式会社	1,500百万円	
極東証券株式会社	5,251百万円	
P W M日本証券株式会社	3,000百万円	
フィリップ証券株式会社	950百万円	
松井証券株式会社	11,945百万円	
マネックス証券株式会社	12,200百万円	
むさし証券株式会社	5,000百万円	
楽天証券株式会社	7,495百万円	
株式会社関西みらい銀行	38,971百万円	銀行法に基づき、銀行業を営んでいます。
PayPay銀行株式会社	37,250百万円	
株式会社筑波銀行	48,868百万円	
株式会社富山銀行	6,730百万円	
株式会社三井住友銀行	1,770,996百万円	
株式会社みなと銀行	39,984百万円	
信金中央金庫	690,998百万円	信用金庫法に基づき、信用金庫連合会の事業を営んでいます。

資本金の額は、2021年3月末現在。

信金中央金庫の資本金の額の箇所には、出資の総額を記載しております。

2【関係業務の概要】

イ 受託会社

信託契約の受託会社であり、信託財産の保管・管理・計算等を行います。

ロ 販売会社

委託会社との間で締結された販売契約に基づき、日本における当ファンドの募集・販売の取扱い、投資信託説明書(目論見書)の提供、一部解約の実行の請求の受付け、収益分配金、償還金の支払事務等を行います。

3【資本関係】

(持株比率5%以上を記載しています。)

該当ありません。

第3【その他】

1 目論見書の表紙から本文の前までおよび裏表紙の記載について

(1)「金融商品取引法第13条の規定に基づく目論見書である。」旨を記載することがあります。

(2)委託会社の金融商品取引業者登録番号を記載することがあります。

- (3) 委託会社のホームページのアドレスおよび他のインターネットのアドレス(これらのアドレスをコード化した図形等も含む)を記載することがあります。
 - (4) 請求目論見書の入手方法および投資信託約款が請求目論見書に掲載されている旨を記載することがあります。
 - (5) 目論見書の使用開始日を記載することがあります。
 - (6) 投資信託の財産は受託会社において信託法に基づき分別管理されている旨を記載することがあります。
 - (7) 請求目論見書は投資者の請求により販売会社から交付される旨および当該請求を行った場合にはその旨の記録をしておくべきであることを記載することがあります。
 - (8) 「ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。」との趣旨を示す記載をすることがあります。
 - (9) 当ファンドのロゴおよび委託会社のロゴを記載することがあります。
 - (10) ファンドの形態および属性、申込みにかかる事項、ユニバーサルデザインフォントマークを記載することがあります。
 - (11) 写真、イラスト、図案およびキャッチコピーを採用することがあります。また、ファンドの管理番号等を記載することがあります。
- 2 目論見書は電子媒体等として使用される他、インターネット等に掲載されることがあります。
 - 3 当ファンドの投資信託約款の全文を請求目論見書に掲載することがあります。
 - 4 目論見書は、目論見書の別称として「投資信託説明書(交付目論見書)」または「投資信託説明書(請求目論見書)」と称して使用することがあります。
 - 5 評価機関等から当ファンドに対する評価を取得し、使用することがあります。
 - 6 有価証券届出書を個別に提出している複数のファンドの実質的な投資対象資産に共通性がある場合には、当該複数のファンドを一つの投資信託説明書(交付目論見書)で説明することがあります。また、有価証券届出書を個別に提出している複数のファンドにかかる投資信託説明書(交付目論見書)および投資信託説明書(請求目論見書)を一体のものとして使用することがあります。

独立監査人の監査報告書

2021年6月15日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 羽 太 典 明 印指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 菅 野 雅 子 印指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 佐 藤 栄 裕 印**監査意見**

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三井住友DSアセットマネジメント株式会社の2020年4月1日から2021年3月31日までの第36期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三井住友DSアセットマネジメント株式会社の2021年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財

務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の監査報告書

2021年1月12日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 菅野 雅子 印指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松井 貴志 印**監査意見**

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンドの2019年12月3日から2020年11月30日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンドの2020年11月30日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。 2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2021年7月13日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 菅野 雅子 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松井 貴志 印

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンドの2020年12月1日から2021年5月31日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンドの2021年5月31日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2020年12月1日から2021年5月31日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。2. XBR Lデータは中間監査の対象には含まれていません。